はじめにお読みください
設置・接続・受信設定
テレビを見る／便利な使いかた
USB ハードディスクをつないで録る・見る
インターネット／ホームネットワーク
故障かな？／エラーメッセージ
お役立ち情報（仕様や索引）


お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

● ご使用前に「安全上のご注意」（**9**ページ）を必ずお読みください。
● この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができるところに必ず保存してください。
● 製造番号は品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と、保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

# 付属品

リモコン ×1

リモコン用乾電池※
（単３形乾電池）×2

※ アルカリ乾電池を
ご使用ください。

乾電池を入れて
使います。
⇒**20** ページ

B-CAS カード ×1　B-CASカードの台紙

- B-CAS カードは、デジタル衛星放送案内チラシと一緒に同梱されています。
- 開封すると添付されている契約約款に同意したとみなされます。開封前に必ず契約約款をよくお読みください。

デジタル放送を見るときに
使います。⇒**30** ページ

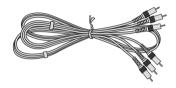
電源コード※
（約 2m）×1

本機に電源を
供給します。
⇒**37** ページ

※ **付属の電源コードは、本機専用です。他の機器に使用しないでください。**
※ イラストと異なる場合がありますが、支障ありません。

HDMI ケーブル（カテゴリー 2／約 2m）
× 1

本機とテレビをつなぎます。
⇒**34** ページ

映像・音声コード（約 1m20cm）× 1

本機とテレビをつなぎます。
⇒**35** ページ

アンテナケーブル（約 2m）× 1

本機とアンテナを
つなぎます。
⇒**32** ～ **33** ページ

LANケーブル（約 2m）× 1

本機とブロードバンド
ルーターなどをつなぎます。
⇒**121** ページ

取扱説明書※（本書）×1

保証書 ×1

※ 当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

# もくじ



- 本書に掲載している画面表示やイラストは説明用のものであり、実際の表示とは多少異なります。
- 本機を廃棄または譲渡する場合には、個人情報の消去（初期化）をお願いします。（⇒ **199** ページ）

設置
デジタル放送
B-CASカード
アンテナ接続
テレビ接続
オーディオ接続
初期設定
アンテナ設定
受信設定
映像･音声出力設定

**テレビを見るための準備をする（本機の設置・接続・受信設定）**
**⇒ 26 ページ**

## はじめに



付属品
お手入れ
各部のなまえ
乾電池の入れかた
ホームメニュー操作

## テレビを見るための準備をする



次のページに続く

# 番組を見る

# USBハードディスクを つないで録る・見る

USBハードディスク



予約確認





次のページに続く

# インターネットで楽しむ

# 困った時のお役立ち情報





次のページに続く

## 仕様・用語・索引

# 安全上のご注意

**本機をお使いになる前に必ず読み、正しく安全にお使いください。**

- この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、つぎのように区分しています。
- 内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

**警告** 人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

**注意** 人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

**図記号の意味**

気をつける必要があることを表しています。

してはいけないことを表しています。

しなければならないことを表しています。

## 警告

ほこりを取る

**電源プラグの刃や刃の付近に、ホコリや金属物が付着しているときは、プラグを抜いて乾いた布で取り除く**

- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

100ボルト以外禁止

**交流 100 ボルト以外の電圧で使用しない**

- 火災・感電の原因となります。

禁止

**電源コードに重いものを載せたり、本機の下敷きにしたりしない**

- 火災・感電の原因となります。

禁止

**電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、加熱したりしない**

- 電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線）交換をご依頼ください。そのまま使用すると、コードが破損して、火災・感電の原因となります。

分解禁止

**本機のキャビネットを外したり、改造したりしない**

- 内部には電圧の高い部分があるため、さわると感電の原因となります。内部の点検、修理は販売店にご依頼ください。

禁止

**異物を入れない**

- 通風孔（キャビネットのすき間）などからもの（可燃性・導電性のものを含む）を入れると、火災・感電の原因となります。特にお子様にはご注意ください。

禁止

**不安定な場所に置かない**

- 落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

水ぬれ禁止

**本機の上に花びん等、水の入った容器を置かない**

- 水がこぼれるなどして中に入ると、火災・感電の原因となります。

次のページに続く

# ⚠警告

水ぬれ禁止

**本機に水が入るような使いかたをしたり、ぬらしたりしない**

- 火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

風呂、シャワー室での使用禁止

**風呂やシャワー室では使用しない**

- 火災・感電の原因となります。

電源プラグを抜く

**内部に水や異物が入ったときは、本機の電源を切り、電源プラグを抜く**

- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

電源プラグを抜く

**落としたり、キャビネットを破損したときは、本機の電源を切り、電源プラグを抜く**

- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店にご連絡ください。

電源プラグを抜く

**煙やにおい、音などの異常が発生したら、本機の電源を切り、電源プラグを抜く**

- 異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。修理を販売店に依頼してください。
- お客様自身による修理は絶対におやめください。

接触禁止

**雷が鳴り出したら、アンテナ線やプラグに触れない**

- 感電の原因となります。

# ⚠注意

禁止

**電源プラグはゆるみのあるコンセントに接続しない**

- 発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店に交換の依頼をしてください。

ぬれ手禁止

**ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない**

- 感電の原因となることがあります。

確実に差し込む

**電源プラグは確実に差し込む**

- 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ホコリが付着して火災・感電の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

禁止

**電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない**

- 電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

禁止

**タコ足配線をしない**

- 火災・感電の原因となることがあります。

禁止

**電源コードを熱器具に近づけない**

- 電源コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。

# ⚠注意

禁止

### 湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かない

- 調理器具や加湿器などのそばに置くと、火災・感電の原因となることがあります。

禁止

### 風通しの悪いところに入れない・密閉した箱に入れない・じゅうたんや布団の上に置かない・布などをかけない

- 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

禁止

### 重いものを置いたり、上に乗ったりしない

- 倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。特にお子様やペットにはご注意ください。

注意

### 通風孔に付着したホコリやゴミをこまめに取り除く

### 内部の掃除は販売店に依頼する

- 内部や通風孔にホコリをためたまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。内部の掃除費用については、販売店にご相談ください。

電源プラグを抜く

### お手入れのときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

- 感電や火災の原因となることがあります。

接続線をはずす

### 移動させるときは、接続されている線などをすべて外す

- 接続線を外さないで移動させると、電源コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

離して配置

### アンテナ工事は、技術経験が必要ですので販売店にご相談ください

- 送配電線の近くに設置してしまうと、アンテナが倒れた際に感電の原因となることがあります。
- BS・110 度 CS デジタル放送受信アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取り付けてください。

### 健康のために、次のことをお守りください

- 連続して使用する場合は、1時間ごとに10 分～15 分の休憩を取り、目を休ませてください。
- 新聞が楽に読める程度の明るさの場所で使用してください。
- この製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、すぐに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診察を受けてください。
- ごくまれに、強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ている際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす方がおられます。このような経験のある方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。また本製品を使用しているときにこのような症状が起きたときは、すぐに使用を中止して医師の診察を受けてください。

## 免責事項

**お客様もしくは第三者がこの製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。**



次のページに続く

# ⚠注意

**アルカリ電池についての安全上のご注意**

- 液もれ・破裂・発熱による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

**電池は幼児の手の届く所に置かない**

- 電池は飲み込むと、窒息の原因となったり、胃などに止まったりして大変危険です。飲み込んだおそれがあるときは、ただちに医師と相談してください。

**電池のアルカリ液がもれたときは素手でさわらない**

- 電池のアルカリ液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。
- 皮膚や衣類に付着した場合は皮膚に傷害を起こすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚の炎症など傷害の症状があるときは、医師と相談してください。

**電池は火や水の中に投入したり、加熱･分解･改造･ショートしない。乾電池は充電しない**

- 電池の破裂・アルカリ液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 電池の外装ラベルをはがしたり、傷つけないでください。発熱事故の原因となることがあります。

**電池はプラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れる**

- 間違えると電池の破裂・アルカリ液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

**指定以外の電池を使わない。新しい電池と古い電池または種類の違う電池を混ぜて使わない**

- 電池の破裂・アルカリ液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

**電池を使い切ったときや、長時間使わないときは、電池を取り出す**

- 電池を入れたままにしておくと、過放電によりアルカリ液がもれ、故障・火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

**保存のしかた**

- ⊕、⊖の方向をそろえて、低温で乾燥した涼しい場所及び湿気の少ない風通しのよい場所に保存してください。

**廃棄のしかた**

- ⊕と⊖をセロハンテープで絶縁して廃棄します。各自治体によって「ゴミの捨てかた」が違います。地域の条例に従ってください。

# 使用上のご注意

## 守っていただきたいこと

### キャビネットのお手入れのしかた

- 汚れは柔らかい布（綿、ネル等）で軽く拭きとってください。化学雑巾（シートタイプのウエット・ドライのものも含め）を使うと本体キャビネットの成分が変質したり、ひび割れなどの原因となる場合があります。
- 硬い布で拭いたり、強くこすったりすると、キャビネットの表面に傷がつきます。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした柔らかい布（綿､ネル等）をよく絞って拭きとり、柔らかい乾いた布で仕上げてください。
- キャビネットにはプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどで拭いたりすると変質したり、塗料がはげることがあります。
- 殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。プラスチックの中に含まれる可塑剤の作用により変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

### 取扱い上のご注意

- 振動の激しいところや不安定なところに置かないでください。また、絶対に落としたりしないでください。故障の原因となります。

### ステッカーやテープなどを貼らないでください

- キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。

### B-CAS カードは必要なときだけ抜き差しする

- 必要以外に抜き差しすると故障の原因となることがあります。
- B-CAS カードの中には IC チップが内蔵されています。折り曲げたり、大きな衝撃を加えたり、端子部に触れたりしないでください。
- 本機に差し込むときは「逆差し込み」や「裏差し込み」にならないように挿入してください。

### 使用が制限されている場所

- 航空機の中など使用が制限または禁止されている場所で使用しないでください。事故の原因となるおそれがあります。

### 国外では使用できません

- この製品が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。(This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.)

### 長期間ご使用にならないとき

- 長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。

電源プラグを抜く

- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

次のページに続く

# 守っていただきたいこと

## アンテナについて

- 妨害電波の影響を避けるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。
  万一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。
- アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。BS・110度CSデジタル放送用のアンテナ線には、必ずBS･110度CSデジタル用アンテナケーブル（市販品）を使用してください。
- アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検、交換することを心がけてください。美しい映像でご覧になれます。特にばい煙の多いところや潮風にさらされるところでは、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、販売店にご相談ください。

## 電磁波妨害に注意してください

- 本機の近くで携帯電話、ラジオ受信機、トランシーバー、防災無線機などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。

## 使用温度について

- 周囲温度は0℃～40℃の範囲内でご使用ください。正しい使用温度を守らないと、故障の原因となります。

## 結露（つゆつき）について

- 本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が起こることがあります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずにお待ちください。そのままご使用になると故障の原因となります。

- 本機を冷え切った状態のまま室内に持ち運んだり、急に室温を上げたりすると、動作部に露が生じ（結露）、本機の性能を十分に発揮できなくなるばかりでなく、故障の原因となることがあります。このような場合は、よく乾燥するまで放置するか、徐々に室温を上げてからご使用ください。

## 低温になる部屋（場所）でのご使用の場合

- 低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形の原因となります。（使用温度：0℃～40℃）

## 雨天・降雪中でのご使用の場合

- 雨天・降雪中でのご使用の場合は、本機をぬらさないようにご注意ください。

## 直射日光・熱気は避けてください

- 窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。
- 直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えます。

## 設置について

- 発熱する機器の上には本機を置かないでください。
- 本機の上には物を置かないでください。

# 本体各部やリモコンボタンのなまえ



## 本体各部

### 前面

**リモコン受光部**
⇒**20**ページ
・リモコンをここに向けて操作します。

**USB2端子**
⇒**90・170・197**ページ

**B-CASカード挿入口**
⇒**30**ページ
B-CASカードは必ず挿入してください。
・B-CASカードはデジタル信号の暗号化を解除する[鍵]のような役割をしていますので、B-CASカードが挿入されていないと、デジタル放送が視聴できません。

**予約ランプ**
⇒**101**ページ
・赤点灯：予約状態

**電源ランプ**
⇒**21**ページ
・緑点灯：動作状態
・赤点灯：待機状態

**電源スイッチ**
⇒**21**ページ

### 底面

・モデル名、電気定格、安全表示、商標などが記載されているラベルは底面にあります。

**モデルラベル**

### 背面

**音声出力端子**
⇒**35**ページ

**USB1端子**
⇒**90・170・197**ページ

**ケーブル固定ホルダー**
⇒**34**ページ

電源コードをつなぐ

**電源入力(AC100V)端子**
⇒**37**ページ

**映像出力端子**
⇒**35**ページ

**D映像（D1/D2/D3/D4）出力端子**
⇒**35**ページ

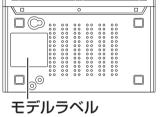
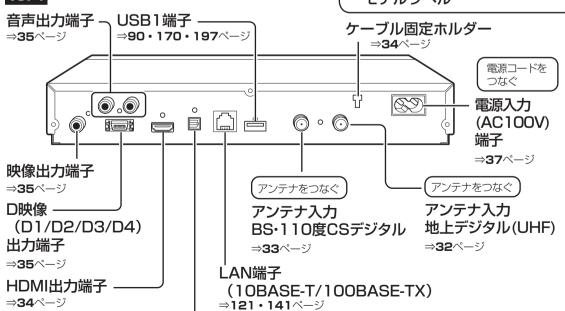
**HDMI出力端子**
⇒**34**ページ

**デジタル音声出力(光)端子**
⇒**36**ページ

アンテナをつなぐ

**アンテナ入力 BS・110度CSデジタル**
⇒**33**ページ

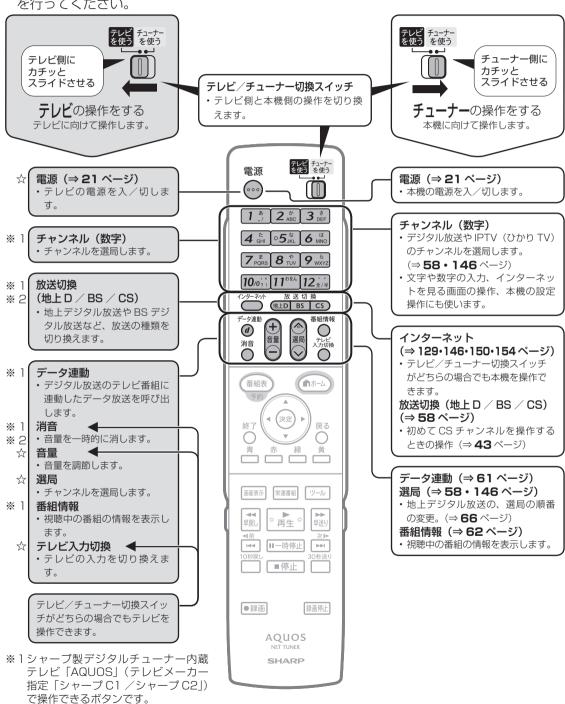
アンテナをつなぐ

**アンテナ入力 地上デジタル(UHF)**
⇒**32**ページ

**LAN端子（10BASE-T/100BASE-TX）**
⇒**121・141**ページ
・インターネットやアクトビラ、IPTV、デジタル放送の双方向通信で 使用します。
（LAN:ローカルエリアネットワークの略称）

# リモコンのボタン

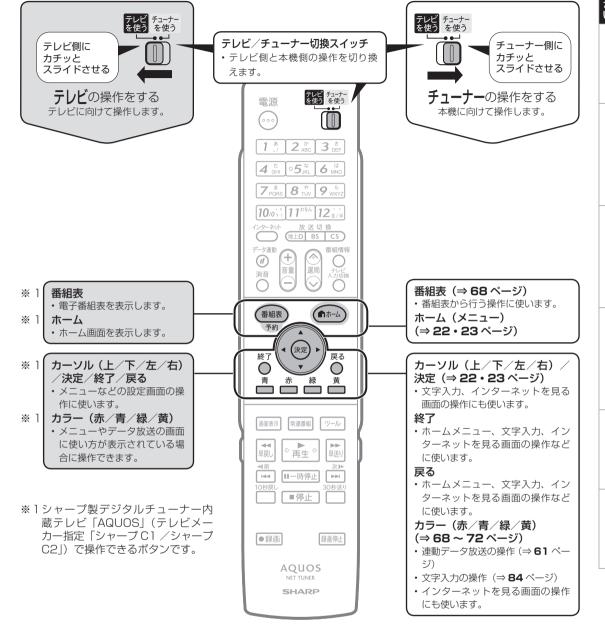
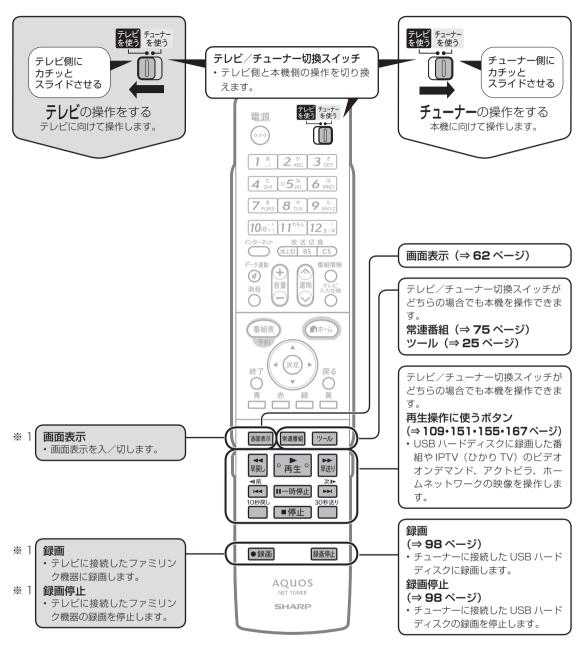
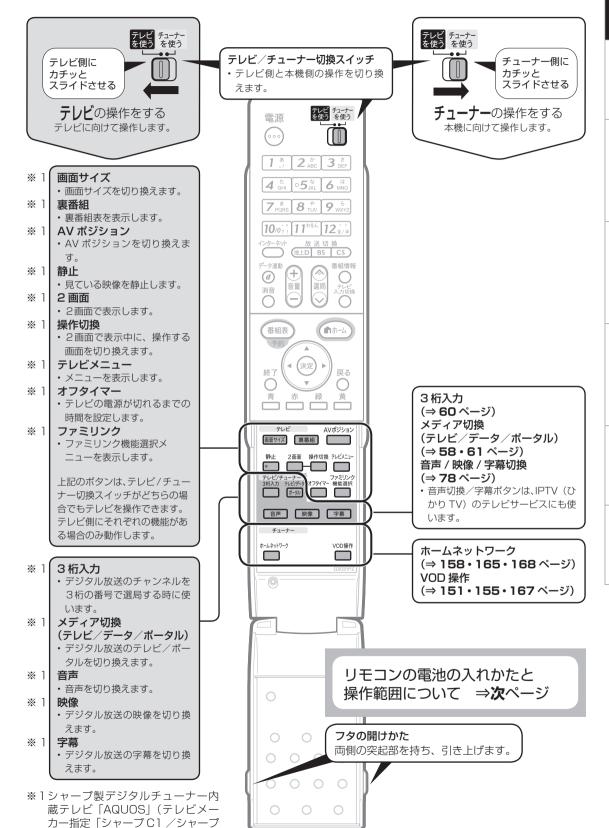
- 本機のリモコンは、本機と国内メーカー 11 社のテレビを操作することができます。
- 工場出荷時は、シャープ製デジタルチューナー内蔵テレビ「AQUOS」が操作できます。それ以外のテレビを操作するときは、「本機のリモコンでテレビを操作する」（⇒ **201** ページ）を行ってください。

※1 シャープ製デジタルチューナー内蔵テレビ「AQUOS」（テレビメーカー指定「シャープ C1 ／シャープ C2」）で操作できるボタンです。
※2 テレビメーカー指定をパナソニック 1、東芝、ソニーに設定したときに操作できるボタンです。
☆国内メーカー 11 社のテレビを操作できるボタンです。

◇**おしらせ**◇

- リモコンを使うと他の機器が動作してしまうとき⇒ **202** ページ

※1 シャープ製デジタルチューナー内蔵テレビ「AQUOS」（テレビメーカー指定「シャープ C1 ／シャープ C2」）で操作できるボタンです。

次のページに続く

※１シャープ製デジタルチューナー内蔵テレビ「AQUOS」（テレビメーカー指定「シャープ C1 ／シャープ C2」）で操作できるボタンです。

※１シャープ製デジタルチューナー内蔵テレビ「AQUOS」（テレビメーカー指定「シャープ C1 ／シャープ C2」）で操作できるボタンです。

## リモコンに乾電池を入れる

### 1 リモコン裏側の電池カバーを開ける

この部分を軽く押しながら、
矢印の方向にスライドします。

### 2 付属の単3形乾電池（アルカリ）を入れる

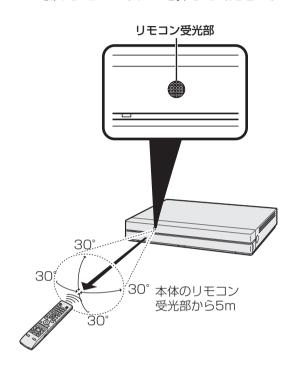
### 3 電池カバーを元どおりに閉める

◇**おしらせ**◇

**乾電池を交換するときは**

- 乾電池は単 3 形のアルカリ乾電池をご使用ください。

## リモコンで操作できる範囲

- リモコン送信の範囲と距離、本体のリモコン受信の範囲と距離を合わせて確実に 1 個のリモコンボタンを押してください。

◇**おしらせ**◇

**リモコン使用上のご注意**

- リモコンには衝撃を与えないでください。
- 水にぬらしたり湿度の高いところに置かないでください。
- リモコンを操作しても時々反応しなくなったときなどは、乾電池の寿命が考えられます。早めに新しい乾電池と交換してください。

# 電源の入れかた

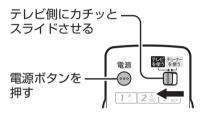
## 電源を入れる

- すべての接続を終了してから、電源を入れてください。

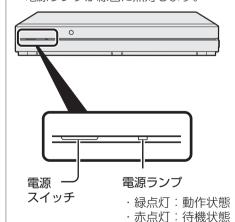
**接続などの基本的な準備のながれ**

- ⇒ **26** ページをご覧ください。

### 1 テレビの電源を入れる

- テレビの主電源が切れているときは、主電源を入れてください。

### 2 リモコンの電源ボタンで電源を入れる

電源 を押す

- 電源ランプが緑色に点灯します。

- もう一度電源ボタンを押すと電源が切れます。
- 本体の電源スイッチでも同様に操作できます。

### 3 繰り返し押し、テレビの入力を本機を接続した入力(「入力3」など)に切り換える

テレビ入力切換 を押す

- 入力が正しく切り換わると、本機の映像がテレビに映ります。
- 初めて電源を入れたときは、「かんたん初期設定」画面になります。かんたん初期設定を行ってください。(⇒ **38** ページ)

◇**おしらせ**◇

- 本機の電源を切る際、電源が切れるまでにしばらく時間がかかることがあります。(本機内部の情報をメモリーに記憶するための時間です。)

# ホームメニューの使いかた

- 本機の設定や操作を行うとき、その入り口となる画面のことを「ホームメニュー」と呼びます。
- ここでは、ホームメニューの見かたや使いかたについて説明します。

## ホームメニューの画面例

**ホームメニュー項目**

**ガイド表示**
- 選択した項目のガイダンスが表示されます。
- 選択した項目により表示内容が変わります。
- この位置、もしくは画面下に表示されます。

**機能選択メニュー項目**
（ホームメニュー項目により、表示されない場合もあります。）
- アイコンを選びます。
- 選んだ機能選択メニュー名が表示されます。

チューナー　ツール　番組表 予約　チャンネル　設 定　ホーム

◂ ▸ メニュー選択 ▼ 項目選択 決定 実行 戻る 終了

視聴準備

かんたん初期設定
テレビ放送設定
通信（インターネット）設定
映像・音声出力設定
起動チャンネル設定 ［通常］
各種設定
個人情報初期化

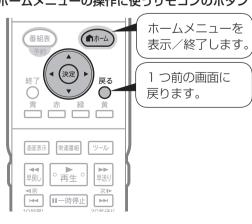
ジャーナルニュース
視聴者が選ぶ「日本のリゾート　ベスト 10」の見どころを徹底紹介！

11/3［火］午前 11:00

**番組タイトルと番組情報**
- 視聴中の番組タイトルが表示されます。
- 視聴中の番組情報が、テロップとして流れます。

**視聴中の画面**
- ホームメニューを呼び出すと、視聴中の画面は縮小表示されます。

**機能別選択・設定項目**
- 項目によって、表示や操作のしかたは異なります。それぞれのページをご覧ください。

**ホームメニューの操作に使うリモコンのボタン**

# ホームメニューの基本的な操作のしかた

## 1 テレビ／チューナー切換スイッチをチューナー側に切り換える

## 2 ホームメニューを表示する

を押す

## 3 ホームメニュー項目を選ぶ

で選び

を押す

チャンネル ⇔ 設定
番組表(予約) ⇔ ツール

- ホームメニュー項目を選び直したいときは、戻るボタンを押します。

## 4 機能選択メニューがある場合は、項目を選ぶ

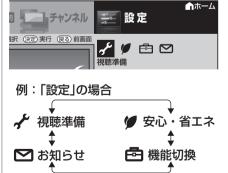
で選ぶ

例：「設定」の場合

視聴準備 ⇔ 安心・省エネ
お知らせ ⇔ 機能切換

## 5 機能別選択・設定項目を選ぶ

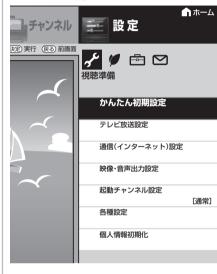
で選び

を押す

- 表示される項目は、状況によって異なります。
- 各項目については、**24** ～ **25** ページをご覧ください。

▼「視聴準備」の機能別項目例

## 6 ガイド表示に従って、操作を進める

で選び

を押す

- 選んだ項目により、さらに項目を選ぶ操作が続くこともあります。
- 項目により、操作のしかたが異なります。ガイド表示をご覧ください。

▼ガイド表示の例

▼設定画面の例

ホームメニューの項目一覧
⇒ **24** ～ **25** ページ

# ホームメニューの項目一覧

## チャンネル　⇒59

- ホームメニューから放送の種類→番組（またはチャンネル）の順に選んで視聴できます。

### 工場出荷時のデジタルチャンネル一覧

（2010 年 8 月現在）

#### 地上デジタル放送のチャンネル

| 数字ボタン（チャンネルボタン） | チャンネル名 | チャンネル番号 |
|---|---|---|
| 1 | NHK 総合・東京 | 011 |
| 2 | NHK 教育・東京 | 021 |
| 3 | – | – |
| 4 | 日本テレビ | 041 |
| 5 | テレビ朝日 | 051 |
| 6 | TBS | 061 |
| 7 | テレビ東京 | 071 |
| 8 | フジテレビジョン | 081 |
| 9 | 東京 MX テレビ | 091 |
| 10 | – | – |
| 11 | – | – |
| 12 | 放送大学 | 121 |

#### BS デジタル放送のチャンネル

| 数字ボタン（チャンネルボタン） | テレビ | | データ | |
|---|---|---|---|---|
| | チャンネル名 | チャンネル番号 | チャンネル名 | チャンネル番号 |
| 1 | NHK BS1 | 101 | – | – |
| 2 | NHK BS2 | 102 | ウェザーニュース | 910 |
| 3 | NHK h | 103 | – | – |
| 4 | BS 日テレ | 141 | – | – |
| 5 | BS 朝日 1 | 151 | – | – |
| 6 | BS-TBS | 161 | – | – |
| 7 | BS ジャパン | 171 | – | – |
| 8 | BS フジ・181 | 181 | – | – |
| 9 | WOWOW | 191 | – | – |
| 10 | スターチャンネル | 200 | – | – |
| 11 | BS 11 | 211 | – | – |
| 12 | TwellV | 222 | – | – |

#### 110 度 CS デジタル放送のチャンネル

| 数字ボタン（チャンネルボタン） | テレビ |
|---|---|
| | チャンネル番号 |
| 1 | 100 |
| 2 | 001 ※ |
| 3 | – |
| 4 | – |
| 5 | – |
| 6 | – |
| 7 | – |
| 8 | – |
| 9 | – |
| 10 | – |
| 11 | – |
| 12 | – |

※ 2010 年 8 月現在は、放送されていません。

◇**おしらせ**◇

- チャンネル一覧は変更されることがあります。

## 設定

- 本機をお使いになるためのさまざまな設定を行うことができます。

### 視聴準備

- 放送を視聴するための設定項目です。

かんたん初期設定　⇒**38**

テレビ放送設定
- チャンネル設定　⇒**48**、**49**、**65**
- アンテナ設定　⇒**44**
- 地域設定　⇒**46**～**47**

通信（インターネット）設定
- LAN設定　⇒**124**
- IPTV設定　⇒**142**、**144**、**149**
- ネットサービス制限設定　⇒**126**、**133**

映像・音声出力設定
- HDMI映像出力設定　⇒**51**
- D端子出力設定　⇒**52**
- 画面サイズ設定　⇒**52**
- デジタル音声出力設定　⇒**53**

起動チャンネル設定　⇒**76**

各種設定
- 暗証番号設定　⇒**82**
- 視聴年齢制限設定　⇒**83**
- ダウンロード設定　⇒**196**
- 時計設定　⇒**63**、**64**
- リモコン番号設定　⇒**202**

個人情報初期化　⇒**199**

### 安心・省エネ

- 電力資源を有効に使用するための設定項目です。

無操作オフ　⇒**81**

## 機能切換

- 本機のいろいろな機能の設定項目です。

| | |
|---|---|
| 視聴操作 | ⇒**60、62、151、155、167** |
| USB-HDD設定 | |
| USB入力の選択 | ⇒**91** |
| 機器の初期化 | ⇒**92** |
| 機器の登録解除 | ⇒**94** |
| 機器の取りはずし | ⇒**91** |
| 常連録画設定 | ⇒**107** |
| 省エネ設定 | ⇒**95** |
| オートチャプター設定 | ⇒**97** |
| 番組表設定 | |
| 番組表取得 | ⇒**73** |
| 表示方式 | ⇒**74** |
| 表示順 | ⇒**74** |
| スキップ設定 | ⇒**50** |
| ジャンルアイコン設定 | ⇒**73** |
| ジャンルおすすめ設定 | ⇒**59** |
| 視聴履歴リセット | ⇒**59、76** |
| 検索設定 | ⇒**72** |
| 画面表示設定 | |
| 文字サイズ | ⇒**80** |
| 表示色 | ⇒**80** |
| 選局効果 | ⇒**64** |
| 字幕表示 | ⇒**79** |
| 番組名表示 | ⇒**64** |

## お知らせ

- 本機が受信した情報を確認するための項目です。

| | |
|---|---|
| 受信機レポート | ⇒**200** |
| 放送局メッセージ | ⇒**196、200** |
| ボード(CSデジタル) | ⇒**200** |
| Ｂ－ＣＡＳカード | ⇒**200** |
| システム動作テスト | ⇒**194** |
| ソフトウェアの更新 | ⇒**197** |

## ツール

- 便利な機能をショートカットメニューにまとめました。
- リモコンのツールボタンを押しても表示できます。

| | |
|---|---|
| 番組情報 | ⇒**62** |
| 視聴メニュー | ⇒**110** |
| お知らせ（受信機レポート） | ⇒**200** |

## 番組表(予約)

- 放送の種類を選び、番組の検索を行うことができます。

### 地上デジタル BSデジタル CSデジタル

| | |
|---|---|
| 番組表 | ⇒**68** |
| 日時検索 | ⇒**69** |
| ジャンル検索 | ⇒**70** |
| 番組詳細検索 | ⇒**70** |
| 予約リスト | ⇒**104** |
| 常連番組 | ⇒**77** |

### IPTV(テレビ)

| | |
|---|---|
| 番組表 | ⇒**149** |
| 日時検索 | ⇒**69** |
| ジャンル検索 | ⇒**70** |
| 番組詳細検索 | ⇒**70** |

### IPTV(ポータル)

| | |
|---|---|
| ポータルリスト | ⇒**150、152** |

# 本機の設置・接続・受信設定の進めかた

## 基本的な準備のながれ

- 本機の設置・接続・受信設定などの基本的な進めかたのながれです。

### 1 本機を設置する場所を決める

⇒27ページ

- 本機を仮置きします。

### 2 本機にB-CAS(ビーキャス)カードを入れる

⇒30ページ

### 3 アンテナをつなぐ

⇒32〜33ページ

- 壁のアンテナ端子のかたちが異なる場合は、「壁のアンテナ端子のかたちが異なる場合」(⇒**下記**)をご覧ください。

### 4 テレビをつなぐ

⇒34〜35ページ

- オーディオとつなぐ場合は、「オーディオをつなぐ」(⇒ **36** ページ)もご覧ください。

### 5 電源コードをつなぐ

⇒37ページ

### 6 ネットワークにつなぐ

⇒118〜123ページ

- インターネット(ブロードバンド)や LAN(家の中のネットワーク)のつなぎかたです。
- IPTV の番組を見る場合には、インターネットへの接続が必要です。

### 7 かんたん初期設定をする

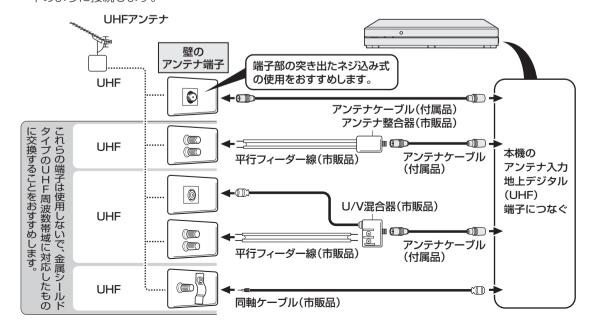
⇒38〜42ページ

- 画面の指示に従って設定を進めます。
- 受信の設定は、個別に行えます。(⇒ **44** 〜 **50** ページ)

- 操作に困ったときは⇒ **176** 〜 **193** ページをご覧ください。

---

**壁のアンテナ端子のかたちが異なる場合**

- 壁のアンテナ端子のかたちが **32** ページの記載と異なる場合は、市販品のケーブルなどを使って、以下のように接続します。

# 本機を置く場所を決める

- 以下のような設置のしかたをしないでください。

  - 風通しの悪いところに入れない
  - 密閉した箱に入れない
  - じゅうたんや布団の上に置かない
  - 布などをかけない
  - 極端に温度が高い場所や低い場所には設置しない（使用温度 0℃～ 40℃）
  - 湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かない。
- 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。壁に埋め込む設置や枠で囲むなどの設置はしないでください。

---

**設置の際には以下の点をお守りください。**

- 傾斜のない、平らな安定した場所に設置してください。すべりやすい面、カーペットなどの柔らかい面、不安定な場所を避けて設置してください。
- 本機の左右それぞれ 10cm 以上のスペースを空けてください。

# 受信できる放送の種類について

UHF アンテナ
地上デジタル放送
を受信できます。

◇おしらせ◇

- ARIB 放送規格の変更により、本機のホームメニューなどの仕様が変わる場合があります。
- ARIB（Association of Radio Industries and Businesses）とは、通信・放送分野の電波利用システムの標準化や、電波利用に関する調査、研究などを行う社団法人の名称です。

◆ 重 要 ◆

- データ放送の双方向通信などで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

## 地上デジタル放送

- 2003 年 12 月から東京・大阪・名古屋の 3 大都市圏の一部地域で開始され、2006 年 12 月に全国の都道府県庁所在地で開始された放送です。

**特長**

- 迫力あるワイド画面とデジタルハイビジョンの高画質
- 高音質とマルチチャンネルのサラウンド放送
- 天気予報やニュースなどの、番組に連動したデータ放送
- 視聴者参加型の双方向通信番組

**受信に必要なアンテナ**

- UHF アンテナが必要です。お使いのアンテナが UHF アンテナであればそのまま使えます（取り替えや調整が必要になることもあります）。**VHF アンテナでは受信できません。**

**地上デジタル放送の CATV 放送対応について**

- 本機で受信できるケーブルテレビ（CATV）の方式は「パススルー方式」（UHF 帯、ミッドバンド［MID］帯、スーパーハイバンド［SHB］帯、VHF 帯）です。トランスモジュレーション方式の場合、ケーブルテレビ専用受信機を介して視聴できます。

## デジタル放送のその他の特長

B-CAS カード

- **デジタル放送を受信するには、B-CAS カードが必要です。本機に B-CAS カードを入れてください。****（⇒ 30 ページ）**

**臨時放送（臨時編成サービス）**

- スポーツ中継の延長などで、臨時に行うマルチチャンネル放送です。案内画面が表示されたときに、決定ボタンで切り換えます。

**イベントリレーサービス**

- スポーツ中継の延長時などに、別チャンネルで続きを放送するサービスです。案内画面が表示されるので、決定ボタンで切り換えます。延長された番組を録画予約していた場合、自動的に追従します。

**マルチビューサービス**

- 一つの番組の中で、カメラアングルを変えて最大 3 つの映像が放送されるサービスです。映像切換ボタンで切り換えます。

**緊急警報放送**

- 地震などの際の緊急警報放送です。案内画面が表示されたときに、決定ボタンで切り換えます。

**ご案内チャンネルの表示**

- 非契約の有料放送事業者の放送番組を選局したとき、「視聴するには契約登録が必要」である旨の案内に加え、代替番組の視聴案内が表示されます。

**ブックマーク**

- コンテンツ画面にブックマーク※アイコンが表示されているときは、その情報（ブックマーク記録コンテンツ）を登録しておき、後でブックマークを一覧表示・選択して、関連チャンネルを呼び出すことができます。
  ※「ブックマーク」とは、しおりのことです。画面によっては、特定のページを表示するための絵文字（ブックマークアイコン）が表示されます。インターネットのブックマークとは異なります。

• BSデジタル放送
• 110度CSデジタル放送

**BS・110 度 CS 共用アンテナ**
BS デジタル放送も 110 度 CS デジタル放送も、このアンテナで受信できます。
( 他の衛星放送は、衛星の向きが違うため受信できません。)

## BS デジタル放送

- 放送衛星（Broadcasting Satellite）を使ったデジタル放送です。
- 地デジ難視対策衛星放送（BS291ch ～ BS298ch）は一般の方は視聴できない放送のため、非視聴に設定されています。この放送を視聴される場合は、スキップ設定を「両方しない」に設定してください。（スキップ設定⇒ **50** ページ）
- 有料放送を視聴するときは、受信契約する必要があります。

**特長**
- 迫力あるワイド画面とデジタルハイビジョンの高画質
- 視聴者参加型の双方向通信番組
- 2 種類のデータ放送（独立データ放送・番組に連動したデータ放送）

**受信に必要なアンテナ**
- BS・110 度 CS デジタル放送共用のアンテナ（市販品）が必要です。

## 110 度 CS デジタル放送

- BS デジタル放送用人工衛星と同じ東経 110 度にある通信衛星（Communication Satellite）を使ったデジタル放送です。おもなサービスに「スカパー！ e2」があります。110 度 CS デジタル放送は一部を除き有料です。
- 受信するには、見たいチャンネルを視聴契約する必要があります。

**特長**
- テーマ別に専門化した多数のチャンネル
- 画面をブックマーク登録し、簡単に再表示可能
- ボード（掲示板）機能でサービス情報の案内を閲覧可能

**受信に必要なアンテナ**
- BS・110 度 CS デジタル放送共用のアンテナ（市販品）が必要です。
- **従来の CS アンテナや BS アナログ用アンテナでは受信できません。また、ブースターや分配器等をご使用になっている場合は、110 度 CS 帯域（2150MHz）まで対応したものに交換する必要があります。**

## BS デジタル放送のみの専用サービス

**降雨対応放送**
- 降雨・降雪による電波減衰時に画質や音質を落とした信号を放送するサービスです。案内画面が表示されたときに、決定ボタンで切り換えます。映像切換ボタンで元の映像に戻れます。

（画面例）

## 110 度 CS デジタル放送のみの専用サービス

**ボード（掲示板）**
- プラットホーム（スカパー！ e2）単位で、いろいろなサービス情報の案内がボード（掲示板）に表示されます。ホームメニューからボード画面を呼び出し、サービス情報を見ることができます。（⇒ **200** ページ）

（画面例）

# B-CAS（ビーキャス）カードと有料放送の受信について

## B-CAS カードを挿入する（B-CAS カードの役割について）

- デジタル放送（地上デジタル放送、BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送）を楽しむために、**B-CAS（ビーキャス）カードを本機に必ず入れてください。** B-CAS カードを入れないと、デジタル放送が映りません。
- B-CAS カードには視聴情報などが記憶されます。
- B-CAS カードの取り扱いについて詳しくは、カードを貼ってある台紙の説明をご覧ください。

**B-CAS カードの抜き差しについて**

- B-CAS カードに関するメッセージが画面に表示されたとき以外は、カードを抜き差ししないでください。
- B-CAS カード挿入口には、本機に付属している B-CAS カード以外のものを挿入しないでください。
- 万一、B-CAS カードを抜く場合は、電源を切り、電源コンセントを抜いた状態で、B-CAS カードを持ち、ゆっくりと抜いてください。

**B-CAS カードは大切に保管してください。**

- 仮に他人があなたの B-CAS カードを使用して有料放送を視聴した場合でも、視聴料はあなたの口座に請求されます。

**B-CAS カードの取り扱いについて**

- 折り曲げたり、変形させたり、傷をつけたりしない
- 重いものを載せたり、踏みつけたりしない
- IC チップには触れない
- 分解、加工しない
- 破損などにより B-CAS カードの再発行を依頼する場合は、費用が必要です。詳しくは、B-CAS カスタマーセンターにご連絡ください。

**B-CAS カードについてのお問い合わせ先**

B-CAS カード　カスタマーセンター
電話　0570-000-250
（2010 年 8 月現在）

付属のB-CASカード

B-CASカードの台紙

B-CAS

BS-Conditional Access System

裏面

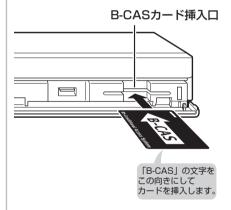
ICチップ

開封すると添付されている契約約款に同意したとみなされます。開封前に必ず契約約款をよくお読みください。

### 1 B-CASカードの台紙の内容を読む

- B-CAS カードは、デジタル衛星放送案内チラシと一緒に同梱されています。

### 2 内容に同意の上でB-CASカードを台紙からはずす

### 3 B-CASカードを正しい向きで奥までしっかり差し込む

- すべての接続を終えて電源を入れた後、「システム動作テスト」（⇒ **194** ページ）を行うと、カード番号が表示され、B-CAS カードが正しく挿入されているか確認できます。

# WOWOW や スカパー！e2 などの 有料放送を見るときは

- 有料放送を視聴するには、スカパー！ e2などの各プラットホーム（運営会社）や放送局との視聴契約が必要です。それぞれの契約申込書に必要事項を記入し、郵送するか、下記にお問い合わせください。

2010 年 8 月現在

## 有料BS・110度CSデジタル放送局

### WOWOW

- **カスタマーセンター**

電話番号 :0120-580807
受付 :9：00 ～ 20：00（年中無休）
ホームページ:http://www.wowow.co.jp/

### スター・チャンネル

- **スター・チャンネル　カスタマーセンター**

電話番号 :0570-013-111
PHS、IP 電話のお客様は 045-339-0399
受付 :10：00 ～ 18：00
ホームページ:http://www.star-ch.jp/

- スター・チャンネル　ハイビジョンの加入申し込みは、下記のスカパー！e2　カスタマーセンターへお問い合わせください。

## 110度CSデジタル衛星サービス会社

### スカパー！e2 （CS1・CS2）

- **スカパー！e2　カスタマーセンター**

電話番号 :0570-08-1212
PHS、IP 電話のお客様は 045-276-7777
受付 :10：00 ～ 20：00（年中無休）
ホームページ:http://www.e2sptv.jp/

◇**おしらせ**◇

- 本機には電話回線端子がありませんので、電話回線を使用した新規加入のお申し込みはできません。

# アンテナをつなぐ（テレビだけをつなぐ場合）

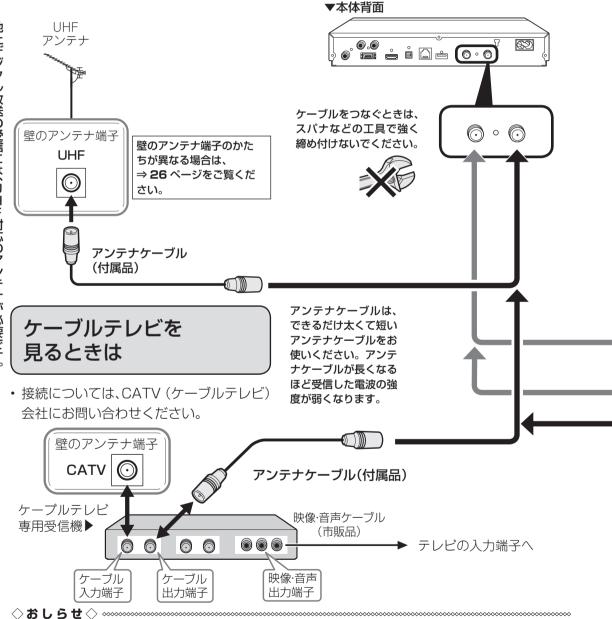
## 地上デジタル放送用アンテナとつなぐ

・地上デジタル放送を見るための接続です。

地上デジタル放送の受信には、UHF対応のアンテナが必要です。
（一部取り替えや調整、ブースターの追加などが必要になることがあります。）

## ケーブルテレビを見るときは

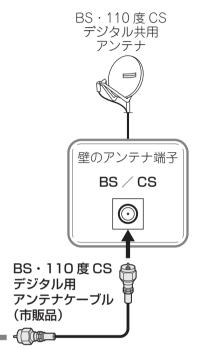
・接続については、CATV（ケーブルテレビ）会社にお問い合わせください。

◇**おしらせ**◇

・CATV（ケーブルテレビ）会社が地上デジタル放送をパススルー方式（⇒ **48** ページ）で再送信している場合は、地上デジタル放送が楽しめます。
・本機で受信できるのは、「UHF 帯」、「VHF 帯」、「ミッドバンド（MID:C13 ～ C22）帯」、「スーパーハイバンド（SHB:C23 ～ C62）帯」です。トランスモジュレーション方式の場合、ケーブルテレビ専用受信機を介して視聴できます。

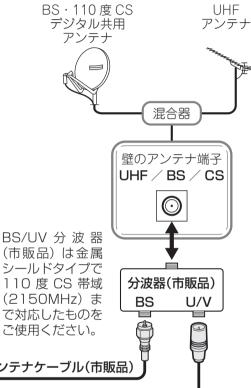
# BS・110度CS デジタル放送用 アンテナとつなぐ

• ご使用の環境により、以下のどちらかの接続を行ってください。

## 個人でアンテナを設置しているとき

（BS・110度CSデジタルとUHFが別の端子のとき）

## マンションなどの共聴システムで受信しているとき

（BS・110度CSデジタルとUHFが混合されているとき）

BS/UV分波器（市販品）は金属シールドタイプで110度CS帯域（2150MHz）まで対応したものをご使用ください。

BS・110度CSデジタル用アンテナケーブル（市販品）

アンテナケーブル（付属品）

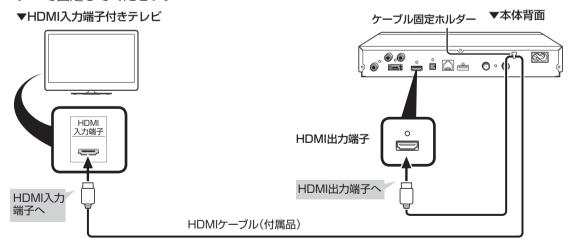
◇**おしらせ**◇

• **接続をやり直すときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。**（⇒**37**ページ）（BS・110度CSデジタルアンテナ入力端子は、BS・110度CSデジタルアンテナに取り付けられたBS･110度CSコンバーターに+15V／+11Vの電源を供給する働きも持っています。この電源は、アンテナに対して電源を供給するためのものです。本機とアンテナの間にブースターなどの機器を取り付けて使用される場合は、専用の電源が必要です。）
• 市販のブースター、アンテナ線や分配器をご使用になる場合は、110度CS帯域（2150MHz）まで対応しているものをご使用ください。（アンテナ線はS-5C-FBなど。）詳しくはお買いあげの販売店にご相談ください。
• 従来のBSアナログアンテナでは、110度CSデジタル放送は受信できません。また、BSデジタル放送も場合によっては映らないことがあります。

# テレビをつなぐ

- 接続の前に、接続する機器と、本機の電源を切ってください。
- 接続ケーブルのプラグは奥までしっかり差し込んでください。しっかり差し込めていないと、画像や音声にノイズや雑音が出る原因となります。
- 接続ケーブルを端子から抜くときは、ケーブルを引っ張らずにプラグを持って抜いてください。
- 接続した機器の再生映像や音声にノイズや雑音が出るときは、接続した機器と本機を十分に離してください。
- テレビと接続した後は、映像出力を設定してください。
  「かんたん初期設定」（⇒ **38** ページ）
  「映像出力や画面サイズを調整する」（⇒ **51** ページ）

## HDMI 入力端子が付いたテレビの場合

- HDMI 端子は、映像と音声の信号を 1 本のケーブルでつなぐことができる端子です。
- 本機の HDMI 出力端子は 1080p の信号出力に対応しています。
- 接続するときは、付属の HDMI ケーブルをお使いください。
- 本機につないだ HDMI ケーブルが誤って強く引かれた場合、端子部が破損するおそれがあります。
  端子部の負荷を軽減して破損防止を図るために、HDMI ケーブルは必ずケーブル固定ホルダーで固定してください。

### HDMI 出力端子から出力される映像信号

● 1080p（60Hz）、720p、1080i、480p

### HDMI 出力端子から出力される音声信号

● 種類：リニア PCM
　サンプリング周波数：48kHz

# D 映像入力端子が付いたテレビの場合

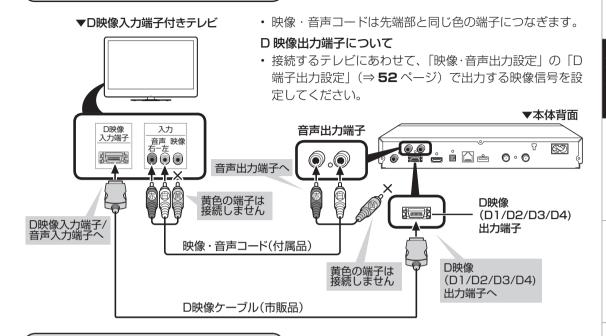
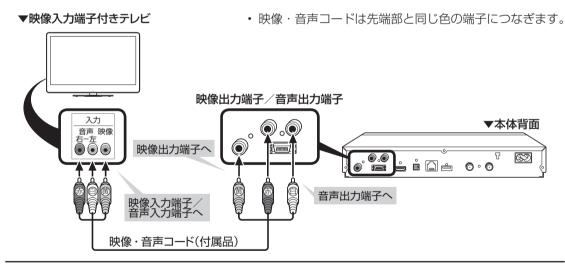
- 映像・音声コードは先端部と同じ色の端子につなぎます。

**D 映像出力端子について**

- 接続するテレビにあわせて、「映像·音声出力設定」の「D 端子出力設定」(⇒ **52** ページ)で出力する映像信号を設定してください。

# 映像入力端子が付いたテレビの場合

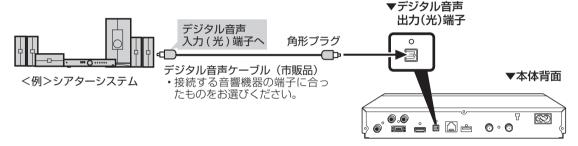
- 映像・音声コードは先端部と同じ色の端子につなぎます。

---

- 本機とテレビは直接接続してください。ビデオデッキなどを経由して本機の映像をテレビに映した場合、コピー防止機能の働きにより映像が乱れることがあります。(本機の映像出力端子または D 映像出力端子から接続した場合)

- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニターが出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本機とモニターを直接接続してお楽しみください。
- お使いのテレビによっては、画面サイズを自動的に切り換える機能が働き、画面の一部が表示されない場合があります。このときは、お使いのテレビの画面サイズを手動で切り換えてください。

# オーディオをつなぐ

## デジタル音声（光）端子が付いたオーディオ機器をつなぐ

- 本機のデジタル音声出力（光）端子は、MPEG2 AAC ／ドルビーデジタル音声フォーマットを出力できます。AAC ／ドルビーデジタル対応の音響機器を接続すると、迫力ある音声で楽しめます。

### デジタル音声出力(光)端子から出力される音声の種類について

| 視聴中のデジタル放送音声等 | リニア PCM※1、AAC、ドルビーデジタル |
|---|---|

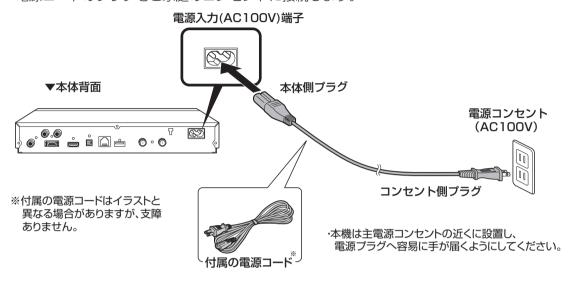
※ 1 48kHz 以下の 2ch 音声が出力されます。

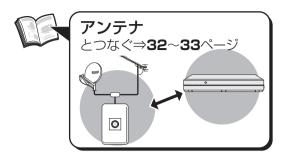
# 電源コードをつなぐ



**⚠注意** **接続が終わるまでは、電源を入れないでください。**

- 電源コードのプラグをご家庭のコンセントに接続します。

◆ **重　要** ◆

- 電源コードのプラグは抜けないように、確実に接続してください。
- 電源プラグは、コンセントに差し込んだ直後に抜かないでください。まれに、初期設定の状態に戻り、「番組予約」などが消去されます。このような場合、必要に応じて再度、設定を行ってください。（再設定できないものもあります。）
- 使用中にいきなり電源プラグを抜いたり、電源をしゃ断したりしないでください。故障の原因になります。

# 放送を受信するために最初に必要な「かんたん初期設定」などの設定をする

- お買いあげ後、B-CAS カードを入れて、初めて電源を入れると「かんたん初期設定」の画面が表示されます。画面に従って操作・設定してください。地上デジタル放送のチャンネルが設定されます。

**ネットワーク機能（インターネットや IPTV など）をお使いになる場合は**

- ブロードバンドルーターと LAN 端子を付属の LAN ケーブルで接続してください。

**かんたん初期設定の画面が表示されないときは**

- ホームメニューから「かんたん初期設定」を行ってください。（⇒ **42** ページ）

## ◆ 接続を確認する

**1** メッセージを確認して決定する

を押す

設定
定
設定
ンテナ設定
アンテナ線の接続はお済みですか？
お済みでない場合は、一旦電源を切り、
「取扱説明書」に
従って正しく接続してください。
次へ

- お使いのテレビによっては、画面サイズを自動的に切り換える機能が働き、画面の一部が表示されない場合があります。このときは、お使いのテレビの画面サイズを手動で切り換えてください。

**途中で設定を中止するときは**

- 電源をお切りください。再度電源を入れると「かんたん初期設定」画面が表示されます。

**B-CAS カードが正しく挿入されていないときは**

- 「B-CAS カードを正しく挿入してください。」と表示されます。
  電源を切り、⇒ **30** ページの手順に従って B-CAS カードを挿入してください。

**リモコンと本体のリモコン番号が異なるときは**

- 「リモコンと本機のリモコン番号が違うため操作できません。」と表示されます。
  ⇒ **202** ～ **203** ページの手順に従ってリモコン番号の設定を行ってください。

**◇おしらせ◇**

- 設定中に戻るボタンで一つ前の画面に戻れます。

## ◆ 映像出力を設定する

- D 映像出力端子／映像出力端子で接続しているときに表示されます。HDMI 端子で接続しているときは、手順 **3** へ進んでください。
- 接続のしかたによって設定項目が変わることがあります。

**2** 画面の表示に従って、接続したテレビの画面サイズを選ぶ

で選び 決定 を押す

ズ設定
設定
レ設定
アンテナ設定

- 「わからない」を選ぶと、「通常（4：3）」に設定されます。

## ◆ 地域と郵便番号を設定する

**3** ①お住まいの地域を選ぶ

で選び 決定 を押す

お住まいの地域を設定してください。

| 北海道 | 東北 |
|---|---|
| 関東 | 甲信越／北陸 |
| 中部／東海 | 近畿 |
| 中国／四国 | 九州／沖縄 |

②お住まいの都道府県または地域を選ぶ

**4** 郵便番号を入力する

1 〜 10 で入力し

決定 を押す

お住まいの郵便番号を入力してください。
1 6 2 - 8 4 0 8
次へ

- 「0」を入力するときは 10 を押します。

## ◆ チャンネルを設定する

**5** 「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

地上デジタル放送の
チャンネル設定をしますか?
設定しない場合は、「しない」を選択してください。
現在の地域設定は○○です。
する　しない

- チャンネル設定が終わるまでしばらくお待ちください。
- 自動的に地上デジタル放送のチャンネルが登録されます。
- 手順 **6** の画面が表示されたらチャンネル設定は完了です。

### チャンネル設定の途中で、「地上デジタル放送のチャンネルが見つかりませんでした。」と表示されたときは

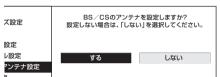
- **地上デジタル放送を受信できる地域の場合**
  電源を切り、電源コンセントを抜いた状態で、UHF アンテナの接続を確認してください。電源を入れ直すと「かんたん初期設定」の画面が表示されます。
- **まだ地上デジタル放送を受信できない地域の場合**
  決定ボタンを押して手順 **6** へ進みます。

次のページに続く

## ◆ BS・CSアンテナを設定する

**6** で選び 決定 を押す

### 「する」または「しない」を選ぶ

- BS・CS アンテナを接続しない場合は「しない」を選び、**次**ページの手順 **8** に進みます。

- 「する」を選んだときは、「BS／CS アンテナ電源自動設定中」の画面が表示されます。次の画面が表示されるまでしばらくお待ちください。

## 次の画面が表示されたときは

- **BS・CS アンテナを接続していないとき**
  「次へ」を選び決定ボタンを押してください。
- **BS・CS アンテナを接続しているとき**
  電源を切り、電源コンセントを抜いた状態で、BS・110 度 CS デジタル用アンテナケーブルの接続を確認してください。(⇒ **32** ～ **33** ページ)
  電源を入れ直すとかんたん初期設定の画面が表示されます。

**上記の画面で「手動で再設定」を選んだときは**

接続確認
画面サイズ設定
地域設定
郵便番号設定
受信強度が60以上になるように
アンテナの向きを調整してください。
BS・CS
アンテナ電源　オート　入　切

- 左右カーソルボタンで、BS・CS アンテナに電源を供給するかを選び、決定ボタンを押したあと、「次へ」で決定ボタンを押すと、**次**ページの手順 **8** の画面が表示されます。

**アンテナ接続を変更したときや移転などで BS・110 度 CS デジタル用アンテナの電源の設定を変えるときは(⇒44～45ページ)**

**7** 決定 を押す

### 受信状態を確認して決定する

- 「受信状態：良好です。【A】」と表示されないときは下記の対処が必要です。

**「受信状態：良好です。【A】」と表示されないときは**

| 画面に表示されるメッセージ例 | 対処のしかた |
|---|---|
| 受信強度が 60 以下です。【B】 | 受信強度が 60 以上になるようにアンテナの向きや接続を調整してください。 |
| アンテナ信号が強すぎます。【C】 | アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しています。ブースターの調整や減衰器の取り付けが必要です。販売店などにご相談ください。 |
| アンテナ信号が不足しています。【C】 | ブースターの調整や取り付けが必要です。販売店などにご相談ください。 |
| アンテナ信号が良くありません。【D】 | 受信強度が 60 以上で表示される場合、アンテナ信号が劣化しています。アンテナの設定が合っているか確認しても改善しない場合は、販売店などにご相談ください。 |
| 受信できません。【E】 | 電源を切り、電源コンセントを抜いた状態で、アンテナの設置やアンテナ線を確認してください。(⇒ **32** ～ **33** ページ) |

◆ IPTVを設定する

8

で選び

決定

を押す

## IPTV(ひかりTV)を見る場合は「する」を選ぶ

**IPTV(ひかり TV)を見るには**

- IPTV サービスの契約、光回線の契約、ブロードバンド環境が必要です。本機をブロードバンド環境につないでおいてください。

IPTVサービスの設定をしますか?
(IPTVサービスを提供する
光ファイバー回線の契約が必要です。)

する　しない

9

決定

を押す

## 「次へ」で決定する

IPTVサービス設定が完了しました。

次へ

◆ 完了を確認する

10

で選び

を押す

## 設定された内容を確認し、間違いがなければ「完了」を選ぶ

かんたん初期設定は、すべて終了しました。
(詳しい操作方法は、付属の
「取扱説明書」をご覧ください。)

[設定内容]

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| B-CASカード | :認識できました |
| 映像出力設定 | :○○ |
| 画面サイズ設定 | :○○ |
| 地域設定 | :○○ |
| 郵便番号 | :〒○○○−○○○○ |
| 地上デジタル | :受信可能 |
| BS/CSアンテナ電源 | :オート |
| IPTV設定 | :利用可能 |

完了　再設定

設定内容が表示されますので確認してください。(テレビとの接続のしかたによって表示内容が変わる場合があります。)

- これで設定は完了です。

映りかたを確かめましょう。
⇒ **58** ページ

放送が受信できないときは
⇒ **54 〜 57** ページ

◇**おしらせ**◇

- B-CAS カードが正しく挿入されているかをテストできます。
(「システム動作テスト」⇒ **194** ページ)

## 引っ越しなどで「かんたん初期設定」をやり直す場合は

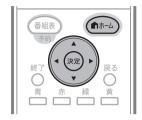
**1** ホームメニューから「設定」を選ぶ

を押し
で選ぶ

**2** 「（視聴準備）」を選ぶ

で選ぶ

**3** 「かんたん初期設定」を選ぶ

で選び
を押す

- 「かんたん初期設定」が表示されますので、かんたん初期設定を行ってください。（⇒ **38** ページ）

## 「かんたん初期設定」を行っても受信できない放送があるときや設定の変更をしたい場合

- 次の設定を行ってください。

| | |
|---|---|
| **デジタル放送用アンテナの設定をする** | • デジタル放送のアンテナの向きの調整や信号の強さのテスト、BS・110 度 CS デジタル放送用アンテナへの電源供給の設定を行います。（⇒ **44** ページ） |
| **お住まいの地域向けの地上デジタル放送を受信するために（地域選択／郵便番号設定）** | • デジタル放送の地域情報を視聴するために、お住まいの地域を選んで郵便番号を入力します。（⇒ **46** ページ） |
| **地上デジタル放送のチャンネルを追加したり設定をやり直すときは** | • 受信できる地上デジタル放送のチャンネルを探します。（⇒ **48** ページ） |
| **デジタル放送のチャンネルの個別設定** | • デジタル放送のチャンネルの設定を個別に変更することもできます。（⇒ **49** ページ） |
| **地デジ難視対策衛星放送を視聴するための設定** | • BS291ch ～ BS298ch は一般の方は視聴できない放送のため、非視聴に設定されています。この放送を視聴する場合は、スキップ設定（⇒ **50** ページ）で「BS デジタル」の「地デジ難視対策衛星放送」を「一括設定」で「両方しない」に設定してください。 |

# 110度CSデジタル放送を視聴するための準備

- 110度CSデジタル放送を初めて選局するときは、CSネットワーク情報を取得する必要があります。次の手順で操作してください。

チューナー側にカチッとスライドさせてから操作してください。

**1** CS を押す

CSデジタル放送を選ぶ

**2** 1 を押す

100chを選んで、約5秒待つ

**3** 2 を押す

001chを選んで、約5秒待つ

- 2010年8月現在CS001chは放送されていません。

**4** 番組表 を押す

選局したい放送局のチャンネル番号が表示されることを確認する

## 選局したい放送局のチャンネル番号が表示されない場合

- 数字ボタン（チャンネルボタン）1 または 2 を押し、目的のチャンネル番号が表示されるまで、約5秒待ちます。（ 1 または 2 を押したとき、「現在放送されていません。[E203]」と表示される場合がありますが、そのままの状態で約5秒待ってください。そのまま待つことでCSネットワーク情報を取得することができます。）

# デジタル放送の受信の設定を個別に行うときは

## デジタル放送用アンテナの設定をする

- デジタル放送用のアンテナの接続を変更したときなどは、再度アンテナ設定画面を見ながらアンテナ電源の設定やアンテナの向きを調整します。（初めて設置するときや引っ越したときなどは、「かんたん初期設定」（⇒ **38** ～ **42** ページ）を行ってください。）
- 地上デジタル放送にはアンテナ電源入／切の設定はありません。

**アンテナ電源の設定**

| 項目 | 内　容 |
|---|---|
| オート | • 個人でアンテナを設置しているときに選びます。<br>• 本機の電源が入っているとき、アンテナ電源の設定を自動的に制御してアンテナに電源を供給します。（電源を切ったときは、アンテナ電源も切れた状態になります。） |
| 入 | • 「オート」を選んでBSデジタル放送が受信できたりできなかったりするときは、「入」を選びます。<br>• 本機の電源が入っているとき、アンテナに電源を供給します。本機の電源を切ったときも、常にアンテナ電源は「入」になります。 |
| 切 | • 共聴アンテナに接続しているときなど、電源を供給しないときに選びます。<br>• アンテナ電源が常に「切」になります。 |

**アンテナ設定画面について**

- 共聴アンテナなどに接続したときの「BS・CS アンテナ電源」の設定を誤って「入」にしたり、新しくアンテナの接続を変更したりした場合で、「アンテナ線の接続や設定に不具合がありますのでアンテナ電源を「切」にしました。受信できない場合は、本体の電源を切ってから、アンテナの接続を確認してください。」などのお知らせが表示されたときは、電源を入れ直してください。
- アンテナ設定画面は無操作のまま 1 分経過しても消えません。消すときは、終了ボタンを押してください。

### アンテナの電源の設定を変える／電波の強さ（受信強度）を確認する

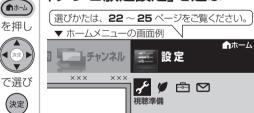
- アンテナに電源を供給するかどうかの設定と、受信強度の確認・調整をします。

◆ 重　要 ◆

- アンテナ電源供給の設定は、アンテナに対して電源を供給するためのものです。もし、本機とアンテナの間にブースターなどの機器を接続して使用される場合は、専用の電源が必要です。

**1** BS を押す

### BSデジタル放送を選ぶ

- 画面に「放送が受信できません」と表示されても、設定はできます。

**2** ホーム を押し　で選び　決定 を押す

### ホームメニューを表示して、「設定」－「（視聴準備）」－「テレビ放送設定」を選ぶ

選びかたは、**22** ～ **25** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

**3** で選び　決定 を押す

### 「アンテナ設定」を選ぶ

# 4 「電源・受信強度表示」を選ぶ

で選ぶ

## ◆ アンテナに電源を供給するための設定

# 5 「オート」「入」「切」のいずれかを選ぶ

で選び

決定

を押す

## ◆ 受信強度の調整

# 6 受信強度が最大になるようにアンテナの向きを調整する

- 受信強度が 60 以上になるように、アンテナの向きを調整してください。（アンテナの向きの調整が済んでいる場合は、この手順は必要ありません。）

# 7 調整が終わったら決定ボタンを押す

を押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇**おしらせ**◇

- 手順 **6** で「受信状態：良好です。【A】」と表示されないときは、「アンテナ受信強度に関するエラーメッセージ」（⇒ **186** ページ）をご覧になり適切な処置を行ってください。
- 受信強度表示はアンテナの角度の最適値を確認するためのものです。表示される数値などは、具体的な受信強度などを示すものではありません。（表示される数値は、受信 C/N※の換算値です。）
  ※受信 C/N とは放送に関する信号とノイズなどの不要な信号の割合です。

## デジタル放送の受信強度の確認（信号テスト）をするときは

- 各デジタル放送の信号テストができます。

（例） BSデジタル放送の信号テストをする

**1** **44ページの手順1〜3を行い、「信号テストーBS」を選び、決定する**

**2** **カーソルボタンで確認したい項目を選び、決定する**

- 現在、信号が送られているのは「BS-1」「BS-3」「BS-9」「BS-13」「BS-15」「BS-17」です。（2010 年 8 月現在）
- 「受信状態：良好です。【A】」と表示されていることを確認してください。
- 「受信状態：良好です。【A】」と表示されないときは、「アンテナ受信強度に関するエラーメッセージ」（⇒ **186** ページ）をご覧になり、適切な処置を行ってください。

**3** **カーソルボタンで「終了」を選び、決定する**

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇**おしらせ**◇

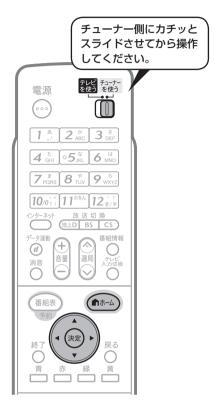
**地上デジタル放送・110 度 CS デジタル放送の受信強度の確認（信号テスト）について**

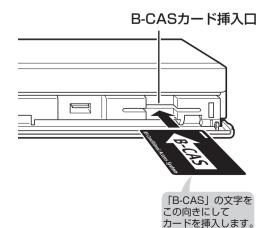
- 手順 **1**（**左記**の手順 **4**）で「信号テストー地上 D」または「信号テストー CS」を選び、決定ボタンを押します。あとは同じ要領で行ってください。

**周波数設定について**

- 手順 **1**（**左記**の手順 **4**）で「周波数設定」を選ぶと、新しい衛星が追加されたり現在の衛星が故障したりした場合などに、新しい周波数を入力することで受信に必要な情報を取得できます。
  通常は、設定する必要はありません。
  （例：BS15 のアンテナ受信周波数 11996 を入力すると 15ch の受信強度が表示されます。）

# お住まいの地域向けの地上デジタル放送を受信するために（地域選択／郵便番号設定）

◆ 重 要 ◆

- B-CAS カードは正しい向きに挿入してありますか。正しい向きに入っていないとデジタル放送が受信できません。（⇒ **30** ページ）

B-CASカード挿入口

## 地域選択／郵便番号設定

- 地上デジタル放送の地域情報を受信するために、地域設定をお住まいの地域に設定します。
- チャンネル設定（⇒ **48** ページ）の前に、必ず地域設定をしてください。
- お客様がお住まいの地域に向けたデジタル放送の緊急ニュースなどの文字情報やデータ放送などの地域情報を受信するために必要です。

### ◆ 地域選択 ◆

**1** ホームメニューを表示して、「設定」－「（視聴準備）」－「テレビ放送設定」を選ぶ

を押し
で選び
を押す

▼ ホームメニューの画面例

**2** 「地域設定」を選ぶ

で選び
決定
を押す

**3** 「地域選択」を選ぶ

で選び
決定
を押す

地域選択
郵便番号設定

現在の地域設定は 東京 です

地域設定を変更する場合は、
[決定] ボタンを押してください
地域設定の変更後は、チャンネル設
地上デジタル － 自動を行ってくだ

◇おしらせ◇

- 「地域選択」は、工場出荷時は「関東」－「東京」に設定されています。
- 地域選択を変更した場合は、「チャンネル設定」から「地上デジタル－自動」を行ってください。

# 4 お住まいの地域を選ぶ

で選び 決定 を押す

定

お住まいの地域を設定してください。

| 北海道 | 東北 |
|---|---|
| 関東 | 甲信越／北陸 |
| 中部／東海 | 近畿 |
| 中国／四国 | 九州／沖縄 |

# 5 お住まいの都道府県または地域を選ぶ

で選び 決定 を押す

定

お住まいの地域を設定してください。

| 茨城 | 栃木 |
|---|---|
| 群馬 | 埼玉 |
| 千葉 | 東京 |
| 東京 島部 | 神奈川 |

## ◆ 郵便番号設定 ◆

# 6 ホームメニューを表示して、「設定」–「(視聴準備)」–「テレビ放送設定」を選ぶ

を押し

で選び

を押す

選びかたは、**22** ～ **25** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

# 7 「地域設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

# 8 「郵便番号設定」を選ぶ

で選び

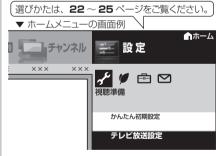
を押す

地域選択
郵便番号設定

お住まいの郵便番号を入力してく

# 9 郵便番号を入力する

1 ～ 10/0 で入力し 決定 を押す

定

お住まいの郵便番号を入力してください。

1 6 2 - 8 4 0 8

- 入力した番号を修正するときは、修正したい欄を左右カーソルボタンで選び、数字ボタン（チャンネルボタン）で入力をやり直します。
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

**◇おしらせ◇**

- 郵便番号で「0」を入力したい場合は、10/0 を押します。

# 地上デジタル放送のチャンネルを追加したり設定をやり直すときは

• 地上デジタル放送のチャンネル設定を再度行う場合の手順です。**チャンネル設定の前に、必ず「地域設定」（⇒ 46 ページ）をしてください。**

• **テレビ／チューナー切換スイッチは、チューナー側にカチッとスライドさせてから操作してください。**

◆ **重　要** ◆

• 「地上デジタル－自動」を行った後で、新しく開始された放送チャンネルを追加する場合、手順 **4** －②で「地上デジタル－追加」を選びます。すでに登録されているチャンネルはそのまま残り、新しく確認されたチャンネルが追加されます。追加が終わったら、「終了」で決定ボタンを押します。

◇**おしらせ**◇

**地上デジタル放送の CATV（ケーブルテレビ）放送対応について**

• CATV による地上デジタル放送の視聴については、お客様が契約されている CATV 会社にお問い合わせください。
• 本機で受信できるケーブルテレビ（CATV）の方式は、「パススルー方式」（UHF 帯、ミッドバンド［MID］帯、スーパーハイバンド［SHB］帯、VHF 帯）です。トランスモジュレーション方式の場合、ケーブルテレビ専用受信機を介して視聴できます。
• CATV パススルー方式とは、CATV 配信局が地上デジタル放送を、内容はそのままで CATV 網に流す放送方式です。この方式では、地上デジタル放送が本来使っている UHF 帯のチャンネルとは異なる他のチャンネルに周波数を変換して再送信することがあります。

## 1 地上デジタル放送を選ぶ

地上D を押す

## 2 ホームメニューを表示して、「設定」－「（視聴準備）」－「テレビ放送設定」を選ぶ

を押し
で選び
を押す

選びかたは、**22** ～ **25** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

## 3 「チャンネル設定」を選ぶ

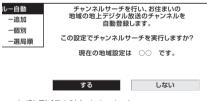
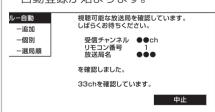
で選び 決定 を押す

## 4 ①「地上デジタル」を選ぶ ②「地上デジタル－自動」を選ぶ

で選び
を押す

地上デジタル－自動
－追加
－個別
－選局順
チャンネルサーチを行い、お住ま
地域の地上デジタル放送のチャン
自動登録します。
この設定でチャンネルサーチを実行し
現在の地域設定は　○○　で

## 5 「する」を選ぶ

で選び
を押す

• 自動登録が始まります。

• 自動登録が終了すると、登録終了の画面が表示され、しばらくすると手順 **3** の画面に戻ります。
• 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

# デジタル放送のチャンネルの個別設定

- 登録したデジタル放送のチャンネルは、次の設定内容を変更できます。

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| **数字ボタン** | • リモコンの数字ボタン(チャンネルボタン)を押したときに受信するチャンネルを設定します。 |
| **枝番** | • 受信した放送局の3桁チャンネル番号が重複している場合は、4桁め(枝番)を変更して区別できます。(地上デジタル放送の場合のみ) |
| **スキップ** | • 選局（∧順／∨逆）ボタン（緑）で選局をしたときに、視聴しないチャンネルを飛ばせます。「する」でスキップが設定され、「しない」で解除されます。 |

◇**おしらせ**◇

**地上デジタル放送の受信チャンネル番号と枝番について**

- 地上デジタル放送では、1 ～ 12 の数字ボタン（チャンネルボタン）の番号のほかに、3 桁のチャンネル番号が付けられています。1 つの放送局が複数の番組を同時に放送する場合には、3 桁のチャンネル番号で区別することになります。
- 3 桁のチャンネル番号は、放送地域内（都府県、北海道は 7 地域）ではそれぞれ別番号になっています。従って、通常は 3 桁で放送番組を特定できます。ただし、お住まいの地域により、隣接する他地域の放送も受信できることがあります。この場合は、3 桁チャンネル番号が重複することがあります。このときは、さらにもう 1 桁（これを「枝番」といいます）を入力して選局することになります。

（例）地上デジタル放送の数字ボタンを変更する

**1** **デジタル放送を選ぶ**

のいずれかを押す

**2** **ホームメニューを表示して、「設定」－「(視聴準備)」－「テレビ放送設定」を選ぶ**

を押し

で選び

決定を押す

選びかたは、**22** ～ **25** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

**3** **「チャンネル設定」を選ぶ**

で選び

決定を押す

ホーム
チャンネル
設定
×××　×××
視聴準備
テレビ放送設定
チャンネル設定

**4** **「地上デジタル」「BSデジタル」「CSデジタル」のいずれかを選ぶ**

で選び

決定を押す

地上デジタル
BSデジタル
CSデジタル
デジタル登録

地上デジタル放送の受信チャンネルの
（チャンネル設定をする前に、必ず地
お住まいの地域に設定しておいてく

- 「BS デジタル」または「CS デジタル」を選んだ場合は、手順 **6** に進みます。

**5** **「地上デジタル－個別」を選ぶ**

で選び

を押す

| 地上デジタル－自動 | チャンネル | 3桁 |
|---|---|---|
| －追加 | テレビ 1 ●●●●● | 051 |
| －個別 | テレビ 2 ●●●●● | 061 |
| －選局順 | テレビ 3 ●●●●● | 121 |
| | テレビ 4 ●●●●● | 041 |
| | テレビ 5 ●●●●● | 021 |

## 6 変更したいチャンネルを選ぶ

で選び
を押す

## 7 「数字ボタン」を選ぶ

で選び
を押す

| ル一自動 | チャンネル | 3桁 | スキップ |
|---|---|---|---|
| 一追加 | テレビ 1 ●●●●● | 051-1 | |
| 一個別 | テレビ 2 ●●●●● | 051-2 | |
| 一選局順 | テレビ 3 ●●●●● | 121 | |
| | テレビ 4 ●●●●● | 041 | |
| | テレビ 5 ●●●●● | 021 | |

変更する項目を選択してください。

数字ボタン　枝番　スキップ　戻る

- 枝番を入力する場合は、「枝番」を選び、1 ～ 9 を押します。
- チャンネルをスキップする場合は、「スキップ」を選び、左右カーソルボタンで「する」を選びます。このメニューで行ったスキップ設定は、**右記**のチャンネルスキップ設定と連動します。

## 8 入力欄に数字を入力して決定する

～
で入力し
を押す

- 数字ボタンが重複している場合は、「数字ボタンが重複しています。置き換えますか？」と表示されます。（枝番の場合は、「枝番が重複しています。置き換えますか？」と表示されます。）

  **数字ボタンを置き換える場合**
  手順 **9** に進みます。

  **置き換えずに別の数字にする場合**
  画面の「戻る」を選び、別の数字を入力して決定ボタンを押してください。

## 9 「確認」を選ぶ

で選び
を押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

## チャンネルスキップ設定

**1** 「地上D」「BS」「CS」ボタンのいずれかを押して、デジタル放送を選ぶ

**2** ホームメニューを表示して、「設定」－「（機能切換）」－「番組表設定」を選ぶ

選びかたは、**22** ～ **25** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

番組表設定

**3** 上下カーソルボタンで「スキップ設定」を選び、決定する

**4** 上下カーソルボタンで「地上デジタル」「BSデジタル」「CSデジタル」のいずれかを選び、決定する

**5** 上下カーソルボタンで「放送事業者」を選び、決定する

- 「スキップ設定を一括で行うか個別に行うかを選択してください。」と表示されます。
- CS デジタルの場合、「放送事業者」でのスキップ設定は選べません。

**6** カーソルボタンで「一括設定」または「個別設定」を選び、決定する

- 「この放送事業者内の全てのチャンネルを番組一覧表と、選局順逆時にスキップしますか？」と表示されます。
- CS デジタルの場合、「一括設定」は選べません。

**7** カーソルボタンで「両方する」「番組表のみ」「選局のみ」「両方しない」のいずれかを選び、決定する

| | |
|---|---|
| 両方する | ・選局時と番組表のどちらもスキップします。<br>・この設定をしたチャンネルは、選局時と、番組表のどちらにも、表示されなくなります。 |
| 番組表のみ | ・番組表のみ表示されなくなります。<br>・選局時は表示されます。 |
| 選局のみ | ・選局時のみ表示されなくなります。<br>・番組表には表示されます。 |
| 両方しない | ・選局時と番組表のどちらもスキップされません。<br>・この設定をしたチャンネルは、選局時と番組表のどちらにも表示されます。 |

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

**◇おしらせ◇**

- 地デジ難視対策衛星放送（BS291ch ～ BS298ch）は一般の方は視聴できないため、工場出荷時の設定は、「両方する」になっています。この放送を視聴する場合は、BS デジタルの「地デジ難視対策放送」を一括設定で「両方しない」に設定してください。

# 映像出力や画面サイズを調整する

- テレビを買い換えたときなど、接続するテレビが変わったときに、本機から出力する映像を設定します。
- テレビが表示できる映像形式でなければ、設定しても正しく表示されません。
  設定前にテレビの説明書を参照し、テレビが表示できる映像形式を確認してください。
- 映像が表示されなくなった場合は、映像出力端子のみ接続してください。映像が表示されますので、設定内容を確認し、正しい設定に変更してください。

## HDMI ケーブルを使って本機とテレビを接続したときは

- 付属の HDMI ケーブルを使って本機とテレビを接続したときに設定します。本機の HDMI 端子から出力される映像を設定します。
- 通常は「オート」に設定してください。

- テレビ／チューナー切換スイッチは、チューナー側にカチッとスライドさせてから操作してください。

### 1 ホームメニューを表示して、「設定」−「(視聴準備)」−「映像・音声出力設定」を選ぶ

を押し
で選び
を押す

選びかたは、22 ～ 25 ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

### 2 「HDMI映像出力設定」を選ぶ

で選び
決定
を押す

### 3 設定したい映像出力を選ぶ

で選び
を押す

### 4 画面が消えてしまった場合は、何も操作しないでしばらく待つ

で選び
決定
を押す

- 元の画面が表示されます。

**画面が正しく表示されている場合は、「する」を選ぶ**

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

### HDMI 映像出力設定の設定項目

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| オート | • 接続した機器に合わせて自動的に出力します。 |
| 1080/60p 固定 | • 1080/60p の映像を出力します。 |
| 1080i 固定 | • 1080i の映像を出力します。 |
| 720p 固定 | • 720p の映像を出力します。 |
| 480p 固定 | • 480p の映像を出力します。 |

**◇おしらせ◇**

- 複数の出力端子が同時に接続されているときは、次の順番に出力されます。
  - HDMI 出力端子（優先度：高）
  - D 映像出力端子
  - 映像出力端子（優先度：低）
- 同時に複数の端子から映像は、出力されません。

## D 映像ケーブルを使って本機とテレビを接続したときは

- D 映像ケーブルを使って接続するときは、接続するテレビの端子の種類に合った「D 端子出力設定」が必要です。

### 1 前のページの手順1を行う

### 2 「D 端子出力設定」を選ぶ

で選び

を押す

### 3 設定したい映像出力を選ぶ

で選び

決定 を押す

### 4 画面が消えてしまった場合は、何も操作しないでしばらく待つ

で選び

決定 を押す

- 元の画面が表示されます。

### 画面が正しく表示されている場合は、「する」を選ぶ

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

**D 端子出力設定の設定項目**

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| D3/D4 | • テレビの D3、D4 映像入力端子と接続するときに設定します。 |
| D2 | • テレビの D2 映像入力端子と接続するときに設定します。 |
| D1 | • テレビの D1 映像入力端子と接続するときに設定します。 |

## 画面サイズを変更したいときは

- 接続するテレビの画面サイズ（横縦比）を選んでください。

### 1 前のページの手順1を行う

### 2 「画面サイズ設定」を選ぶ

で選び

決定 を押す

### 3 「ワイド(16:9)」または「通常(4:3)」を選ぶ

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

**画面サイズ設定の設定項目**

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| ワイド (16：9) | • 画面サイズの横と縦の比が 16：9 のテレビと接続するときに設定します。 |
| 通常（4:3） | • 画面サイズの横と縦の比が 4：3 のテレビと接続するときに設定します。 |

# オーディオ機器で音声を楽しむ

## デジタル音声（光）端子付きのオーディオ機器で聞く

- 本機のデジタル音声出力（光）端子は、MPEG2 AAC/ドルビーデジタル音声フォーマットを出力できます。AAC/ドルビーデジタルサラウンド対応の音響機器を接続すると、迫力ある音声で楽しめます。

### 1 ホームメニューを表示して、「設定」−「(視聴準備)」−「映像・音声出力設定」を選ぶ

を押し

で選び

決定

を押す

選びかたは、22 〜 25 ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

### 2 「デジタル音声出力設定」を選ぶ

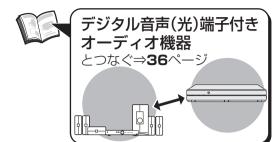
で選び

決定

を押す

### 3 「PCM」または「ビットストリーム」を選ぶ

で選び

を押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

### デジタル音声出力設定の設定項目

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| PCM | AAC/ドルビーデジタルに対応していない機器につなぐときは、「PCM」に設定します。視聴している番組の音声と同じ音声（主、副、主／副）が出力されます。 |
| ビットストリーム | AAC/ドルビーデジタル対応の AV アンプなどをつなぐときは、「ビットストリーム」に設定します。主と副の両方の音声が同時に出力されます。 |

**◇おしらせ◇**

- 接続する機器がビットストリーム /PCM の自動切換に対応していない場合は、機器側の設定を切り換えてください。詳しくは、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。
- 「ビットストリーム」に設定すると、字幕放送や一部のデータ放送の音声が出力されません。
- 本機の電源を切ると、デジタル音声出力（光）端子からは出力されません。
- 本機では通常、デジタル音声出力の内容は音声出力の内容と同じです。（視聴しているときの音声が出力されます。）

# 放送が受信できないときに確かめること

## 放送が受信できないときは

- 受信状態が悪い場合、右のような画面が表示されます。
- 右のような画面が表示されているときに（決定）を押すと、受信状態の一覧が表示されます。
- 受信状態の一覧（下の画面）では、デジタル放送の各チャンネルの受信強度や地上デジタル放送で受信できるチャンネルなどが確認できます。

**受信状態一覧で、最新の状態を表示するには**

- （決定）を押します。（表示が切り換わるまで時間がかかる場合があります。）

**受信状態一覧の画面を消すときは**

- （終了）を押します。

（画面は一例です。）

BS 103chが受信できません。【E202】
リモコンで放送切換や選局を確認ください。または
アンテナの調整・接続を確認ください。雨や雪など
の影響で一時的に受信できない場合もあります。
（決定）で受信状態一覧へ

現在放送されていません。 【E203】
番組表などで放送時間を確認してください。
雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できな
い場合もあります。（決定）で受信状態一覧へ

**現在の受信状態の説明**（画面は一例です。）　　**解決方法**

<地上デジタル>

| 放送局 | 3桁 | | 受信強度 2009/2/19 | 受信強度 現在 | 状態 |
|---|---|---|---|---|---|
| NHK総合･東京 | 011 | 1 | 87 | 64 | A |
| NHK教育･東京 | 021 | 2 | 87 | 65 | A |
| 日本テレビ | 041 | 4 | 90 | 66 | A |
| TBS | 061 | 6 | 82 | 41 | C |
| フジテレビジョン | 081 | 8 | 77 | 35 | C |
| テレビ朝日 | 051 | 5 | 85 | 53 | B |
| テレビ東京 | 071 | 7 | 80 | 39 | C |
| 放送大学 | 121 | 12 | 80 | 43 | C |
| tvk | – | | 32 | 0 | ☆E |

☆が示されているチャンネルは隣接地域向け放送であるため、この地域では受信強度が十分確保できない可能性があります。

<BS･CSアンテナ>

| BS 衛星信号 | 受信強度 現在 | 状態 |
|---|---|---|
| BS–1 | 94 | A |
| BS–3 | 94 | A |
| BS–5 | – | – |
| BS–7 | – | – |
| BS–9 | 94 | A |
| BS–11 | – | – |
| BS–13 | 94 | A |
| BS–15 | 94 | A |
| BS–17 | 94 | A |

| CS 衛星信号 | 受信強度 現在 | 状態 |
|---|---|---|
| CS–2 | 90 | A |
| CS–4 | 86 | A |
| CS–6 | 67 | A |
| CS–8 | 69 | A |
| CS–10 | 46 | B |
| CS–12 | 45 | B |
| CS–14 | 43 | B |
| CS–16 | 56 | D |
| CS–18 | 42 | B |
| CS–20 | 31 | B |
| CS–22 | 41 | C |
| CS–24 | 1 | C |

[受信状態]

| | |
|---|---|
| A | アンテナ信号は良好です |
| B | 受信強度が60以下です |
| C | アンテナ信号が不足しています または、アンテナ信号が強すぎます |
| D | 受信状態が良くありません |
| E | 受信できません |

※良好な受信には、受信強度が60以上必要です。

[設定内容]

| | |
|---|---|
| 地域設定 | :○○ |
| 郵便番号 | :〒000-0000 |
| B-CASカード | :OK |
| BS･CSアンテナ電源 | :オート(切) |
| バージョン情報 | :00000000 0000000 |

（決定）を押す　（戻る）で前の画面に戻る

**地上デジタル放送の受信状態一覧**

**BSデジタル放送と110度CSデジタル放送の受信状態一覧**

**現在の地域設定**
お住まいの地域に設定されていない場合、地上デジタル放送を正しく受信できません。

受信状態の一覧は、直前に視聴していた放送（「地上デジタル」または「BSデジタル」「110度CSデジタル」のいずれか一方）が表示されます。

## 受信できないチャンネルがあるときは

**受信状態一覧の、【ここをお確かめください】の表示内容を確認してください。**

【ここをお確かめください】

チューナー　受信状態一覧　　11/ 3［火］午前11:00

各チャンネルのアンテナ受信状態の一覧表示です。
（決定）キーを押すと受信状態を再確認することができます。

<BS・CS>
一部の放送の受信状態が悪くなっています。
◇設置されているBS·CSアンテナが、BSデジタル·110度CSデジタル放送受信に対応していない
◇アンテナケーブルや分配器などがデジタル対応でない
※アンテナ機器の交換は販売店などにご相談ください。

【ここをお確かめください】
◇BS·CSアンテナがBSデジタル·110度CSデジタルに対応しているかご確認ください。
◇アンテナケーブル、ブースターや分配器などは衛星デジタル放送の受信に対応したものをご使用ください。

- 地上デジタル放送用アンテナとの接続について⇒ **32** ページをご覧ください。
- BS・110 度放送用アンテナとの接続について⇒ **33** ページをご覧ください。
- 「アンテナ接続のワンポイントアドバイス」⇒ **57** ページもご覧ください。
- かんたん初期設定をやり直すとき⇒ **42** ページをご覧ください。
- 受信している放送局をリモコンの数字ボタンに割り当てることができます。
  数字ボタンが割り当てられていない場合は、3 桁入力で選局できます。

▼地上デジタル放送の受信状態一覧

<地上デジタル>

| 放送局 | 3桁 | | 受信強度 2009/2/19 | 受信強度 現在 | 状態 |
|---|---|---|---|---|---|
| NHK総合·東京 | 011 | 1 | 87 | 64 | A |
| NHK教育·東京 | 021 | 2 | 87 | 65 | A |
| 日本テレビ | 041 | 4 | 90 | 66 | A |
| TBS | 061 | 6 | 82 | 41 | C |
| フジテレビジョン | 081 | 8 | 77 | 35 | C |
| テレビ朝日 | 051 | 5 | 85 | 53 | B |
| テレビ東京 | 071 | 7 | 80 | 39 | C |
| 放送大学 | 121 | 12 | 80 | 43 | C |
| tvk | – | | 32 | 0 | ☆E |



- リモコンの数字ボタンを割り当てるには
  ⇒ **49** ページをご覧ください。

**◇おしらせ◇**

**BS デジタル放送の受信状態について**

- 現在、信号が送られているのは「BS-1」「BS-3」「BS-9」「BS-13」「BS-15」「BS-17」です。
  このため、「BS-5」「BS-7」「BS-11」「BS-19」の受信状態は表示されません。
  (2010 年 8 月現在)

**BS・110 度 CS デジタル放送について**

- デジタル放送には有料放送があります。視聴するには、視聴契約する必要があります。
  BS・110 度 CS デジタル放送が受信できない場合は、視聴契約がお済みかどうかご確認ください。

# テレビが正しく映らないときや画質が悪いときは
（[E202] と表示される）

故障ではないことがあります。
お電話をする前に、
ここをお確かめください。

| | こんな症状が出るときは | ▶ここをお確かめください | ▶参照ページ |
|---|---|---|---|
| デジタル放送 | 映像も音声も出ない | ・本機の出力端子とテレビの入力端子は接続されていますか。<br>・テレビの入力は本機を接続した入力に切り換えていますか。<br>・アンテナケーブルは接続されていますか。<br>・端子を間違えて接続していませんか。<br>・アンテナケーブルが切れていませんか。<br>・BS･CS アンテナ電源設定を「オート」にしてみてください。「オート」に設定している場合は「入」にしてみてください。<br>・B-CAS カードは正しく挿入されていますか。 | 34 ～ 35<br>－<br>32～33･57<br>－<br>－<br>44～45<br>30 |
| | 映像にノイズ(モザイク状／ブロック状)や線が入ったり、ちらついたりする。<br>音声が途切れる。<br>映像が映らない／映らなくなる。 | ・アンテナの向きは正しいですか。<br>・「受信状態：良好です。【A】」と表示されていることを確認してください。表示が異なる場合は、「アンテナ受信強度に関するエラーメッセージ」（⇒ **186** ページ）をご覧になり必要な処置をしてください。<br>・110 度 CS デジタル放送の場合は、アンテナケーブルや分配器は 110 度 CS 帯域対応のものを使用していますか。 | －<br>44～45<br>－ |
| | BSデジタル放送の一部のチャンネルが視聴できない | ・WOWOW やスターチャンネルは有料です。視聴するためには契約をしてください。<br>・地デジ難視対策衛星放送については、地デジ難視対策衛星放送受付センターへお問い合わせください。（0570-08-2200） | 31<br>50 |
| | 110度CSデジタル放送が視聴できない | ・アンテナやアンテナケーブル、分波器は 110 度 CS 帯域（2150MHz）まで対応のものを使用していますか。 | 33 |
| | 画面にノイズが出る | ・ノイズが出るときはケーブル同士を離すと軽減されることがあります。<br>・アンテナケーブルは正しく接続されていますか。 | －<br>32～33･57 |
| | 特定のチャンネルだけ映らない | ・有料放送は視聴契約が必要です。<br>・アンテナの受信強度を確認してください。 | 31<br>44～45 |

B-CASカード挿入口

電源･受信強度表示 / 周波数設定 / 信号テスト－地上D / 信号テスト－BS / 信号テスト－CS

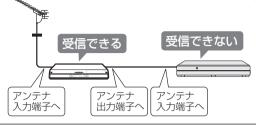
BS衛星信号テスト
BS－1 BS－3 BS－5 BS－7
BS－9 BS－11 BS－13 BS－15
BS－17 BS－19 終了
受信強度 BS－15
現在値 95 最大値 95
受信状態:良好です。【A】

・アンテナの接続については、**32 ～ 33**、**57** ページをご覧ください。

# アンテナ接続の ワンポイントアドバイス

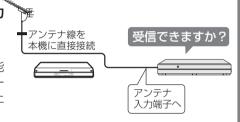
- お住まいの地域やチャンネルによっては電波が弱く、アンテナの接続方法やレコーダーなどの機器との接続により、映らない場合が考えられます。このような場合、アンテナの接続状況を変えていただくと映る場合がありますので、本ページを参考にご確認をお願いします。

### こんなときは

**アンテナ線を、レコーダーを経由して本機に接続している場合に、レコーダーは放送を受信できるのに本機は受信できない。**

### アドバイス

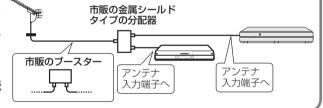
**レコーダーに接続しているアンテナ線を本機の入力に直接接続してみてください。**

**本機が受信できる場合は、本機の故障ではありません。**

- レコーダーに内蔵されているアンテナ分配機能の性能により、本機が受信できないことがあります。レコーダーの出力端子から本機の入力端子に接続するのは止めましょう。

### 解決方法

**アンテナ線を市販の金属シールドタイプの分配器で分配して、レコーダーと本機のそれぞれに接続してください。**

**それでも受信できない場合は…**

- アンテナ線を市販のブースターに接続してください。

### こんなときは

**分配器やブースターを使用している場合に一部のチャンネルだけ映らない。**

### アドバイス

**使用している分配器やブースターをはずして、アンテナ線を本機に直接接続してみてください。**
（レコーダーやパソコンなどの使用を止めて確認してください。これらの機器から発生する電波などによる障害も考えられます。）

**正しく受信できる場合は、本機の故障ではありません。**

- 分配器やブースターの性能により、正しく受信できないことがあります。

### 解決方法

**市販の、地上デジタル放送やＢＳデジタル放送に対応している分配器やブースターと交換してください。**

**それでも受信できない場合は…**

- ご購入のご販売店などにご相談ください。

# 番組を選ぶ（基本的な選びかた）

## 数字ボタンや選局ボタンで番組を選ぶ

• リモコンの基本的なボタンを使って選局してみましょう。

◇**おしらせ**◇
• デジタル放送は B-CAS カードを挿入しないと視聴できません。

B-CAS（ビーキャス）カード
⇒**30**ページ

**数字ボタン（チャンネルボタン）を使った選局と、放送切換ボタンについて**
• チャンネルを切り換えたときに動きの効果がつくように設定できます。（⇒ **64** ページ）

### 1 見たい放送の種類を選ぶ

地上D / BS / CS のいずれかを押す

放送切換
- 地上D：地上デジタル放送
- BS：BS デジタル放送
- CS：110 度 CS デジタル放送※1

※1 110 度 CS デジタル放送を初めて選局するときは、⇒ **43** ページをご覧ください。

• テレビ/データ ポータル を押してメディアを選べます。

→ テレビ → ラジオ※2 → データ →

※2 2010 年 8 月現在、BS デジタルのラジオ放送は行われておりません。ラジオ放送が再開された場合は、上記の順に切り換わります。

### 2 チャンネルを選ぶ

1 ～ 12 または 選局 を押す

• 数字ボタン（チャンネルボタン）または選局ボタン（緑）を押します。

• 登録されているチャンネルの一覧を見る。（⇒ **65** ページ）

• 地上デジタル放送は、選局順が設定できます。（⇒ **66** ページ）
• チャンネルの切り換え時に動きの効果をつけることができます。（⇒ **64** ページ）

### 3 テレビの音量を調整する

音量 や 消音 を押す

• テレビに向けて操作してください。
• 音量ボタンや消音ボタンで調整します。

• 「＋」で音が大きく、「－」で音が小さくなります。

▼本機を AQUOS に接続しているときの例

画面下部に音量レベルが表示されます。

消音
• 一時的に音を消せます。

# ホームメニューから番組を選ぶ

- ホームメニューの番組一覧を表示して、番組名を確認しながら選局してみましょう。

## 1 テレビ／チューナー切換スイッチをチューナー側に切り換える

## 2 ホームメニューを表示して、「チャンネル」を選ぶ

を押し
で選び
を押す

選びかたは、22 ～ 25 ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

## 3 見たい放送の種類を選ぶ

で選ぶ

地上D BS CS

地上デジタル放送
BS デジタル放送
110 度 CS デジタル放送※1

## 4 見たい番組を選ぶ

で選び
決定
を押す

- 選んだ番組に切り換わります。

- 手順 **4** で、1 ～ 12 のボタンを押しても選べます。
- 手順 **4** で決定せずに 青 を押すと、番組情報が表示されます。

## おすすめアイコンを表示する

- ホームメニューから「チャンネル」で見たい番組を探すとき、あなたがよく見ているジャンルの番組の番組情報画面におすすめアイコンを表示します。
- 番組情報画面は、番組を 決定 で選び、青 を押すと表示されます。

おすすめアイコン

- ホームメニューから「設定」－「（機能切換）」－「番組表設定」－「ジャンルおすすめ設定」－「する」を選びます。

**おすすめアイコンが 1 つも付いていない状態に戻すときは**

- ホームメニューから「設定」－「（機能切換）」－「番組表設定」－「視聴履歴リセット」－「する」を選びます。

## 3 桁入力で選ぶ

・3 桁のチャンネル番号（デジタルチャンネル一覧⇒ **24** ページ）を入力しても選局できます。

チューナー側にカチッとスライドさせてから操作してください。

▶フタを開けたところ

**1** 地上D / BS / CS のいずれかを押す

### デジタル放送の種類を選ぶ

**2** 3桁入力 を押す

### 3桁入力欄を表示する

・繰り返し押して放送の種類を切り換えることもできます。

3 桁入力欄

BS ---

**3** 1 〜 10/0 で入力

### 3桁チャンネル番号を入力する

(例)BS デジタル放送の 161 チャンネル(BS-TBS)を入力する

BS 161

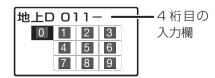
・間違った番号を入力した場合は、3 桁入力ボタンを押してから入力をやり直します。
・「0」を入力するときは 10/0 を押します。

◇おしらせ◇

**ホームメニューから 3 桁入力欄を表示する**

・手順 **2** でホームメニューから「設定」−「(機能切換)」−「視聴操作」−「3 桁入力」を選びます。

**地上デジタル放送の場合は**

・地上デジタル放送でチャンネル番号の重複する放送局がある場合は、4 桁目（枝番）の選択画面が表示されます。数字ボタン（チャンネルボタン）で枝番を入力します。

# データ放送で天気予報や株価などの情報を見る

- データ放送には、番組に連動した「連動データ放送」と、データ放送専門の「独立データ放送」があります。

**データ放送画面の基本操作**

- データ放送は放送局側で制作したメニュー画面により操作が異なりますので、画面の表示に従って操作してください。
- 例えば、カーソルボタン（上・下・左・右）で画面の項目を選んで決定したり、カラーボタン（青・赤・緑・黄）で対応する項目を選んだりして操作します。

## 連動データ放送を表示する

データ連動 d を押す

### 連動データ放送を含む番組の視聴中に、連動データ放送の画面を表示する

（例）

- テレビ放送に戻すときは、もう一度データ連動ボタンを押します。

**◇おしらせ◇**

- 電源を入れた直後やチャンネルを切り換えた直後は、データ連動ボタンを押しても連動データ放送画面が表示されないことがあります。この場合は、約 20 秒待ってからもう一度データ連動ボタンを押してください。（表示されるまでの時間は、放送内容によって異なります。）

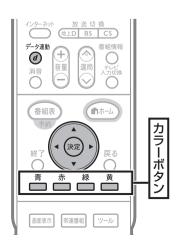
## 独立データ放送の番組から選ぶ

**1** BS を押す

### BSデジタル放送を選ぶ

**2** テレビ/データ ポータル を押す

### 放送の種類をデータ放送に切り換える

**3** 選局 を押す

### 天気予報や株価のチャンネルを選ぶ

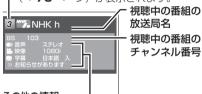
## 放送の種類やチャンネルの確認のしかた

- 放送の種類やチャンネルはテレビ画面のチャンネルサインで確認できます。

**1** 画面表示 を押す

### チャンネルサインを表示する

▼テレビ番組のチャンネルサイン

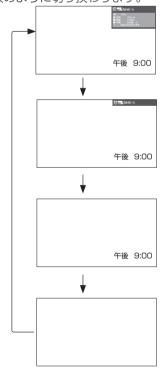
**数字ボタン（チャンネルボタン）の番号**
常連番組選局中は、常連番組アイコン（⇒ **76** ページ）が表示されます。

**視聴中の番組の放送局名**

**視聴中の番組のチャンネル番号**

**その他の情報**
他にも情報がある場合に表示されます。
映像の種類と画質について（⇒ **212** ページ）

**2** 画面表示 を押す

### チャンネルサインの表示を切り換える

- 次のように切り換わります。

- 上記は､｢時刻表示｣(⇒ **63** ページ）を「する」にしている場合です。

## デジタル放送の番組の詳細を知りたいときは

- デジタル放送の番組視聴中に、番組情報が表示できます。

番組情報 を押す

### 番組情報を表示する

**番組情報の画面例**

他にも情報がある場合に表示されます。

- 番組情報の右側に◀▶マークがある場合は、左右カーソルボタンで表示を切り換えられます。
- 終了ボタンを押すと、番組情報が消えます。

**◇おしらせ◇**

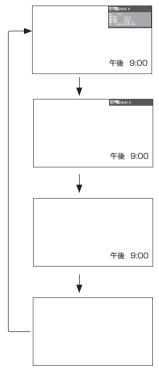
- ホームメニューから「ツール」－「番組情報」または、「設定」－「(機能切換)」－「視聴操作」－「番組情報」を選んでも、番組情報を表示できます。

# 時刻を表示する／時刻表示のタイプを変える

## 時刻表示のしかたを選ぶ

- テレビ／チューナー切換スイッチをチューナー側にし、ホームメニューから「設定」－「(視聴準備)」－「各種設定」－「時計設定」－「時刻表示」で設定します。

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| **する** | • 画面表示ボタンを押すたびに、現在時刻を表示／非表示にします。 |
| **する（30分ごと）** | • 毎時00分と30分に現在時刻を表示します。 |
| **しない** | • 表示しません。 |

- 「する」に設定したときは、画面表示 を押すごとに、以下のように表示が変わります。

◆ 重 要 ◆

- デジタル放送が受信できないなど、時刻が自動設定されないときは、「時刻設定」を行ってください。（⇒ **64** ページ）

## 時刻表示のタイプを変える（時計タイプ）

- 時刻表示するときの、時計のタイプを変えられます。
- テレビ／チューナー切換スイッチをチューナー側にし、ホームメニューから「設定」－「(視聴準備)」－「各種設定」－「時計設定」－「時計タイプ」で設定します。

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| **デジタル** | • 画面にデジタルタイプの時計が表示されます。 |
| **アナログ** | • 画面にアナログタイプの時計が表示されます。 |

**時計タイプ「デジタル」の表示例**

午後 9:00

**時計タイプ「アナログ」の表示例**

◇おしらせ◇

- 「時計タイプ」を「アナログ」に設定していても、ホームネットワークまたはUSBで視聴しているときは、「デジタル」の時計が表示されます。
- ホームネットワークまたはUSBで視聴しているときは、「時計タイプ」の設定ができません。

## 時計を合わせる

- 画面に現在の正しい時刻を表示するには、本機の内蔵時計が正しく合っていることが必要です。
- デジタル放送が受信できないなど、内蔵時計の時刻が自動設定されない場合には、「時刻設定」で合わせてください。

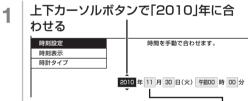
### 自動時刻設定機能について

- デジタル放送を受信している場合やインターネットに接続している場合は、自動的に時刻が設定されます。
- デジタル放送が受信できないなど、自動設定されないときは、「時刻が設定されていません。」と表示されます。この場合は、下記の手動設定を行ってください。

### 手動で時刻を設定する

- テレビ／チューナー切換スイッチをチューナー側にし、ホームメニューから「設定」－「（視聴準備）」－「各種設定」－「時計設定」－「時刻設定」で設定します。

（例）2010 年 11 月 30 日　午前 10 時 30 分に合わせる

**1** 上下カーソルボタンで「2010」年に合わせる

**2** 右カーソルボタンを押す

**3** 上下カーソルボタンで「11」月に合わせる

**4** 右カーソルボタンを押す

**5** 同じようにして「日」「時」「分」を合わせる

**6** 決定ボタンを押す

◇おしらせ◇

- 時刻が自動設定されている場合、「時刻設定」は選べません。
- 設定できる時刻は 12 時間表示です。
- 設定できる日付は、2035 年 12 月 31 日までです。
- 画面表示ボタンを押すと、現在時刻が確認できます。
- 電源プラグをコンセントから抜いたり停電が起きた場合、時刻情報は消去されます。この場合は、時刻設定をやり直してください。

## 番組名を表示する

- 選局したときに、番組名を表示するように設定することができます。
- テレビ／チューナー切換スイッチをチューナー側にし、ホームメニューから「設定」－「（機能切換）」－「画面表示設定」－「番組名表示」で設定します。

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| **する** | • 選局したときに、番組タイトルや放送時間が画面に表示されます。選局したチャンネルで次の番組が 2 分以内に始まる場合は、次の番組名と時間も表示されます。 |
| **しない** | • 何も表示しません。 |

## チャンネルの切り換え時に動きの効果をつける

- チャンネルを切り換えたときに動きの効果がつくよう設定できます。
- テレビ／チューナー切換スイッチをチューナー側にし、ホームメニューから「設定」－「（機能切換）」－「画面表示設定」－「選局効果」で設定します。

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| **する** | • 選局効果を設定します。 |
| **しない** | • 選局効果を設定しません。 |

**「する」に設定したときの画面の切り換わりかた**

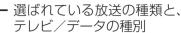
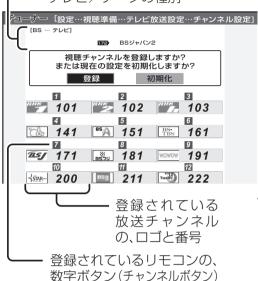
- 選局ボタンで選局したときは、画面の上または下から次のチャンネルに変わります。
- 放送切換ボタンで選局したときは、画面の左または右から次のチャンネルに変わります。
- チャンネルボタンや３桁入力（⇒ **60** ページ）などその他の手順で選局したときは、画面の外周または中央から次のチャンネルに切り換わります。

# 数字ボタンで選局できるチャンネルを確認・変更する

• どの数字ボタン（チャンネルボタン）にどのチャンネルが登録されているかを確認できます。

選ばれている放送の種類と、テレビ／データの種別

登録されている放送チャンネルの、ロゴと番号

登録されているリモコンの、数字ボタン（チャンネルボタン）の番号

## 登録チャンネルを確認する

**1** 地上D BS CS のいずれかを押す テレビ/データ ポータル を押す

### 登録を確認したいデジタル放送に切り換える

• 確認したいデジタル放送の種類（地上デジタル放送／ BS デジタル放送／ 110 度 CS デジタル放送）やメディア（テレビ／データ）を選びます。

**メディアを切り換える場合は**

• テレビ/データ ポータル を押して、メディア（テレビ／データ）を選びます。

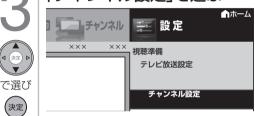
**2**  を押し  で選び  を押す

### ホームメニューを表示して、「設定」－「（視聴準備）」－「テレビ放送設定」を選ぶ

選びかたは、**22** ～ **25** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

**3** で選び 決定 を押す

### 「チャンネル設定」を選ぶ

**4**  で選び 決定 を押す

### 「デジタル登録」を選ぶ

**5**  で選び 決定 を押す

### 「する」を選ぶ

• チャンネルの一覧が表示されます。

• 終了する場合は、ホームボタンを押します。

### チャンネルを登録する

**1** テレビ／チューナー切換スイッチをチューナー側にし、登録したいチャンネルを選局する

**2** 前ページの手順**2**〜手順**5**を行う

**3** 「登録」を選ぶ

で選び 決定 を押す

**4** 登録したい数字ボタン（チャンネルボタン）を押す

で選び 決定 を押す

チューナー ［設定…視聴準備…テレビ放送設定…チャンネル設定］
［BS … テレビ］
172 BSジャパン2
登録先の数字ボタンを押してください。
1 101 / 2 102 / 3 103
4 141 / 5 151 / 6 161
7 171 / 8 181 / 9 191
10 200 / 11 211 / 12 222

- 登録確認画面が表示されます。
- 終了する場合は、ホームボタンを押します。（押さなくても、しばらくすると画面表示は消えます。）

**◇おしらせ◇**

- 登録できるのは、各デジタル放送ネットワーク（地上、BS、CS）の各メディア（テレビ／データ）につき 12 局までです。
- 設定を工場出荷時の状態に戻したいときは、手順 **3** で「初期化」を選び、決定ボタンを押したあと左右カーソルボタンで「する」を選び、決定ボタンを押します。
- 手順 **4** のデジタル登録画面を表示中に、各放送切換ボタンまたはテレビ／データ／ポータルボタンを押すと、放送の種類とテレビ／データが切り換わり、その放送のデジタル登録画面が表示されます。
- 放送のないメディア（テレビ／データ）には切り換わりません。

## 選局ボタンの選局順を変更する（地上デジタル放送のみ）

- 工場出荷時は、3 桁のチャンネル番号順に選局されます。この順番を番組表（⇒ **67** ページ）に表示されている順番に変更することもできます。

**1** テレビ／チューナー切換スイッチをチューナー側にし、前ページ手順**1**で地上デジタル放送を選ぶ

**2** 前ページの手順**2**〜手順**3**を行う

**3** 「地上デジタル」を選ぶ

で選び

を押す

**4** 「地上デジタル一選局順」を選ぶ

で選び

を押す

**5** 「モード1」または「モード2」を選ぶ

で選び 決定 を押す

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| モード 1 | • 放送局推奨の番組表並び順で選局できます。 |
| モード 2 | • チャンネル番号（3 桁）の順番で選局できます。 |

- 操作を終了する場合はホームボタンを押します。

# 番組表の使いかた

**IPTV の番組表について**
- ⇒ **149** ページをご覧ください。

- テレビ画面にデジタル放送の番組表を表示して、その中から番組を選べます。

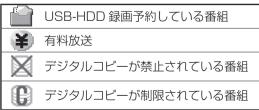
## 番組表の画面例

## ジャンルを示すアイコン

| アイコン | ジャンル |
|---|---|
| | おすすめ |
| | スポーツ |
| | ドラマ |
| | バラエティ |
| | アニメ／特撮 |
| | 劇場／公演 |
| | 福祉 |

| アイコン | ジャンル |
|---|---|
| | ニュース／報道 |
| | 情報／ワイドショー |
| | 音楽 |
| | 映画 |
| | ドキュメンタリー／教養 |
| | 趣味／教育 |

## 番組情報を示すアイコン

| アイコン | 内容 |
|---|---|
| | USB-HDD 録画予約している番組 |
| | 有料放送 |
| | デジタルコピーが禁止されている番組 |
| | デジタルコピーが制限されている番組 |

## 表示される情報の期間

- テレビ放送……8 日分
- データ放送……最低 1 日分
- 表示時間………3 時間または 6 時間
  （文字サイズの設定によって変わります。⇒ **80** ページ）

◇**おしらせ**◇

**本書に記載の番組表の画面例について**

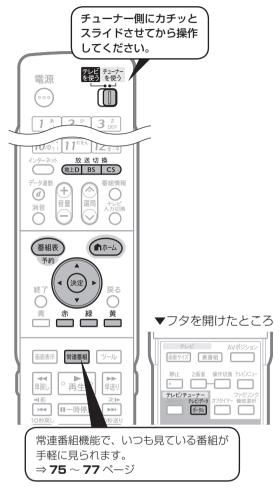
- 本書では、おもに地上デジタル放送の番組表の画面例で記載しています。
- 本書に記載の番組表は、画面に情報を多く表示できるように設定したものを例にしています。「文字サイズ」（⇒ **80** ページ）を「標準」に、「表示方式」（⇒ **74** ページ）を「モード 1」に設定すると、画面に情報を多く表示できるようになります。

**地上デジタル放送の番組表の取得について**

- 地上デジタル放送の番組表は、各チャンネルから取得する必要があります。一度、各チャンネルを選局すれば番組表を取得できます。
- 「番組表取得」の設定で、電源待機中に番組表を自動で取得することもできます。（⇒ **73** ページ）

# 番組表で番組を選ぶ

・番組表を表示して、選局してみましょう。

◇**おしらせ**◇

**番組表の表示中に次の操作をしたときは、一時的に音声が停止します。**

・カーソルボタンで別のチャンネルを選んだとき
・放送切換ボタン（地上Ｄ・BS・CS）で放送の種類を切り換えたとき
・赤ボタンでジャンル検索画面を表示したとき
・緑ボタンで日時検索画面を表示したとき
・黄ボタンで予約リスト画面を表示したとき
・常連番組の番組欄から通常の番組表に戻るとき

**放送中の他の番組（裏番組）を調べることができます。**

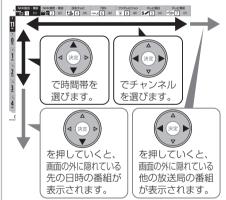
・操作のしかたは、「ホームメニューから番組を選ぶ」（⇒ **59** ページ）をご覧ください。

## 1 番組表を表示する

を押す

・放送切換ボタンやテレビ／データ／ポータルボタンで、放送の種類（番組表の表示内容）を変更できます。
・ホームメニューから表示する場合は、「番組表（予約）」から放送の種類、「番組表」の順に選びます。

**モード 1 の画面例**
**（放送局名の表示は変更になることがあります。）**

・番組表の表示方式を切り換えることができます。（⇒ **74** ページ）

## 2 見たい番組を選ぶ

で選ぶ

・現在の時間帯より前の番組表は表示できません。

## 3 決定する

を押す

・放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。
・放送予定の番組を選んだときは、予約選択画面になります。

・番組表を閉じるときは、 を押して閉じます。

# 番組内容の紹介（番組情報）を見る

## 1 番組表を表示する

を押す

- 表示のしかた⇒ **68** ページ

## 2 内容を確認したい番組を選ぶ

で選ぶ

## 3 番組情報を見る

青

を押す

- 番組情報が表示されます。

- 番組情報案内に従って、カラーボタン、テレビ／データボタン、カーソルボタンを使い、希望する情報を選択します。

### 視聴中の番組の情報を見るには

- （ホーム）を押してホームメニューを表示させると、画面下部に視聴中の番組情報が表示されます。（番組表を表示する必要はありません。）

# 日時で番組を探す

## 1 番組表を表示する

を押す

- 表示のしかた⇒ **68** ページ

## 2 日時検索の画面を表示する

緑

を押す

- ホームメニューから日時検索することもできます。

## 3 時間帯を選ぶ

で選び

決定

を押す

- 緑ボタンと黄ボタンで日にちを変更できます。

## 4 見たい番組を選ぶ

で選び

を押す

- 放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。
- 放送予定の番組を選んだときは、予約選択画面になります。

# ジャンルから番組を探す

## 1 番組表を表示する

を押す

- 表示のしかた⇒ **68** ページ

## 2 ジャンル検索の画面を表示する

赤
を押す

**ジャンル検索の画面例**

選択している日にち

ジャンル　番組

## 3 見たいジャンルと日にちを選ぶ

で選び
を押す

- 上下カーソルボタンでジャンルを、左右カーソルボタンで日にちを選ぶと、検索された番組が表示されます。
- 「おすすめ」を選ぶと、過去の視聴履歴をもとにあなたへのおすすめ番組を検索します。

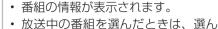
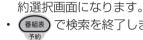
## 4 決定する

を押す

- カーソルが番組に移動し、番組を選べるようになります。

## 5 番組を選ぶ

で選び
決定
を押す

- 番組の情報が表示されます。
- 放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。
- 放送予定の番組を選んだときは、予約選択画面になります。
- 番組表（予約）で検索を終了します。

◇**おしらせ**◇

- ホームメニューからジャンル検索を行う場合は、「番組表（予約）」－（放送の種類）－「ジャンル検索」を選びます。

**ジャンル検索と番組詳細検索の切換えについて**

- ジャンル検索画面でカラーボタン（赤）を押すと、番組詳細検索画面に切り換わります。ジャンル検索画面に戻るときは、戻るボタンを押してください。
- ホームメニューから番組詳細検索を行う場合は、「番組表（予約）」－（放送の種類）－「番組詳細検索」を選びます。

# 検索条件を指定して番組を探す（特徴検索）

テレビを使う　チューナーを使う

チューナー側にカチッとスライドさせてから操作してください。

- 検索条件を選択し、その条件に当てはまる番組を検索できます。
- 工場出荷時は、特徴検索が設定されていません。特徴検索を初めてお使いになるときは、まず検索条件設定をする必要があります。
- 検索条件設定で検索条件を変えられます。

## 検索条件を設定する

### 1 番組表を表示して、番組詳細検索の画面を表示する

番組表予約 を押し 赤 を2回押す

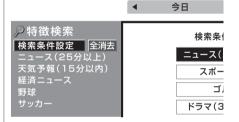
- ジャンル検索→番組詳細検索に、画面が切り換わります。

### 2 「検索条件設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

### 3 検索条件を選ぶ

で選び

を押す

- 5つまで選べます。5つを超えた場合、古いものから削除されます。

#### 検索条件を選んで変更するときは

- 手順 **2** で変更したい検索条件を選び、赤 を押します。次に、「変更する」を選んで決定します。

#### 検索条件を選んで消去するときは

- 手順 **2** で消去したい検索条件を選び、赤 を押します。次に、「消去する」を選んで決定します。

#### 検索条件をすべて消去するときは

- 手順 **2** で「全消去」を選び､決定します。次に、「する」を選んで決定します。

## 検索条件を指定して検索する

### 1 番組表を表示して、番組詳細検索の画面を表示する

番組表予約 を押し 赤 を2回押す

- ジャンル検索→番組詳細検索に、画面が切り換わります。

### 2 検索条件と日にちを選ぶ

で選ぶ

- 上下カーソルボタンで検索条件を、左右カーソルボタンで日にちを選ぶと、検索された番組が表示されます。

### 3 決定する

を押す

- カーソルが番組に移動し、番組を選べるようになります。

### 4 番組を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 番組の情報が表示されます。
- 放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。
- 放送予定の番組を選んだときは、予約選択画面になります。
-  で検索を終了します。

# キーワードで番組を探す（キーワード検索）

- キーワードを入力し、キーワードを含む番組を検索できます。
- 工場出荷時は、キーワードが設定されていません。キーワード検索を初めてお使いになるときは、まずキーワード設定をする必要があります。
- キーワード設定でキーワードを変えられます。

## キーワードを設定する

### 1 番組表を表示して、番組詳細検索の画面を表示する

を押し 赤 を２回押す

- ジャンル検索→番組詳細検索に、画面が切り換わります。

### 2 「キーワード設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

### 3 キーワードを入力する

- ソフトウェアキーボード(⇒**84**ページ）を使って、キーワードを入力します。
- 全角 20 文字まで入力できます。（半角文字は入力できません。）
- 5 つまで追加できます。5つを超えた場合、古いものから削除されます。

**キーワードを選んで変更するときは**

- 手順 **2** で変更したいキーワードを選び、赤 を押します。次に、「変更する」を選んで決定します。

**キーワードを選んで消去するときは**

- 手順 **2** で消去したいキーワードを選び、赤 を押します。次に、「消去する」を選んで決定します。

**キーワードをすべて消去するときは**

- 手順 **2** で「全消去」を選び､決定します。次に、「する」を選んで決定します。

## キーワードを指定して検索する

### 1 番組表を表示して、番組詳細検索の画面を表示する

番組表 予約 を押し 赤 を２回押す

- ジャンル検索→番組詳細検索に、画面が切り換わります。

### 2 キーワードと日にちを選ぶ

で選ぶ

- 上下カーソルボタンでキーワードを、左右カーソルボタンで日にちを選ぶと、検索された番組が表示されます。

### 3 決定する

を押す

- カーソルが番組に移動し、番組を選べるようになります。

### 4 番組を選ぶ

で選び

を押す

- 番組の情報が表示されます。
- 放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。
- 放送予定の番組を選んだときは、予約選択画面になります。
-  番組表 予約 で検索を終了します。

**キーワード検索で、ひらがなとカタカナの区別をしたくないときは**

- ホームメニューから「設定」－「(機能切換)」－「番組表設定」－「検索設定」－「しない」を選びます。

## 地上デジタル放送の番組表をスムーズに表示させる

• 地上デジタル放送の番組表を、電源待機中に自動取得できます。自動取得しておくと、番組表の表示がスムーズになります。

### 1 テレビ／チューナー切換スイッチをチューナー側に切り換える

### 2 ホームメニューを表示して、「設定」－「(機能切換)」－「番組表設定」を選ぶ

ホーム を押し 決定 で選び 決定 を押す

選びかたは、**22**～**25** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

### 3 「番組表取得」を選ぶ

で選び 決定 を押す

| | |
|---|---|
| 番組表取得 | 地上デジタル放送の番組表を自動で取得しますか? |
| 表示方式 | |
| 表示順 | |
| スキップ設定 | する / しな |
| ジャンルアイコン設定 | |
| ジャンルおすすめ設定 | |
| 視聴履歴リセット | |
| 検索設定 | |

### 4 「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

• 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

## 番組表のジャンルアイコンの色を変える

• 番組表のジャンルを示すアイコン（⇒ **67** ページ）の色をお好みにより選択できます。

### 1 「地上デジタル放送の番組表をスムーズに表示させる」(⇒**左記**)の手順**1**～**2**を行う

### 2 「ジャンルアイコン設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

| | |
|---|---|
| 番組表取得 | ジャンルアイコンの設定です |
| 表示方式 | |
| 表示順 | |
| スキップ設定 | |
| ジャンルアイコン設定 | |
| ジャンルおすすめ設定 | |
| 視聴履歴リセット | |
| 検索設定 | |

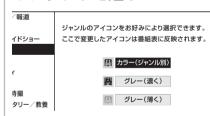
### 3 ジャンル名を選ぶ

で選び 決定 を押す

### 4 「カラー(ジャンル別)」「グレー(濃く)」「グレー(薄く)」のいずれかを選ぶ

で選び 決定 を押す

• 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇**おしらせ**◇

**番組表取得（⇒左記）を「する」に設定した場合は**

• リモコンで電源を切っても、電源が切れるまでにしばらく時間がかかることがあります。（本機が放送局の番組情報を取得しているためです。）

# 番組表の並べかたや表示範囲を変える（表示方式）

・番組表に一度に表示できる範囲の設定ができます。

## 1 ホームメニューを表示して、「設定」–「（機能切換）」–「番組表設定」を選ぶ

を押し

で選び

決定

を押す

選びかたは、**22** ～ **25** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

## 2 「表示方式」を選ぶ

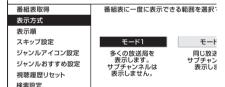
で選び

決定

を押す

## 3 「モード１」または「モード２」を選ぶ

で選び

を押す

番組表に一度に表示できる範囲を選択できます。

モード1
多くの放送局を表示します。サブチャンネルは表示しません。

モード2
同じ放送局のサブチャンネルも表示します。

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| モード１ | • 多くのチャンネル※を同時表示します。（工場出荷時には「モード１」に設定されています。） |
| モード２ | • 同じ放送局のサブチャンネルも表示します。 |

※文字サイズの設定が「標準」のときは、9チャンネル分を表示します。文字サイズの設定が「大きな文字」のときは、7チャンネル分を表示します。

• 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

### ◇おしらせ◇

• 「文字サイズ」（⇒ **80** ページ）を「大きな文字」にしている場合は、「モード２」は選べません。
• 手順 **2** で「表示順」を選ぶと、番組表に表示されるチャンネルの順番を設定できます。
モード１：放送局推奨の並び順になります。
モード２：チャンネル番号順になります。

### 番組表「モード１」の画面例

• 多くのチャンネルを表示できます。

### 番組表「モード２」の画面例

• サブチャンネルを表示できます。

# 常連番組機能で番組を見る

・ 常連番組機能は、いつも見ている番組が手軽に見られる便利な機能です。本機を使い込むうちに、その曜日時刻にいつも見ている番組をすぐに選局できるようになります。

チューナー側にカチッとスライドさせてから操作してください。

◆ **重　要** ◆

・ 常連番組機能は、デジタル放送のテレビ放送にだけ対応する機能です。
・ 本機をご購入いただいて初めてお使いになる場合など視聴履歴がないときは、常連番組機能が正しく動作しません。

◇**おしらせ**◇

・ 曜日と時間帯ごとによく見ていた番組（ジャンル）が常連番組の候補になります。
・ 常連番組は、その時間帯に放送されている番組の中から選ばれます。

# 常連番組ボタンで常連番組を選局する

- リモコンの常連番組ボタンを押して、常連番組を選局できます。

1 地上D BS CS のいずれかを押し 常連番組 を押す

## 常連番組を選局する

- その時刻の常連番組が視聴できます。

常連番組視聴中にチャンネルサインを表示すると、**常連番組アイコン**が表示されます。

◇**おしらせ**◇

- 常連番組の視聴中に番組表を表示すると、常連番組の番組欄を含んだ番組表が表示されます。
- 常連番組の視聴中に常連番組ボタン以外の選局操作をすると、通常の視聴に戻ります。

**常連番組の番組情報を見たいときは**

- 常連番組の視聴中にホームメニューから「設定」－「（機能切換）」－「視聴操作」－「番組情報」を選びます。

## 本機の電源を入れると常連番組が自動で選局されるように設定する

- ホームメニューから「設定」－「（視聴準備）」－「起動チャンネル設定」で設定します。

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| **通常** | • 電源を切った時のチャンネルを表示します。 |
| **常連番組** | • 常連番組を表示します。 |

◇**おしらせ**◇

- 起動チャンネル設定を「常連番組」に設定している場合は、本機の電源を入れると、前回電源を切る直前に見ていたチャンネルが映り、その後に常連番組に切り換わります。
- 常連番組に切り換わる前に選局ボタンまたは終了ボタンを押すと、常連番組への切り換えは解除されます。
- 起動チャンネル設定を「常連番組」に設定していても、録画予約時は、常連番組に切り換わりません。
- 予約の準備中や実行中は、「起動チャンネル設定」の設定内容どおりに動作しない場合があります。
- 電源プラグを抜いたときには、視聴履歴の情報が記録されないことがあります。
- より正しく動作させるためには、「番組表取得」(⇒ **73** ページ) を「する」に設定して、リモコンで電源を切ることをおすすめします。

## 常連番組の視聴履歴を消したいときは

- ホームメニューから「設定」－「（機能切換）」－「番組表設定」－「視聴履歴リセット」－「する」を選びます。

# 番組表で常連番組を選局する

• デジタル放送の番組表から、常連番組を選べます。

## 1 デジタル放送を選ぶ

地上D BS CS のいずれかを押す

• 常連番組機能は、デジタル放送のテレビ放送にだけ対応する機能です。

## 2 通常の番組表を表示する

番組表 予約 を押す

## 3 常連番組の番組欄を表示する

常連番組 を押す

• 番組表の中に、一つのチャンネルのように常連番組が表示されます。

濃い灰色表示は、常連番組としての優先順位が低い番組のため、その放送時間内でも優先順位の高い番組が始まると切り換わります。

## 4 常連番組の番組欄から、常連番組を選ぶ

で選び 決定 を押す

• 放送中の番組を選ぶと、視聴できます。
• 通常の番組表に戻りたいときは、常連番組ボタン／青ボタン／戻るボタンのいずれかを押して戻ります。
• 番組表ボタンまたは終了ボタンを押すと、通常の視聴に戻ります。

**◇おしらせ◇**

• ホームメニューから「番組表（予約）」ー「地上デジタル」「BS デジタル」「CS デジタル」のいずれかを選び、「常連番組」を選んでも、常連番組の番組表を表示できます。

# 音声・映像・字幕を切り換える

## デジタル放送で音声・映像・字幕を切り換える

- 複数の映像（最大４つ）または音声（最大８つ）がある番組をご覧のとき、映像および音声を切り換えて楽しめます。
- 字幕のある番組をご覧のとき、字幕を表示できます。複数の字幕がある番組の場合は、字幕を切り換えて楽しめます。

◀フタを開けたところ

### 複数の音声を切り換える

音声 を押す

#### 音声を切り換える

- ボタンを押すたびに音声が切り換わり、テレビ画面右上のチャンネルサインに音声表示が出ます。
- デジタル放送は「モノラル」への切り換えができません。

**マルチ音声番組のとき**

音声１ ←→ 音声２～８※

※ 番組によって、音声の数は異なります。

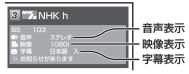
**二重音声番組のとき**

◇おしらせ◇

- マルチ音声番組を受信したときは、前回の選択にかかわらず、「音声１」が選択されます。
- 二重音声番組を受信したときは、前回選択されていた音声が選択されます。
- 二重音声やマルチ音声（ステレオ二重音声）のときの言語表記は、放送からの情報による表示であり、必ずしも表記どおりでないことがあります。

▼テレビ画面のチャンネルサイン

### 複数の映像を楽しむ

映像 を押す

#### 映像を切り換える

- ボタンを押すたびに映像※が切り換わり、テレビ画面右上のチャンネルサインに映像表示が出ます。
  ※番組によって映像の数は異なります。

### 字幕を表示する／複数の字幕を切り換える

字幕 を押す

#### 字幕を表示する(切り換える)

**「字幕表示」を「リモコン切換」に設定している場合**

- 字幕ボタンを押すたび次のように切り換わります。（字幕表示の入／切ができます。）

**字幕が２種類あるとき**

字幕非表示 → 字幕１表示 → 字幕２表示 →（字幕非表示へ戻る）

**字幕が１種類のとき**

字幕非表示 ←→ 字幕表示

**「字幕表示」を「常時表示」「字幕下」「字幕上」「字幕下（自動切換）」「字幕上（自動切換）」のいずれかに設定している場合**

- 字幕ボタンを押すたび次のように切り換わります。（字幕表示の入／切はできません。）

**字幕が２種類あるとき**

字幕１表示 ←→ 字幕２表示

**字幕が１種類のとき**

字幕表示のまま、変化なし

## 字幕表示の設定について

- ホームメニューから「設定」－「（機能切換）」－「画面表示設定」－「字幕表示」で、字幕の表示のしかたを設定します。
- 「リモコン切換」以外のいずれかに設定した場合は、字幕ボタンを押しても字幕表示の入／切を切り換えることができません。
- 「字幕下（自動切換）」または「字幕上（自動切換）」に設定している場合は、字幕放送でない番組に放送局から字幕情報が送られてくると、自動的に映像が縮小される場合があります。

### リモコン切換（工場出荷時の設定）

**字幕オンスクリーン**
- 字幕放送では、字幕ボタンを押して、字幕表示の入／切を切り換えることができます。
- 字幕は映像に重なって表示されます。

字幕表示

を押す

字幕非表示

### 常時表示

**字幕オンスクリーン**
- 字幕放送では、常に字幕が表示されます。
- 字幕は映像に重なって表示されます。

字幕放送のとき

字幕放送ではないとき

### 字幕下

**字幕アウトスクリーン**
- 映像が縮小されます。
- 字幕は映像の下側に表示されます。

字幕放送のとき

字幕放送ではないとき

### 字幕上

**字幕アウトスクリーン**
- 映像が縮小されます。
- 字幕は映像の上側に表示されます。

字幕放送のとき

字幕放送ではないとき

### 字幕下（自動切換）

**字幕アウトスクリーン**
- 字幕放送では、自動的に「字幕下」と同じ表示になります。

字幕放送のとき

字幕放送ではないとき

### 字幕上（自動切換）

**字幕アウトスクリーン**
- 字幕放送では、自動的に「字幕上」と同じ表示になります。

字幕放送のとき

字幕放送ではないとき

# 番組表やホームメニューの設定を変える

## 番組表やホームメニューなどの文字の大きさを変える

- 番組表やホームメニューなどに表示される文字の大きさを変えることができます。

### 1 ホームメニューを表示して、「設定」－「(機能切換)」－「画面表示設定」を選ぶ

を押し

で選び

決定を押す

選びかたは、**22** ～ **25** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

### 2 「文字サイズ」を選ぶ

で選び

決定を押す

### 3 「標準」または「大きな文字」を選ぶ

で選び

決定を押す

- 番組表などの文字の大きさが変わります。
- 操作を終了する場合はホームボタンを押します。

**◇おしらせ◇**

- 「文字サイズ」を変更すると、番組表の表示方式や表示されるチャンネル数が変わります。
(⇒ **74** ページ)

**「大きな文字」に変更した場合**

表示方式が「モード 1」の場合、番組表に表示されるチャンネルが 7 チャンネル分になります。
表示方式が「モード 2」の場合、「モード 1」に変わります。

**「標準」に変更した場合**

表示方式が「モード 1」の場合、番組表に表示されるチャンネルが 9 チャンネル分になります。

## 番組表やホームメニューなどの配色を変える(表示色)

- 番組表、裏番組一覧（ホームメニューの「チャンネル」)、番組情報、ホームメニュー画面、チャンネル表示画面などの表示色を、「グレー系」「ブルー系」「レッド系」「グリーン系」の 4 種類から選べます。

- ホームメニューから「設定」－「(機能切換)」－「画面表示設定」－「表示色」で設定します。

# 省エネの設定をする

## 操作しない状態のときに電源を切る（無操作オフ）

・本機を操作しない状態が続くと、自動的に電源が切れるように設定できます。

**1** **ホームメニューを表示して、「設定」ー「（安心・省エネ）」ー「無操作オフ」を選ぶ**

を押し
で選び
を押す

選びかたは、**22**～**25** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例



**2** **「30分」または「3時間」を選ぶ**

で選び
決定
を押す

・操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

### ◇おしらせ◇

**無操作オフ機能について**

・工場出荷時は「しない」に設定されています。

# 視聴できる番組や操作を制限する

## 暗証番号を設定し、視聴を制限する

- 視聴する人の年齢制限など、各種の制限を設定できます。これらの制限を設定するときや変更するときに、暗証番号を使います。

チューナー側にカチッとスライドさせてから操作してください。

### 暗証番号設定

**1** ホームメニューを表示して、「設定」−「(視聴準備)」−「各種設定」を選ぶ

を押し
で選び
を押す

選びかたは、22 ～ 25 ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

**2** 「暗証番号設定」を選ぶ

で選び
を押す

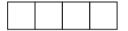
**3** 「する」を選ぶ

で選び
決定
を押す

- 暗証番号を設定している状態で、「しない」を選んだ場合、確認の画面が表示されます。確認の画面で「する」を選ぶと、暗証番号が消去され、「視聴年齢制限設定」「ネットサービス制限設定」「視聴制限レベル」が初期化されます。

## 4 4桁の暗証番号を入力する

1 〜 10/0 で入力

- 「0」を入力したい場合は 10/0 を押します。
- 暗証番号は必ずメモしてください。

## 5 確認のため、再度同じ暗証番号を入力する

1 〜 10/0 で入力

- 間違った番号を入力した場合は、手順 **4** からやり直してください。

## 6 「確認」で決定する

決定 を押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇**おしらせ**◇

**暗証番号を忘れたときは**

- 受信契約されている、有料放送の放送局（WOWOW やスターチャンネルなど）までご連絡ください。放送局で暗証番号を消去します。暗証番号の消去には手数料がかかります。（2010 年 8 月現在）

**暗証番号を変更するときは**

①**前**ページの手順 **1** 〜 **2** を行う
- 暗証番号入力画面が表示されます。

②数字ボタン（チャンネルボタン）で、暗証番号を入力する
- 暗証番号を入力すると、暗証番号を設定するときの画面になります。暗証番号を設定するときと同じ要領で設定をやり直してください。

## 視聴年齢制限設定

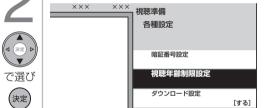
- 年齢制限のある番組の視聴を 4 〜 20 歳の範囲で制限します。
- この設定をするには、暗証番号設定（⇒**前**ページ）が必要です。

◇**おしらせ**◇

- IPTV の成人向けチャンネルやコンテンツを視聴するためには、視聴年齢制限設定が必要です。視聴年齢制限を「20 歳」または「無制限」に設定すると、番組表などに成人向けチャンネルが表示されます。

## 1 前ページの手順1を行う

## 2 「視聴年齢制限設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

## 3 暗証番号を入力する

1 〜 10/0 で入力

## 4 年齢の入力欄を選び、制限する年齢の上限を入力する

で選び

〜 10/0 で入力し

を押す

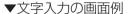
- 制限しない場合は「無制限」を選び、決定ボタンを押します。

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

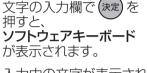
# 文字を入力する（ソフトウェアキーボード）

・本機の操作で文字の入力が必要なときは、画面に表示されるソフトウェアキーボードを使って入力します。

番組表のキーワード入力、LAN 設定の IP アドレスの入力、インターネットの検索などで、文字の入力が必要になります。

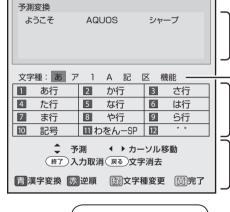
▼文字入力の画面例

文字の入力欄で（決定）を押すと、**ソフトウェアキーボード**が表示されます。

▼ソフトウェアキーボードの画面例
（予測変換候補や文字種などの画面は一例です。）

入力中の文字が表示されます。

**予測変換候補**
保存された履歴によって候補が変わります。

**文字の種類（文字種）**
（緑）で文字種を選びます。
文字種によって、数字ボタンで入力できる文字が変わります。
入力欄によって、選択できる文字種が変わります。

**入力できる文字**
リモコンの数字ボタン（チャンネルボタン）で入力できる文字が表示されます。

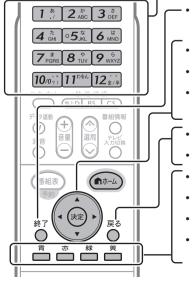
リモコンでの操作のしかたが表示されます。

## 文字の入力に使うリモコンのボタン

・文字を入力します。

・現在の入力をすべて取り消します。
　ソフトウェアキーボードも消えます。

・入力欄のカーソルを移動します。
・予測変換しているときは変換候補を選びます。
・漢字変換しているときは、左右で変換する範囲を指定し、上下で変換候補を選びます。

・文字を消去します。
・予測変換や漢字変換しているときは、変換を取り消します。

・青：ひらがなを漢字に変換します。（漢字を入力できる欄のみ）
・赤：予測変換や漢字変換の候補を逆順で選びます。
・緑：文字の種類（文字種）を選びます。
・黄：文字入力を完了します。
　　　ソフトウェアキーボードが消えます。

# 入力できる文字の一覧

・ 文字種によって入力できる文字が変わります。

## ひらがな（全角）

| ① | あいうえお<br>ぁぃぅぇぉ | ② | かきくけこ | ③ | さしすせそ |
|---|---|---|---|---|---|
| ④ | たちつてと<br>っ | ⑤ | なにぬねの | ⑥ | はひふへほ |
| ⑦ | まみむめも | ⑧ | やゆよ<br>ゃゅょ | ⑨ | らりるれろ |
| ⑩ | 、。？！<br>・「 」 | ⑪ | わをんーゎ<br>（スペース） | ⑫ | ゛ ゜ |

## カタカナ（全角）

| ① | アイウエオ<br>ァィゥェォ | ② | カキクケコ | ③ | サシスセソ |
|---|---|---|---|---|---|
| ④ | タチツテト<br>ッ | ⑤ | ナニヌネノ | ⑥ | ハヒフヘホ |
| ⑦ | マミムメモ | ⑧ | ヤユヨ<br>ャュョ | ⑨ | ラリルレロ |
| ⑩ | 、。？！<br>・「 」 | ⑪ | ワヲンーヮ<br>（スペース） | ⑫ | ゛ ゜ |

## 半角英字／全角英字

| ① | . / @ : - | ② | abcABC | ③ | defDEF |
|---|---|---|---|---|---|
| ④ | ghiGHI | ⑤ | jklJKL | ⑥ | mnoMNO |
| ⑦ | pqrsPQRS | ⑧ | tuvTUV | ⑨ | wxyzWXYZ |
| ⑩ | ? ! ( ) _ | ⑪ | （スペース） | ⑫ | 全角／半角切換 |

## 半角数字／全角数字

| ① | 1 | ② | 2 | ③ | 3 |
|---|---|---|---|---|---|
| ④ | 4 | ⑤ | 5 | ⑥ | 6 |
| ⑦ | 7 | ⑧ | 8 | ⑨ | 9 |
| ⑩ | 0 | | | ⑫ | 全角／半角切換 |

## 半角記号

<table>
<tr><td>①</td><td>. / @</td><td>②</td><td>, : ;</td><td>③</td><td>_ - ¥</td></tr>
<tr><td>④</td><td>$ % &</td><td>⑤</td><td># + *</td><td>⑥</td><td>= | ~</td></tr>
<tr><td>⑦</td><td>" ‘ ^ ’</td><td>⑧</td><td>( ) < ></td><td>⑨</td><td>[ ] { }</td></tr>
<tr><td>⑩</td><td>? !</td><td>⑪</td><td>（スペース）</td><td>⑫</td><td>全角／半角切換</td></tr>
</table>

## 全角記号

<table>
<tr><td>①</td><td>．／＠・</td><td>②</td><td>，：；</td><td>③</td><td>＿ － ￥</td></tr>
<tr><td>④</td><td>＄ ％ ＆</td><td>⑤</td><td>＃ ＋ ＊</td><td>⑥</td><td>＝ ｜ ￣ ～</td></tr>
<tr><td>⑦</td><td>＂ ‘ ＾ ’</td><td>⑧</td><td>（ ） ＜ ＞</td><td>⑨</td><td>［ ］ ｛ ｝</td></tr>
<tr><td>⑩</td><td>？ ！</td><td>⑪</td><td>（スペース）</td><td>⑫</td><td>全角／半角切換</td></tr>
</table>

## 区点コード

・ 本機に搭載する全ての全角文字が入力できます。
・ 区点入力ではカーソルで文字を選択し、決定を押すことで文字を入力します。

## 16 進数

・ 文字種から「16 進数」は選べません。16 進数専用の入力欄を選んだときに入力できます。

| ① | 1 | ② | 2 | ③ | 3 |
|---|---|---|---|---|---|
| ④ | 4 | ⑤ | 5 | ⑥ | 6 |
| ⑦ | 7 | ⑧ | 8 | ⑨ | 9 |
| ⑩ | 0 | ⑪ | abc | ⑫ | def : |

◇**おしらせ**◇

・ 入力欄によって、選択できる文字種が変化します。
・ 入力欄によっては、英字、数字、記号の全角と半角の切り換えができない場合があります。
・ インターネットにおいて、区点コード入力で一部の記号文字を入力すると、文字化けなど正しく処理されない場合があります。

文字を入力する
⇒ **86 ～ 87** ページ

# 文字を入力する

チューナー側にカチッとスライドさせてから操作してください。

◇おしらせ◇

**文字入力の制限について**

- ホームメニューから「設定」－「（視聴準備）」－「通信（インターネット）設定」－「LAN 設定」で LAN 設定の文字入力をするときは、予測変換されません。
- 1 つの入力欄に入力できる文字数は全角で 128 文字まで、半角で 256 文字までです。
- 文字が入力されている欄を選んだときは、入力済みの文字が入力欄に表示されます。
  このとき、全角で 128 文字（半角の場合は 256 文字）を超える文字は削除されます。

**予測変換候補を工場出荷時状態に戻すには**

①緑ボタンを繰り返し押し、文字種から「機能」を選ぶ
②数字ボタン（チャンネルボタン）の「3」を押して「履歴削除」を選ぶ
- 予測変換候補が工場出荷時状態に戻ります。

**予測変換機能を停止するには**

①緑ボタンを繰り返し押し、文字種から「機能」を選ぶ
②数字ボタン（チャンネルボタン）の「4」を押して「予測 OFF」を選ぶ
- 予測変換機能が停止し予測候補の表示欄が消えます。予測変換機能を使用するときは上記と同じ手順で「予測 ON」を選んでください。

## 「お早うございます」と入力する手順例

### 1 文字を入力できる欄を選ぶ

で選び
を押す

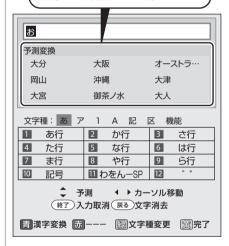
- ソフトウェアキーボードが表示されます。

## 文字を選ぶ

### 2 「お」を入力する

1 あ を押す

- 1 あ を 5 回押します。
  押すたびに、文字が「あ」「い」「う」「え」「お」と変わっていきます。

**入力中の文字に応じた予測変換候補が表示されます。**
画面は一例です。予測変換候補は保存された履歴によって変わります。

**予測変換候補に入力したい文字が表示されている場合**

- 次の手順で語を入力します。
  ①下カーソルボタンを押す
  ②上下左右カーソルボタンで入力したい語を選び、決定ボタンを押す

**入力中に文字を消去する場合**

- 左右カーソルボタンでカーソルを移動し、戻るボタンを押します。

### 3 「は」を入力する

を押す

- 6 は を 1 回押します。

# 4 同じようにして「よ」、「う」を入力する

**「゛」（濁点）や「゜」（半濁点）を入力するときは**

- 12全/半 を押します。押すたびに「゛」と「゜」が切り換わります。

**「っ」などの小さい文字を入力するときは**

- 4 た GHI を 6 回押すと「っ」が入力されます。
  「ぉ」の場合は、1 あ を 10 回押します。

**スペースを入力するときは**

- 11 わをん を 6 回押します。

**入力できる文字は**

- 「入力できる文字の一覧」（⇒**85**ページ）をご覧ください。

## 漢字やカタカナに変換する

# 5 入力欄の文字を変換する

青 を押す

- 変換候補が表示されます。
- 左右カーソルボタンで変換する範囲を選べます。

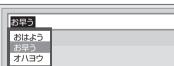
おはよう
おはよう
お早う
オハヨウ

# 6 入力したい文字を選ぶ

▲▼ で選び 決定 を押す

- ここでは「お早う」を選びます。
- 次に続く文字の予測変換候補が表示されます。

# 7 続けて文字を入力する

1 あ ～ 12全/半 で入力

- ここでは「ございます」と入力します。

お早うございます

- 変換せずに続けて文字を入力する場合は、決定 を押します。

# 8 入力中の文字を確定する

黄 を押す

- **前**ページの手順 **1** で選んだ入力欄に文字が入力されます。

## 改行するとき

# 1 改行したい箇所を選ぶ

# 2 繰り返し押し文字種から「機能」を選ぶ

緑 を押す

文字種： あ ア 1 A 記 区 機能

| | | |
|---|---|---|
| 1 全文クリア | 2 改行 | 3 履歴削除 |
| 4 予測OFF | 5 | 6 |
| 7 | 8 | 9 |
| 10 | 11 | 12 |

予測 カーソル移動
終了 入力取消 戻る 文字消去
青 漢字変換 赤 逆順 緑 文字種変更 黄 完了

# 3 「改行」を選ぶ

2 か ABC を押す

- 「↵」が入力されます。黄 を押して文字を確定すると、「↵」の部分で改行されます。

◇おしらせ◇

- 入力欄によっては、改行できない場合があります。また、改行以降の文字が消去される場合があります。
- 改行マークは、全角 1 文字として数えられます。

## 入力中の文字を全て消去するとき

- 入力欄に表示されている文字をまとめて消去することができます。

# 1 繰り返し押し、文字種から「機能」を選ぶ

緑 を押す

# 2 「全文クリア」を選ぶ

1 あ を押す

- 入力中の文字が全て消えます。
- 続けて文字を入力するときは、緑 を押して、文字種を選んでください。

# USB ハードディスクを使って デジタル放送を録画・再生するための準備をする

## USB ハードディスクを使ってできること／できないこと

・USB ハードディスクを本機につないで、デジタル放送の録画・再生が楽しめます。

### できること

○ 地上デジタル放送の録画と再生
○ BS デジタル放送の録画と再生
○ 110 度 CS デジタル放送の録画と再生
○ 常連番組の自動録画（常連録画）と再生

### できないこと

× IPTV（ひかり TV）の録画
× アクトビラ ビデオの録画
× 本機以外につないで録画した USB ハードディスクの再生
× 本機につないで録画した USB ハードディスクの映像の、他の映像機器での再生・複製

◆ 重 要 ◆

・USB ハードディスクを使うためには、最初に必ず USB ハードディスクを使うための準備「機器の初期化」が必要です。（ホームメニューを表示して、「設定」—「（機能切換）」—「USB-HDD 設定」—「機器の初期化」で「する」を選ぶ）
初期化をすると、USB ハードディスクに記録されているデータは全て消えます。

## 本機で使えるUSBハードディスクについて

・本機は 16 台までの USB ハードディスクを登録して使えますが、同時に複数の USB ハードディスクを接続できません。

### 推奨 USB ハードディスク

・ホームページやカタログなどでご確認ください。
ホームページ http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html

◆ 重 要 ◆

・USB ハードディスクに付属の取扱説明書は、必ずお読みください。

### 録画時間について

・録画時間は、お使いになる USB ハードディスクの容量によって異なります。以下は、録画時間の目安です。

| 容量＼放送の種類 | BS・110 度 CS ハイビジョン放送 | 地上デジタル ハイビジョン 放送 | 標準放送 |
|---|---|---|---|
| 2TB | 約 174 時間 | 約 240 時間 | 約 347 時間 |
| 1.5TB | 約 130 時間 | 約 180 時間 | 約 260 時間 |
| 1TB | 約 87 時間 | 約 120 時間 | 約 173 時間 |
| 750GB | 約 65 時間 | 約 90 時間 | 約 130 時間 |
| 640GB | 約 56 時間 | 約 77 時間 | 約 111 時間 |
| 500GB | 約 44 時間 | 約 60 時間 | 約 87 時間 |
| 400GB | 約 35 時間 | 約 48 時間 | 約 70 時間 |
| 320GB | 約 28 時間 | 約 39 時間 | 約 56 時間 |
| 300GB | 約 26 時間 | 約 36 時間 | 約 52 時間 |
| 250GB | 約 22 時間 | 約 31 時間 | 約 43 時間 |

◇おしらせ◇

**録画時間の算出について（録画時間は目安です）**

・録画時間は、BS・110 度 CS デジタルハイビジョン（HD）放送は約 24Mbps、地上デジタルハイビジョン（HD）放送は約 17Mbps、標準（SD）放送は約 12Mbps で算出しています。録画時間はその性能を保証するものではなく、実際の録画では入力映像の画質、その他条件により上記の時間を下回るまたは上回る場合があります。
・録画した時間と空き時間の合計は、録画時間と一致しない場合があります。

# USB ハードディスクに録画をする前にお読みください

◆ **重　要** ◆

**録画できる番組数と予約件数について**

- 1 台の USB ハードディスクには、通常録画と常連録画をあわせて最大 999 番組まで録画可能です。(USB ハードディスクに空き容量がない場合は、録画できません。)
- 最大 32 件までの予約が可能です。

**録画予約実行中の制限について**

- 予約が実行中（録画中）の場合は、実行中の予約と時刻の重なる新たな予約は設定できません。すぐに予約を設定したいときは、録画予約を停止させてから設定してください。

◇**おしらせ**◇

**録画予約について**

- 番組の頭切れ防止のため、設定した時刻より数秒早く録画が始まります。
- 時間の連続した予約設定をしている場合、次番組は先頭から録画を開始するため、前番組は予約の終了時刻よりも早く録画が終わります。
- 既存の予約と日時が重なっている場合は、メッセージが表示されます。画面に従って操作をやり直してください。

**コピー制御信号について**

- デジタル放送で視聴・録画できる番組には、コピー制御信号が含まれています。
- コピー制御信号が録画禁止の場合は、USB ハードディスクに録画できません（視聴のみ可能)。また、本機で USB ハードディスクに録画した番組は、ダビングできません。

◆ **重　要** ◆

- 録画中、または予約録画中に電源コードを抜いたり停電になった場合には、録画中の内容が損なわれることがあります。
- パソコンと同様に、HDD（ハードディスク）は、壊れやすい要因を多分に含んだ特殊な部品です。録画（録音）内容の長期的な保管場所ではありません。あくまでも一時的な保管場所としてご使用ください。大切な番組の録画には、ブルーレイディスクレコーダーや DVD レコーダー、ビデオなど、他の機器にも録画することをお勧めします。
- 大切な録画の場合には、事前に試し録りをするなど機器が正常に働くことを確認してから行ってください。
- あなたが録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。私的目的で録画したものでも、著作権者などに無断で販売したり、インターネット上で公衆に送信したり、営利目的で放送すると著作権侵害となります。
- 修理などで本機内の主要部品を交換したり、本機を交換したときは、USB ハードディスクに記録済みのコンテンツは、再生できなくなります。
- 独立データ放送は録画できません。
- 録画中に、録画禁止の番組が始まったり電波状況が悪くなった場合は、録画が停止・一時停止する場合があります。

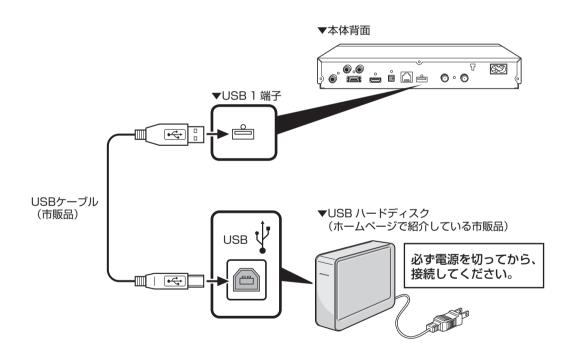
**万一何らかの不具合により、録画・編集されなかった場合の内容の補償、録画・編集されたデータの損失、ならびにこれらに関するその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いません。あらかじめご了承ください。**

## USB ハードディスクを使うための準備のながれ

1. USB ハードディスクと本機をつなぐ（⇒**下記**）
2. 初めて使う USB ハードディスクの場合は、「機器の初期化」をする（⇒ **92** ページ）
3. 必要に応じて省エネの設定をする（⇒ **95** ページ）

・ USB ハードディスクの使いかた（録画・再生）については、⇒ **98** ～ **111** ページをご覧ください。

## USB ハードディスクをつなぐ

・ 本機の USB1 端子に、市販の USB ハードディスクをつなぎます。
・ 接続には、市販の USB ケーブルを使います。
・ USB ハードディスクを取りはずすときは⇒**次**ページをご覧ください。

◇**おしらせ**◇

・ 本体前面のカバー内にある USB2 端子に接続することもできます。このときは、「設定」－「（機能切換）」－「USB-HDD 設定」－「USB 入力の選択」を「USB2」に設定してください。工場出荷時は、「USB1」に設定されています。（⇒**次**ページ）

## USBハードディスクを選択する

- 録画／再生に使用するUSBハードディスクを接続するUSB端子をあらかじめ選択しておきます。

### 1 テレビ／チューナー切換スイッチをチューナー側に切り換える

### 2 ホームメニューを表示して、「設定」−「(機能切換)」−「USB-HDD設定」を選ぶ

を押し

で選び

を押す

選びかたは、**22**～**25**ページをご覧ください。

▼ホームメニューの画面例

### 3 「USB入力の選択」を選ぶ

USB入力の選択
機器の初期化
機器の登録解除
機器の取りはずし
常連録画設定
省エネ設定
オートチャプター設定

本機での録画用に利用するUSB-HDDの入力を選択してくださ

USB1　USB

で選び

を押す

### 4 「USB1」または「USB2」を選ぶ

で選び

を押す

## USBハードディスクを取りはずすときは

- 本機やUSBハードディスクの電源を切ったり、接続しているUSBケーブルを抜く前に、必ずホームメニューから「機器の取りはずし」を行ってください。

### 1 左の手順1～2を行う

### 2 「機器の取りはずし」を選ぶ

USB入力の選択
機器の初期化
機器の登録解除
機器の取りはずし
常連録画設定
省エネ設定
オートチャプター設定

［USB1］に接続されているUSB-HDDを取りはずします。

取りはずす

で選び

決定
を押す

### 3 「取りはずす」で決定する

を押す

- 取りはずし中を知らせるメッセージが表示されます。
- 取りはずしが完了するまで、USBハードディスクの電源を切ったり、接続しているUSBケーブルを抜いたりしないでください。故障の原因となります。

### 4 「確認」で決定する

決定
を押す

### 5 本機とUSBハードディスクの電源を切り、接続しているUSBケーブルを抜く

◇**おしらせ**◇

- 本機で使用していたUSBハードディスクをパソコンで使用するには、パソコンで初期化する必要があります。その際に本機で保存したデータはすべて消去されます。
- 「USB入力の選択」で選択されなかったUSB入力端子にUSBハードディスクを接続した場合、そのUSBハードディスクでの録画／再生はできません。

# USB ハードディスクを初期化する

- USB ハードディスクを使って録画するためには、使うための準備「機器の初期化」が必要です。

◇**おしらせ**◇
- USB ハードディスクを初期化すると、録画済みのタイトルがすべて消去されます。消去されたタイトルは元に戻せませんので、USB ハードディスクの内容をよく確認してください。
- 他社のレコーダーやパソコンで録画した USB ハードディスクをつないだときも、本機で使うためには、初期化が必要です。
- 初期化する USB ハードディスクは、「USB 入力の選択」（⇒ **91** ページ）で選択した USB 端子に接続してください。
- 「USB 入力の選択」（⇒ **91** ページ）で選択しなかった USB 端子に接続した USB ハードディスクを初期化することはできません。

チューナー側にカチッとスライドさせてから操作してください。

## 1 USBハードディスクと本機の準備をする

- USB ハードディスクをつなぎます。（⇒ **90** ページ）
- USB ハードディスクと本機の電源を入れます。

## 2 ホームメニューを表示して、「設定」－「（機能切換）」－「USB-HDD設定」を選ぶ

を押し
で選び
を押す

選びかたは、**22** ～ **25** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

## 3 「機器の初期化」を選ぶ

で選び
を押す

接続しているUSB-HDDを
本機での録画用に初期化しますか

## 4 「する」を選ぶ

で選び
を押す

## 5 もう一度、「する」を選ぶ

で選び
を押す

## ◆常連録画時間設定

- 常連録画機能については、⇒ **106** ページを ご覧ください。

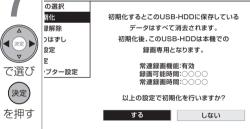
### 6 「なし」「10時間」「20時間」「40時間」のいずれかを選ぶ

で選び 決定 を押す

- USB ハードディスクの容量（⇒ **88** ページ）を超える項目は、選べません。

## ◆機器の初期化

### 7 「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 初期化が実行されます。
- 初期化中に USB ハードディスクを取り外したり、USB ハードディスクや本機の電源を切らないでください。故障の原因となります。

### 8 「確認」で決定する

決定 を押す

# USB ハードディスクの登録解除について

- 本機で USB ハードディスクを使うには、USB ハードディスクを本機につないでから、「機器の初期化」をする必要があります。（⇒ **92** ページ）
- 本機は USB ハードディスクを 16 台まで登録できますが、USB ハブ接続などの方法で複数の機器を接続しないでください。

◇**おしらせ**◇
- 「機器の初期化」を行うことで、本機に USB ハードディスクが登録されます。
- 17 台目以降の USB ハードディスクを登録する場合には、登録済みの USB ハードディスクを「機器の登録解除」により登録解除してから「機器の初期化」を行ってください。
- 本機に登録していない USB ハードディスクでは、録画・再生できません。

## 1 テレビ／チューナー切換スイッチをチューナー側に切り換える

## 2 ホームメニューを表示して、「設定」－「（機能切換）」－「USB-HDD設定」を選ぶ

を押し
で選び
決定
を押す

選びかたは、**22** ～ **25** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

## 3 「機器の登録解除」を選ぶ

で選び
決定
を押す

USB入力の選択
機器の初期化
機器の登録解除
機器の取りはずし
常連録画設定
省エネ設定
オートチャプター設定

登録を解除するUSB-HDDを選択して
登録を解除するUSB-HDDは内容
することをおすすめします。

フォーマット日 :○○○○
最終再生日 :○○○○
最終録画日 :○○○○
登録タイトル数 :○○タイト
残時間／全体時間:○○○○

USB-HDD 1 USB-HDD 2 USB-HDD 3
USB-HDD 5 USB-HDD 6 USB-HDD 7

## 4 登録を解除したいUSBハードディスクを選ぶ

で選び
決定
を押す

- 画面の指示に従って操作をします。

## 5 「する」を選ぶ

で選び
決定
を押す

## 6 もう一度、「する」を選ぶ

で選び
決定
を押す

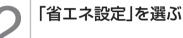
- この USB ハードディスクを、本機の登録リストから削除します。登録を解除すると、この USB ハードディスクに録画されている番組は、再生できなくなります。

## 7 「確認」で決定する

決定
を押す

# USB ハードディスクを省エネで使うには

・USB ハードディスクを使わない状態が続いたときに、USB ハードディスクを待機状態にして、消費電力を抑えます。

チューナー側にカチッとスライドさせてから操作してください。

## 1 ホームメニューを表示して、「設定」−「(機能切換)」−「USB-HDD設定」を選ぶ

を押し

で選び

決定を押す

選びかたは、**22** ～ **25** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

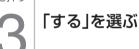
## 2 「省エネ設定」を選ぶ

で選び

を押す

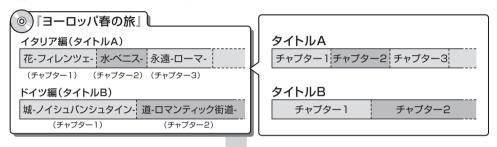
## 3 「する」を選ぶ

で選び

を押す

# 録画した番組の構成について

・録画した番組は、1 回の録画ごとに「タイトル」として記録されます。各タイトル（録画した番組）は「録画リスト」に一覧表示され、再生・保護・保護解除・消去・タイトルの並べ換えができます。（⇒ **108**・**112**・**114**・**116** ページ）

## 「タイトル」「チャプター」「録画リスト」の関係

例）市販のビデオディスクの場合

これを短編小説に例えると、次のような関係になります。
- タイトル ＝ 話
- チャプター ＝ 章
- 録画リスト ＝ もくじ

チャプターマーク

しおり

『ヨーロッパ春の旅』

もくじ
第1話 イタリア編
第1章 花-フィレンツェ-
第2章 水-ベニス-
第3章 永遠-ローマ-
第2話 ドイツ編
第1章 城-ノイシュバンシュタイン-
第2章 道-ロマンティック街道-

第1話
イタリア編

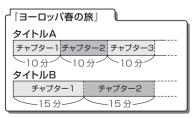
第1章 花-フィレンツェ-

録画リスト

タイトル
（第1話全体）

チャプター
（第1章全体）

チャプターマーク（しおり）とチャプターマークの間がひとつのチャプター（章）です。

例）本機で録画した USB ハードディスクの場合

・本機は、一定時間でチャプターを作成できます。※

※ 本機にはチャプターマークを任意の場所に記録する機能はありません。（録画するときに、チャプターマークを設定した間隔で自動的に入れるようにできます。⇒ **97** ページ）

※ 図のタイトル A は「オートチャプター設定」を「10 分」に、タイトル B は「15 分」に設定した例です。

## 録画するときに自動的に入るチャプター間隔を変えたいときは（オートチャプター設定）

- 録画中に自動的に記録されるチャプターマークの間隔を設定します。
- 録画した番組にチャプターマークが記録されていると、再生したい場面を探すときに便利です。

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| しない | チャプターが入りません。 |
| 10 分 | 10 分間隔でチャプターが入ります。 |
| 15 分 | 15 分間隔でチャプターが入ります。 |
| 30 分 | 30 分間隔でチャプターが入ります。 |

チューナー側にカチッとスライドさせてから操作してください。

### 1 ホームメニューを表示して、「設定」－「（機能切換）」－「USB-HDD設定」を選ぶ

を押し

で選び

を押す

選びかたは、**22** ～ **25** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

ホーム
チャンネル
設 定
×××　×××
機能切換
視聴操作
USB-HDD設定
番組表設定

### 2 「オートチャプター設定」を選ぶ

で選び

を押す

USB入力の選択
機器の初期化
機器の登録解除
機器の取りはずし
常連録画設定
省エネ設定
オートチャプター設定

録画するときに自動的に入るチャプター間

しない
10分
15分
30分

### 3 「しない」「10分」「15分」「30分」のいずれかを選ぶ

で選び
決定
を押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

# USB ハードディスクに デジタル放送の番組を録画・録画予約する

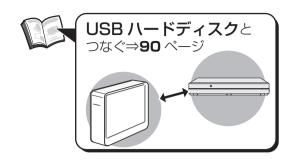
## 放送中の番組を録画する（一発録画）

- 今見ている番組をその場で USB ハードディスクに録画します。
- 視聴中のデジタル放送の番組が終わるまで録画し、番組が終了すると自動で録画が停止します。番組の延長にも対応します。

◆ 重 要 ◆

- 録画の前に「USB ハードディスクを使ってできること／できないこと」（⇒ **88** ページ）をご覧ください。
- USB ハードディスクの録画可能時間がなくなると録画を停止します。

◇**おしらせ**◇

- デジタル放送は B-CAS カードを挿入しないと視聴・録画できません。

### 1 録画の準備をする

- 本機の電源を入れます。
- 本機に B-CAS カードが入っていることを確認します。

### 2 録画したい放送の種類を選ぶ

- 地上D BS CS のいずれかを押して選びます。

### 3 選局ボタンで録画したいチャンネルを選ぶ

### 4 録画をはじめる

●録画 を押す

- テレビ画面に録画開始のメッセージが表示されます。

録画開始のメッセージ例

この番組を最後まで録画します。

- 視聴中の番組が終わるより前に録画を止める場合は、録画停止 ボタンを押してください。

◇**おしらせ**◇

**番組情報が取得できていないチャンネルを録画したときは**

- デジタル放送で番組表が表示されていないチャンネルを録画したときは、録画停止を押すまで、最大 6 時間録画が続きます。
- 録画終了時刻を設定したいときは⇒**次**ページをご覧ください。

## 録画終了時刻の設定をやり直すには

**1** ●録画 を押す

### 録画中に、終了時刻設定画面を表示させる

（終了時刻設定画面の例）

**2**  で選び  を押す

### 終了時刻を選ぶ（1分単位）

終了時刻を設定します。
終了時刻　午後 11:00
で時刻を設定 決定 で実行 戻る で終了

- 終了時刻を選ぶときに、上下カーソルボタンを長押しすると、10 分単位で選べるようになります。（カーソルボタンを押し直すと、1 分単位の動作に戻ります。）

**「録画中の番組の最後まで」を設定したとき**

- 設定した時点での番組情報に従い、番組終了時刻が設定されます。
- 途中で録画を止めるときは、録画停止を押してください。
- 番組表で番組情報が取得されていないときは、「録画中の番組の最後まで」は設定できません。

**録画終了時刻を設定したとき**

- 録画終了時刻が設定されます。設定した時刻になると、自動的に録画が停止します。
- 録画を途中で止めたいときは、録画停止を押してください。

**設定を解除したいとき**

- 「設定しない（解除）」を選びます。

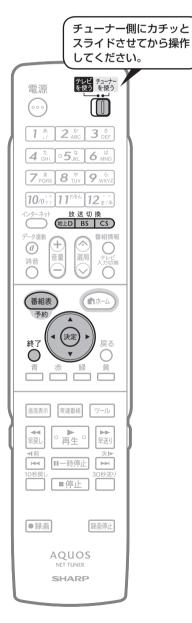
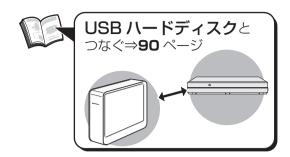
**「設定しない（解除）」を選んだとき**

- 「設定しない（解除）」を選んだときは、録画停止を押すまで最大 6 時間録画が続きます。USB ハードディスクの録画可能時間がなくなると録画を停止します。

# デジタル放送の番組を録画予約する

- 番組表を使って、デジタル放送の番組を録画予約できます。
- 7 日先まで録画予約できます。
- 予約の最大件数は、32 番組です。

**◆ 重 要 ◆**

- 録画予約の前に「USB ハードディスクを使ってできること／できないこと」(⇒ **88** ページ) をご覧ください。

## 1 録画の準備をする

- 本機の電源を入れます。
- 本機に B-CAS カードが入っていることを確認します。

## 2 録画したい放送の種類を選ぶ

- 地上D BS CS のいずれかを押して選びます。

## 3 番組表を表示する

番組表 予約 を押す

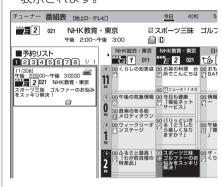
## 4 予約したい番組を選ぶ

決定 で選ぶ

- ジャンルや日時を指定して番組を選ぶこともできます。(⇒ **69**･**70** ページ)
- 視聴年齢制限が設定されている番組を選ぶと、暗証番号入力画面が表示されます。暗証番号 (⇒ **82** ページ) を入力してください。
- 常連番組の番組欄（⇒ **77** ページ）から番組を選ぶこともできます。

## 5 決定 を押す

### 予約する

- 「この番組をUSB-HDDに録画予約しました」というメッセージが表示されます。
- 予約した番組には、予約アイコンが表示されます。

#### 次のような画面が表示されたときは

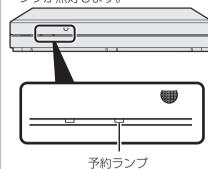
この時間に予約されている番組があります。
予約されている番組を削除して、この番組を予約しますか?

予約する　　予約しない

- **次**ページをご覧ください。

## 6 番組表 予約 を押す

### 番組表を消す

- 予約が設定されると、本体の予約ランプが点灯します。

#### 録画予約した内容を取り消し・変更したいときは

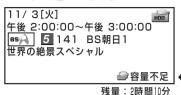
- ⇒ **104** ページをご覧ください。

#### ◇おしらせ◇

- 録画予約ができないときは、「USBハードディスク関係についての故障かな？と思ったら」（⇒ **182** ページ）を参照してください。エラーメッセージについては、（⇒ **190～192** ページ）をご覧ください。

## 予約設定時のメッセージについて

- 番組表で番組を予約したときに、取得された番組情報に基づいてテレビ画面にメッセージが表示されることがあります。必要に応じて、以下の設定を行ってください。

### 予約リスト（⇒ **104** ページ）に「容量不足」と表示されるとき

**USB ハードディスク残時間が不足しており設定した予約が録画できないときに表示されます。**

- USB ハードディスクを接続しているときは、録画リストから不要な番組を消去することで、残量を増やせます。（タイトル消去⇒ **114**・**115** ページ）

### 予約リスト（⇒ **104** ページ）に「録画不可」と表示されるとき

**USB ハードディスクを接続していないときに表示されます。**

- 初期化（登録）済み（⇒ **92** ～ **93** ページ）の USB ハードディスクを接続してください。

**本機で初期化していない（登録されていない）USB ハードディスクが接続されているときに表示されます。**

- 接続した USB ハードディスクを本機で初期化（⇒ **92** ページ）してください。

### 設定した予約が他の予約と重複しているメッセージが表示されるとき

この時間に予約されている番組があります。
予約されている番組を削除して、この番組を予約しますか?

予約する　予約しない

- 既存の予約を取り消して、現在の予約を実行させることができます。

#### 設定中の予約を残したいとき

- 「予約する」を選ぶと、設定中の予約で設定を完了します。
- すでに設定された予約は、消えます。

#### すでに設定された予約を残したいとき

- 「予約しない」を選ぶと、すでに設定された予約が残ります。
- 設定中の予約は、設定されません。

**◇おしらせ◇**

- 「USB ハードディスク利用時に関するエラーメッセージ」（⇒ **190** ～ **192** ページ）も併せてご覧ください。
- 予約した番組によっては、番組情報の取得に時間がかかることがあります。

## 番組表でのデジタル放送の延長予約について

- スポーツ中継など終了時刻が延長される可能性のある番組を番組表で予約すると、録画予約の終了時刻が自動で延長されます。
- 番組が延長されても番組の最後まで録画を行います。
- 前の番組が延長されて録画予約した番組が繰り下げられたときでも、録画予約した番組の最後まで録画します。

### スポーツ番組を番組表から録画予約したとき

◇おしらせ◇

- 予約した番組が延長したり、繰り下げとなった予約と他のチャンネルの予約が重なったときは、重なった予約が実行されない、または番組の途中から予約が実行されます。
- 開始時刻、終了時刻を変更したときは、設定をやり直した時刻で録画されます。（延長に対応しなくなります。）

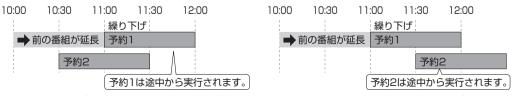
### 繰り下げの可能性がある番組を番組表から録画予約したとき

◇おしらせ◇

- 開始時刻、終了時刻を変更したときは、設定をやり直した時刻で録画されます。（延長に対応しなくなります。）

### 番組の延長により、予約が重なった場合

- 先に始まった録画予約が終了したあと、次の重なった録画予約を途中から実行します。

- 番組が繰り下げられた場合も同様です。

- 番組が繰り下げられた結果、開始時刻が他の予約と同じ時刻になった場合は、繰り下げられた予約が取り消されます。

# 予約の確認・取り消し・変更をするには

## デジタル放送の予約の確認・取り消し・変更をするには

- 予約の確認・取り消し・変更をすることができます。
- 日時を指定して予約したいときや繰り返し予約は、この手順で予約方法を変更します。

チューナー側にカチッとスライドさせてから操作してください。

**1** 番組表を表示する

番組表 予約 を押す

**2** ①予約リストを表示する
②確認･取り消し･変更をしたい予約を選ぶ

黄 を押す

で選び 決定 を押す

- 上下カーソルボタンで予約されている番組を選びます。
- 左右カーソルボタンでページ1〜8のいずれかを選びます。
- 予約リストに表示されるアイコン、番組表に表示されるアイコンについては、**67**ページをご覧ください。
- 予約の設定内容が表示され、確認できます。

- 上記は、番組表から予約した予約の変更・取り消し画面です。日時指定予約の場合は、画面が若干異なります。
- 確認のみで終了する場合は、「変更しない」を選び、番組表または予約リストに戻ります。

### ◆ 予約を取り消したいとき

**3** ①「取り消す」を選ぶ
②「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

[地上Dテレビ番組の予約設定]

予約方法：USB-HDD録画
11月 3日 [火] 午後 2：00〜午後 3：00

この番組の予約を取り消しますか？

する　しない

- 予約が取り消されます。
手順 **2** の画面に戻ります。

## ◆ 予約の設定を変更するとき

つづき

### 変更したい項目の内容を選ぶ

で項目を

で内容を選ぶ

予約の取り消し、または予約の内容を変更してください。

番組指定：放送開始時間や終了時間が変更されたときに自動的に対応して録画します。
日時指定：開始時刻／終了時刻を指定して録画します。

| 録画日 | 開始時刻 | 終了時刻 | 予約方法 |
|---|---|---|---|
| 11/3 ［火］ | 午後 2 ：00 | ～ 午後 3 ：00 | USB-HDD録画 |

残時間： ** 時間 ** 分　今回の予約時間： 1 時間 00 分　番組指定予約

| 設定項目 | 録画日 | 開始時刻／終了時刻 | 予約方法 |
|---|---|---|---|
| 設定内容 | • 日付※1<br>• 毎週○曜<br>• 毎日<br>• 月ー土<br>• 月ー金 | (「番組指定予約」の場合、変更できません。)※2 | USB-HDD録画<br>※変更できません |

※ 1 「日時指定予約」の場合、「日付」は、「今日の日付」～「28 日後の日付」が選べます。

※ 2 「開始時刻」「終了時刻」は、「日時指定予約」に切り換えると変更できます。

### 4 「変更する」を選ぶ

で選び

を押す

### 5 「戻る」で決定する

を押す

［地上Dテレビ番組の予約設定］

予約方法：USB-HDD録画
11月 4日 ［水］ 午後 4：00～午後 5：00

この番組をUSB-HDD録画予約しました。

戻る

## 繰り返し予約をする

• 毎日、毎週など、同じ番組を繰り返し録画予約できます。

**1** **100ページからの手順1～5で繰り返し予約をしたい番組を選び、録画予約を設定する**

**2** **上下左右カーソルボタンでもう一度同じ番組を選び、決定する**

• 予約リストからも選べます。

**3** **①左右カーソルボタンで「録画日」を選ぶ**

**②上下カーソルボタンで「毎週○曜」「毎日」「月ー土」「月ー金」のいずれかを選ぶ**

予約の取り消し、または予約の内容を変更してください。

番組指定：放送開始時間や終了時間が変更されたときに自動的に対応して録画します。
日時指定：開始時刻／終了時刻を指定して録画します。

| 録画日 | 開始時刻 | 終了時刻 | 予約方法 |
|---|---|---|---|
| 毎日 | 午後 2 ：00 | ～ 午後 3 ：00 | USB-HDD録画 |

残時間： ** 時間 ** 分　今回の予約時間： 1 時間 00 分　番組指定予約

• 青を押すと、「毎日予約」に設定できます。

• 赤を押すと、「毎週予約」に設定できます。

• 黄を押すと、「日時指定予約」※1 に切り換えられます。

**4** **左右カーソルボタンで「変更する」を選び、決定する**

**5** **「戻る」で決定する**

予約方法：USB-HDD録画
毎日 午後 2：00～午後 3：00

この番組をUSB-HDD録画予約しました。

戻る

※ 1 「日時指定予約」の場合は、指定した時間で繰り返し予約を行います。
「番組指定予約」の場合は、初回予約時の前後 3 時間以内で放送が開始される類似した番組名の番組を検索し、録画します。繰り返し予約が他の予約の時間と重なる場合、繰り返し予約は自動的に「休止」となり、録画予約は行われません。また、該当する番組がない場合は、日時指定予約で録画されます。

◇おしらせ◇

• 「日時指定予約」に変更した番組を再度変更するときは、一度予約を取り消してから新しい予約の設定をやり直してください。

# 常連番組をUSBハードディスクに毎日自動で録画する（常連録画）

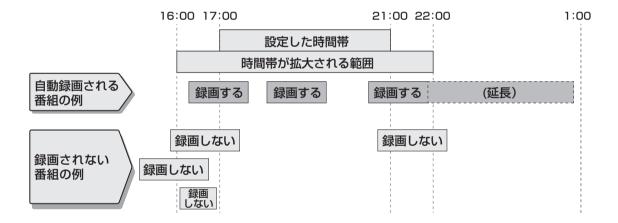
- USBハードディスクを使って、常連番組（⇒ **75** ページ）を毎日自動で録画できます。
- 常連録画機能で録画できるのは、毎日同じ時間帯（4時間）です。工場出荷時は17時～21時に設定されています。常連録画機能で録画する時間帯は、変更できます。
- 常連録画機能で録画した番組の再生については、⇒ **108** ページをご覧ください。

**◆ 重 要 ◆**

- 常連録画機能を使うには、USBハードディスクに常連録画専用領域を作っておく必要があります。
- 常連録画機能で録画した番組は、常連録画専用領域の録画可能時間を超えないように、録画日時の古い番組から自動的に消されます。消されたくない番組は、消される前に録画リストへ移動（⇒ **117** ページ）しておくか、はじめから通常の録画・録画予約をしてください。

**◇おしらせ◇**

- 常連録画機能で録画する時間帯と通常の録画予約の時刻が重なったときは、通常の録画予約が優先されます。
- 常連録画機能で設定できる時間帯は４時間ですが、番組の放送状況により、設定した時間帯の前後にそれぞれ１時間まで拡大されることがあります。また、番組が延長して、常連録画の時間帯を過ぎてしまったときは、その番組の最後まで（最大３時間まで）録画されます。

（例）録画時間帯が 17：00 ～ 21：00（工場出荷時）の場合

# 常連録画の設定をする

## 1 テレビ／チューナー切換スイッチをチューナー側に切り換える

## 2 ホームメニューを表示して、「設定」−「（機能切換）」−「USB-HDD設定」を選ぶ

を押し

で選び

決定

を押す

選びかたは、**22** ～ **25** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

## 3 「常連録画設定」を選ぶ

で選び

決定

を押す

## 4 「常連録画機能」を選び、「有効」を選ぶ

で選び

決定

を押す

| 常連録画機能 | 常連番組を自動で録画する機能を有効にしますか?<br>（常連録画された番組は容量が一杯になったら<br>自動で削除されます） |
|---|---|
| 録画時間帯 | |
| 録画放送設定(地上デジタル) | |
| 録画放送設定(BS) | |
| 録画放送設定(CS) | |
| 常連録画時間設定 | 有効　無効 |

## 5 「録画時間帯」を選び、時間帯を選ぶ

で選び

決定

を押す

| 常連録画機能 | |
|---|---|
| 録画時間帯 | 常連録画を行う時間帯を設定します。 |
| 録画放送設定(地上デジタル) | |
| 録画放送設定(BS) | 17時−21時 |
| 録画放送設定(CS) | |
| 常連録画時間設定 | |

## 6 録画放送設定（地上デジタル/BS/CS）で録画したい放送を選び、「録画する」を選ぶ

で選び

決定

を押す

| 常連録画機能 | |
|---|---|
| 録画時間帯 | 地上デジタルを常連録画しますか? |
| 録画放送設定(地上デジタル) | |
| 録画放送設定(BS) | 録画する　録画しない |
| 録画放送設定(CS) | |
| 常連録画時間設定 | |

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

## 7 「常連録画時間設定」を選び、「なし」「10時間」「20時間」「40時間」のいずれかを選ぶ

- 空き容量が不足している場合は、不要なタイトル（録画した番組）を削除してから、再度設定してください。
- 常連録画時間を増やす場合は、録画リストのタイトルを削除してください。
- 常連録画時間を減らす場合は、常連録画のタイトルを削除してください。

◇**おしらせ**◇

- 「録画時間帯」や録画放送設定の各項目は、「常連録画機能」を「無効」にすると選べません。
- USB ハードディスクに録画しているときは、「常連録画時間設定」は選べません。

# USB ハードディスクに録画した番組を再生する

## USB ハードディスクに録画した番組をホームメニューから再生する

• ホームメニューを表示して、再生したい番組を選んでみましょう。

### 1 再生の準備をする

本機の電源を入れます。

### 2 ホームメニューを表示して、「チャンネル」を選ぶ

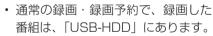
を押し

で選び 決定 を押す

選びかたは、**22** ～ **25** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

### 3 「USB-HDD」または「常連録画」を選ぶ

で選ぶ

• 通常の録画・録画予約で、録画した番組は、「USB-HDD」にあります。
• 常連録画で録画された番組は、「常連録画」にあります。

USB-HDD を選んだときの画面例

常連録画を選んだときの画面例

### 4 再生したい番組を選ぶ

で選び 決定 を押す

• １ページに８タイトルまで表示されます。９タイトル以上あるときは、黄 を押すとページを切り換えて表示できます。

• 選んだ番組の再生が始まります。
• 再生を止めるときは、 ■停止 を押します。

• 手順 **4** で、 1 ～ 8 のボタンを押しても選べます。

**◇おしらせ◇**

**録画リストについて**

• 手順 **4** で 赤 を押すと、録画リストが表示されます。
• 録画リストを表示して、USB ハードディスクに録画した番組を一覧表示できます。一覧表示した番組は、小画面で映像を確認しながら選べます。

**▼録画リストの画面例**

カーソルボタンで番組を選び決定ボタンを押すと再生できます。

# 再生時の操作

## 再生中に使えるボタン

- リモコンを使ってタイトル（録画した番組）を再生できます。

| ボタン | 説明 |
|---|---|
|  | **早戻し再生**<br>• 速い速度で逆方向へ再生します。 |
| 再生 | **再生**<br>• 再生します。 |
|  | **早送り再生**<br>• 速い速度で再生します。 |
|  | **逆頭出し**<br>• 前のチャプター〔再生区切り位置〕に戻って頭出しします。 |
| 一時停止 | **一時停止**<br>• 再生を一時停止します。 （再生）を押すと、再び再生します。 |
| 次 | **順頭出し**<br>• 1 つ先のチャプター〔再生区切り位置〕に進んで頭出しします。 |
| 10秒戻し | **10 秒後戻り**<br>• 再生中のタイトルを約 10 秒間、戻します。 |
| ■停止 | **停止**<br>• 再生中のタイトルを停止します。 |
| 30秒送り | **30 秒先送り**<br>• 再生中のタイトルを約 30 秒間、進めます。 |

- 視聴するコンテンツによっては、操作できない機能があります。
- チャプターとは、オートチャプター設定（⇒ **97** ページ）で設定された、再生区切り位置です。

# 停止した場所からつづけて再生する／はじめから再生する

## 再生中に ■停止 を押して途中で止めた場合

### ◆ つづきから再生するときは

1 再生する

- つづきから再生できます。

▶再生 を押す

### ◆ はじめから再生するときは

1 録画リストを表示する

- ⇒ **108** ページ

2 再生したいタイトルを選ぶ

で選ぶ

3 機能メニューを表示する

赤 を押す

4 「最初から再生」を選ぶ

で選び 決定 を押す

5 「する」を選ぶ

で選び
を押す

機能メニュー … 最初から再生
タイトルの先頭から再生します。
する　　しない

- 選んだタイトルがはじめから再生されます。

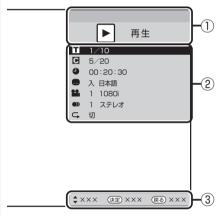
# 再生中に設定をする（視聴メニュー）

- 再生しながら、再生情報を確認したり、リピート再生が行えます。

1 ホームメニューを表示して、「ツール」－「視聴メニュー」を選ぶ

を押し
で選び
を押す

2 設定項目を選ぶ

で選び 決定 を押す

①再生状態表示
　動作状態やディスクの種類
②設定項目（⇒ **111** ページ）
③操作ガイド表示

3 設定する（⇒**111**ページ）

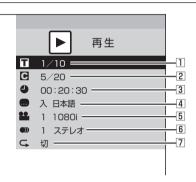
で選び
を押す

4 設定を終了する

戻る または 終了 を押す

◇おしらせ◇

- アングルや字幕などの表示が「－－」と表示される場合は、そのタイトルに選択できるアングルや字幕が記録されていません。

## 画面表示と各設定項目について

- 再生しているタイトルによって選択できる項目は異なります。

1 T タイトル（トラック）選択

- 再生中のタイトル番号が表示されます。番号を選択してタイトルの頭出しができます。

2 C チャプター再生表示

- 再生中のチャプター番号が表示されます。
  番号を選択してチャプターの頭出しができます。

3 再生経過時間表示

- 選択したタイトルのはじめから現在までの経過時間が表示されます。時間を指定して頭出しができます。

4 字幕言語再生表示

- 再生中のタイトルに字幕がある場合に、切り換えられます。複数の言語が含まれている場合、お好みの言語に切り換えられます。

5 映像切換

- 再生中のタイトルに複数の映像がある場合に、切り換えられます。

6 音声切換

- 再生中のタイトルに複数の音声がある場合に、切り換えられます。

7 リピート再生

- 再生中のタイトルまたはチャプターを、くり返し再生できます。（⇒**下記**）

## タイトル（録画した番組）またはチャプターをくり返し再生する（リピート再生）

- 視聴メニューで、選んだタイトル（録画した番組）やチャプター（章）をくり返し再生できます。

1 くり返したいタイトルまたはチャプターを選んで再生する

を押す

2 ホームメニューを表示して、「ツール」－「視聴メニュー」を選ぶ

を押し

で選び

を押す

3 「」を選ぶ

再生
1／10
5／20
00:20:30
入 日本語
1 1080i
1 ステレオ
切

で選び

を押す

4 「チャプターリピート」または「タイトルリピート」を選ぶ

で選び 決定 を押す

チャプターリピート ― チャプターリピート：再生中のチャプターをくり返し再生

タイトルリピート ― タイトルリピート：再生中のタイトルをくり返し再生

切 ― 切（リピート再生を解除）

- リピート再生を開始します。
- 選択画面に戻るには戻るボタンを押します。

# USB ハードディスクに録画した番組の管理

## タイトル（録画した番組）を消さない設定と設定解除をする

- 間違って消さないよう、タイトル（録画した番組）を保護できます。

### タイトルを 1 つ選んで保護／解除する

**1** タイトルを保護／解除したいUSBハードディスクの準備をする

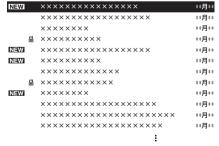
**2** 録画リストを表示する

- ⇒ **108** ページ

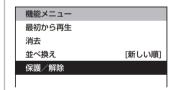
**3** 保護／解除したいタイトルを選ぶ

で選ぶ

**4** 機能メニューを表示する

赤 を押す

**5** 「保護／解除」を選ぶ

で選び 決定 を押す

機能メニュー
最初から再生
消去
並べ換え [新しい順]
保護／解除

**6** 「1タイトル保護／解除」を選ぶ

で選び 決定 を押す

機能メニュー … 保護／解除
タイトルを保護／解除します。
1タイトル保護／解除
選択タイトル保護／解除
全タイトル保護／解除

- 選んだタイトルを保護／解除できます。

**7** 「保護する」または「保護解除」を選ぶ

で選び

を押す

保護する　保護解除

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

## USB ハードディスクのタイトルを全て保護／解除する

### 1 前ページの手順1～2と手順4～5を行う

### 2 「全タイトル保護／解除」を選ぶ

で選び
を押す

| 機能メニュー … 保護／解除 |
| --- |
| タイトルを保護／解除します。 |
| 1タイトル保護／解除 |
| 選択タイトル保護／解除 |
| 全タイトル保護／解除 |

### 3 「保護する」または「保護解除」を選ぶ

で選び
を押す

保護する　保護解除

- すべてのタイトルが保護または保護解除されます。
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

## 複数のタイトルを選んで保護／解除する

### 1 前ページの手順1～2と手順4～5を行う

### 2 「選択タイトル保護／解除」を選ぶ

で選び
を押す

| 機能メニュー … 保護／解除 |
| --- |
| タイトルを保護／解除します。 |
| 1タイトル保護／解除 |
| 選択タイトル保護／解除 |
| 全タイトル保護／解除 |

### 3 保護／解除したいタイトルを選ぶ

で選び
を押す

| | | | |
| --- | --- | --- | --- |
| NEW | ☑ | ×××××××××××××××× | **月**E |
| | ☑ | ××××××××××××××××××× | **月**E |
| | ☑ | ×××××××× | **月**E |
| | ☑ | ×××××××××× | **月**E |
| NEW | ☑ | ×××××××××××××××× | **月**E |
| NEW | ☐ | ×××××××××× | **月**E |
| | ☐ | ××××××××××××× | **月**E |
| | ☑ | ××××××××××××× | **月**E |
| NEW | ☐ | ×××××××× | **月**E |
| | ☐ | ××××××××××××××××××× | **月**E |
| | ☐ | ×××××××××××××××××××××× | **月**E |
| | ☐ | ×××××××××××××××××××× | **月**E |

- 保護したいタイトルに、チェックマークを付けます。
- 最大 20 タイトルまで選べます。
- 保護するタイトルにはチェックマークが付きます。もう一度選ぶとチェックマークが外れます。

### 4 選んだタイトルを確定する

赤
を押す

- チェックマークが付いたタイトルが保護されます。
- チェックマークのない（外した）タイトルは保護されません。

- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

# タイトル（録画した番組）を消去する

- すでに見て不要なタイトル（録画した番組）を録画リストから消去できます。

◇**おしらせ**◇

- 消去したタイトルは復活できません。

## タイトルを 1 つ選んで消去する

### 1 タイトルを消去したいUSBハードディスクの準備をする

### 2 録画リストを表示する

- ⇒ **108** ページ

### 3 消去したいタイトルを選ぶ

で選ぶ

- 消去したいタイトルに「🔒」マークがついている場合は、先に「保護解除」（⇒ **112•113** ページ）を行ってください。

| | | |
|---|---|---|
| NEW | ××××××××××××××× | **月** |
| | ××××××××××××××××× | **月** |
| | ×××××××× | **月** |
| 🔒 | ×××××××××× | **月** |
| NEW | ××××××××××××××××× | **月** |
| NEW | ×××××××××× | **月** |
| | ××××××××××××× | **月** |

### 4 機能メニューを表示する

赤

を押す

### 5 「消去」を選ぶ

で選び

を押す

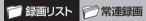
### 6 「1タイトル消去」を選ぶ

で選び

を押す

### 7 「する」を選ぶ

で選び

を押す

- 選んだタイトルが消去されます。
- 消去中は、電源を切らないでください。
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

## USB ハードディスクのタイトルを全て消去する

**1** **前ページの手順1～2と手順4～5を行う**

**2** **「全タイトル消去」を選ぶ**

で選び 決定 を押す

**3** **「する」を選ぶ**

で選び 決定 を押す

- すべてのタイトルが消去されます。（保護されたタイトルは残ります。）
- 消去中は、電源を切らないでください。
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

## 複数のタイトルを選んで消去する

**1** **前ページの手順1～2と手順4～5を行う**

**2** **「選択タイトル消去」を選ぶ**

機能メニュー … 消去
タイトルを消去します。
1タイトル消去
選択タイトル消去
全タイトル消去

で選び
決定
を押す

**3** **消去したいタイトルを選ぶ**

NEW ×××××××××××××××× **月**
×××××××××××××××××× **月**
×××××××× **月**
××××××××××× **月**
NEW ×××××××××××××××× **月**
NEW ××××××××××× **月**
××××××××××××× **月**
××××××××××××× **月**
NEW ×××××××× **月**
×××××××××××××××××××× **月**
×××××××××××××××××××××××× **月**
××××××××××××××××××××× **月**

で選び
決定
を押す

- 最大 20 タイトルまで選べます。
- 選んだタイトルにはごみ箱マークが付きます。もう一度選ぶとごみ箱が消えます。

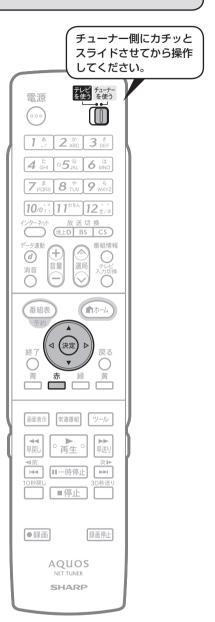
**4** **選んだタイトルを確定する**

赤 を押す

**5** **「する」を選ぶ**

で選び
決定
を押す

- ごみ箱マークを付けたタイトルが消去されます。
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

## 録画リストの一覧表示の並びかたを変えるには

**1** USBハードディスクの準備をする

**2** 録画リストを表示する

・⇒ **108** ページ

**3** 機能メニューを表示する

赤を押す

**4** 「並べ換え」を選ぶ

で選び 決定を押す

**5** 「新しい順」「古い順」「未視聴（新しい順）」「既視聴（古い順）」のいずれかを選ぶ

で選び  を押す

・並べ換えを行うと、録画リストフォルダと常連番組フォルダの中にあるそれぞれのタイトルが選択した順に並べ換えられます。

機能メニュー … 並べ換え
タイトルの並び順を変更します。
新しい順
古い順
未視聴(新しい順)
既視聴(古い順)

# 常連録画機能で録画した番組を録画リストへ移動する

## タイトルを 1 つ選んで移動する

**1** 常連録画フォルダ内のタイトルを録画リストフォルダに移動したいUSBハードディスクの準備をする

**2** 録画リストを表示する

• ⇒ **108** ページ

**3** 「常連録画」フォルダを選ぶ

で選び 決定 を押す

| | | |
|---|---|---|
| NEW | ×××××××××××××××× | **月** |
| | ×××××××××××××××××× | **月** |
| | ×××××××× | **月** |
| | ×××××××××× | **月** |

**4** 移動したいタイトルを選ぶ

で選ぶ

**5** 機能メニュー表示する

赤 を押す

**6** 「録画リストへ移動」を選ぶ

で選び 決定 を押す

**7** 「1 タイトル移動」を選ぶ

| 機能メニュー … 録画リストへ移動 |
|---|
| タイトルを移動します。 |
| 1タイトル移動 |
| 選択タイトル移動 |
| 全タイトル移動 |

で選び 決定 を押す

- 選んだタイトルが録画リストへ移動します。
- 操作を終了する場合は、終了ボタンを押します。

## 常連録画フォルダ内のタイトルを全て録画リストへ移動する

- 「タイトルを 1 つ選んで移動する」（⇒**左記**）の手順 **1** ～ **3** と手順 **5** ～ **6** を行います。
- 上下カーソルボタンで「全タイトル移動」を選んで決定します。

## 常連録画フォルダ内のタイトルを複数選んで録画リストへ移動する

- 「タイトルを 1 つ選んで移動する」（⇒**左記**）の手順 **1** ～ **3** と手順 **5** ～ **6** を行います。
- 上下カーソルボタンで「選択タイトル移動」を選んで決定します。
- 上下左右カーソルボタンで移動したいタイトルを選んで決定します。選んだタイトルにはチェックマークが付きます。
- 赤ボタンを押して、確定します。

◇**おしらせ**◇

- USB ハードディスクに録画しているときは、録画リストフォルダへのタイトル移動はできません。

# 双方向通信／インターネット／ホームネットワークの準備をする

- インターネットやホームネットワークを楽しむために、ブロードバンド環境や LAN 環境を用意しましょう。
- 通信端末認定品の市販のルーターなどを使って LAN 接続をしてください。

## ブロードバンド環境や LAN 環境を用意すると楽しめること

| 楽しめること | 有料サービスの契約 | ブロードバンド環境の用意 | LAN環境の用意 |
|---|---|---|---|
| **オーナーズラウンジAQUOS.jpやインターネットの表示**<br>使いかた ⇒**128～139**ページ | プロバイダとの契約が必要 | 必要 | 必要 |
| **アクトビラ ビデオの視聴**<br>使いかた ⇒**153～155**ページ | プロバイダとの契約が必要 | 光回線環境が必要 | 必要 |
| **デジタル放送の双方向通信**<br>**（LAN接続に対応している番組のみ）** | プロバイダとの契約が必要 | 必要 | 必要 |
| **IPTVの視聴**<br>使いかた ⇒**140～152**ページ | プロバイダとの契約と、IPTVサービスの契約が必要 | 光回線環境が必要 | 必要 |
| **ホームネットワーク上の写真データの表示・印刷／動画や音楽データの再生**<br>使いかた ⇒**156～169**ページ | 不要 | 不要 | 必要 |

**◇おしらせ◇**

**AQUOS.jp について**
- AQUOS のお客様のためのサイトとして、「AQUOS.jp」を公開しています。本機の活用のしかたやよくあるお問い合わせなど、お客様にとってお役に立つ情報を提供していますのでご活用ください。

**視聴者参加型データ放送の利用について**
- 本機には電話回線端子がありませんので、視聴者参加型データ放送など、接続に電話回線が必要となる一部のサービスは、ご利用いただけません。（LAN 接続で利用できるものもあります。）

**アクトビラ ビデオ／アクトビラ ビデオ・フルの利用について**
- アクトビラ ビデオなどの映像配信サービス（動画）を利用するには、光回線（FTTH）が必要です。
- アクトビラ ビデオ・フルのご利用では､実効速度（常時）12Mbps 以上の光回線（FTTH）が必要です。

**IPTV の利用について**
- IPTV のご利用には、実効速度（常時）20Mbps 以上の光回線（FTTH）が必要です。

**ホームネットワークの利用について**
- ホームネットワークを利用するには、LAN 接続が必要です。インターネットプロバイダーとの契約は不要です。

# ブロードバンド環境とLAN 環境の用意のしかた

## 1 本機が接続できるブロードバンド環境を確認する

**⇒120～123ページ**

- 本機をインターネットに接続するには、ブロードバンド環境が必要です。
- IPTV を視聴するためには、IPTV サービス事業者との契約などが必要です。
- ホームネットワーク（⇒ **156** ページ）を利用するときは、インターネットプロバイダーへの契約は不要ですが、ブロードバンドルーターの設置と家庭内 LAN への本機の接続が必要です。

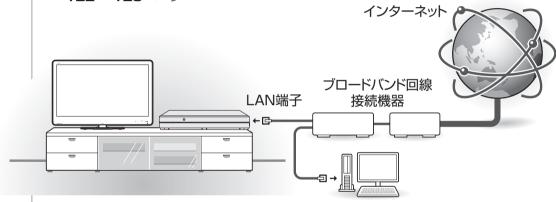
**ブロードバンド環境の確認**

- ⇒ **120** ～ **121** ページ

**ブロードバンドルーターと本機を接続する**

- ⇒ **121** ページ

**ブロードバンド環境がない場合の用意のしかた**

- ⇒ **122** ～ **123** ページ

## 2 AQUOS.jpを表示してみる

**⇒129ページ**

AQUOS.jp の表示内容は一例です。

- AQUOS.jp が表示されないときは、「インターネットに接続できない場合は」（⇒ **124** ページ）をご覧ください。

## 3 インターネットへの接続を制限する

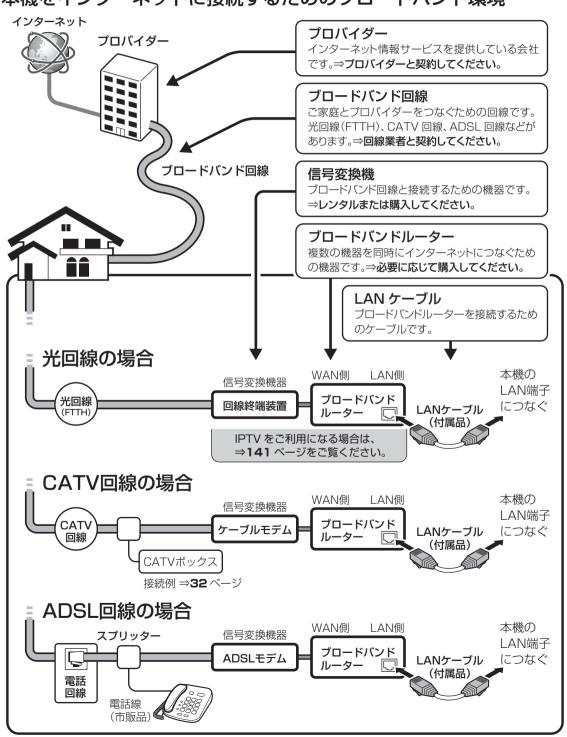
- プロキシ形式のフィルタリングサービス ( インターネットでの有害情報が含まれる特定ページへのアクセスを禁止する機能 ) を利用する場合や、プロバイダーなどから指定がある場合は、プロキシサーバー設定を行ってください。（⇒ **127** ページ）

- インターネットやホームネットワークをお楽しみください。

## ブロードバンド環境を用意する

- 本機をインターネットに接続するためには、ブロードバンド環境が必要です。
- まだブロードバンド環境がない場合は、下記の環境をご用意ください。すでにブロードバンド環境がある場合は、本機をブロードバンドルーターに接続してください。（⇒**次**ページ）
- IPTV やアクトビラ ビデオなどの映像配信サービス（動画）をご利用いただくには、光回線（FTTH）が必要です。

### 本機をインターネットに接続するためのブロードバンド環境

**◇おしらせ◇**

**IPTV やアクトビラ ビデオなどの映像配信サービス（動画）をご利用いただくには、光回線（FTTH）が必要です。**

**映像配信サービス（動画）をご利用いただく場合、本機と回線終端装置は LAN ケーブルで接続してください。LAN ケーブル接続以外では諸条件（ノイズなど）によって通信速度が一時的に低下し、画像の乱れや停止などが発生することがあります。**

- IPTV のご利用には、実効速度（常時）20Mbps 以上の光回線（FTTH）が必要です。
- アクトビラ ビデオ・フルのご利用では､実効速度（常時）12Mbps 以上の光回線（FTTH）が必要です。

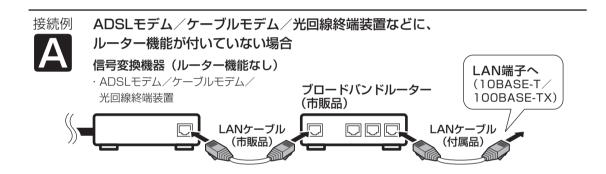
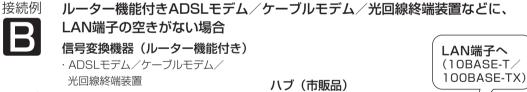
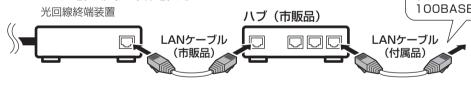
## 本機をインターネットに接続するためのブロードバンド環境

- 本機のLAN 端子とブロードバンドルーターのLAN 側の端子をLAN ケーブルで接続します。

### 接続例 A　ADSLモデム／ケーブルモデム／光回線終端装置などに、ルーター機能が付いていない場合

### 接続例 B　ルーター機能付きADSLモデム／ケーブルモデム／光回線終端装置などに、LAN端子の空きがない場合

### 接続例 C　ルーター機能付きADSLモデム／ケーブルモデム／光回線終端装置などに、LAN端子の空きがある場合

信号変換機器（ルーター機能付き）
・ADSLモデム／ケーブルモデム／光回線終端装置

## ブロードバンド環境がない場合の用意のしかた

- インターネットの接続サービスを行っている「プロバイダー」や、光回線（FTTH）・CATV 回線・ADSL 回線などを提供している「回線事業者」と契約する必要があります。詳しくはお買いあげの販売店やプロバイダー、回線事業者などにご相談ください。次のような手順が必要です。

### 1 サービスを提供するプロバイダーや回線事業者と契約する

- パソコン売り場などにあるパンフレットなどをご覧になり、申し込むプロバイダーや回線事業者を選びます。
- お申し込みになる前に、次の内容を確認してください。

**プロバイダーや回線事業者に確認すること**

- 申し込むサービスがお住まいの地域で提供されているか。
- ブロードバンドルーターの機種に指定や制限がないか。
- インターネットに接続する機器の台数やサポートなどに指定や制限がないか。
- ADSL モデムやケーブルモデムなどの信号変換機器を、お客様自身で購入する必要があるか。
- 購入する場合は、信号変換機器の種類も確認してください。

- 申し込み手続きが完了すると、プロバイダーからインターネットの接続に必要な設定情報が発行されます。

**◇おしらせ◇**

- プロバイダーによっては、ブロードバンド回線とセットでサービスを提供している会社もあります。
- プロバイダーの料金や回線使用料金はさまざまです。また、同じプロバイダーであっても、コースによって価格が異なります。
- 申し込みをされてから回線を使用できるようになるまでに、工事が必要になったり、手続きに時間がかかったりする場合があります。

### 2 必要に応じてブロードバンドルーターを購入する

- ブロードバンドルーターは、一般的にパソコン周辺機器売り場やパソコンショップで販売されています。

**◇おしらせ◇**

- 信号変換機器には、ブロードバンドルーター機能が内蔵されているものもあります。この場合、ブロードバンドルーターは必要ありません。ただし、LAN ケーブルを接続するための端子が 1 つしかない場合、ハブ（市販品）が必要です。信号変換機器にブロードバンドルーター機能が内蔵されているかどうかは、販売店やプロバイダー、回線事業者にご確認ください。

**本機には、プロバイダーに接続するためのユーザー ID やパスワードを登録できません。**

- 接続に認証が必要なインターネット接続環境の場合は、ブロードバンドルーターに接続情報を登録してください。

## 3 必要に応じてLANケーブルを購入する

- LAN ケーブルは、一般的にパソコン周辺機器売り場やパソコンショップで販売されています。
- LAN ケーブルは、10BASE-T/100 BASE-TX タイプのものをご使用ください。
- LAN ケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルの 2 種類があり、モデムやルーターなどの種類によって、使用するものが異なります。詳しくは、モデムやルーターの取扱説明書をご覧ください。
- LAN ケーブルをお買い求めになる前に、本機とブロードバンドルーターを設置する場所を決めて、必要なケーブルの長さを測っておいてください。

## 4 ブロードバンド回線と信号変換機器、信号変換機器とブロードバンドルーターを接続する

- **120** ページのように接続します。接続について詳しくは、お申し込みになったプロバイダーや回線事業者にご確認ください。接続の際は、それぞれの取扱説明書も併せてお読みください。

◇**おしらせ**◇

- IPTV サービスが IPv6 サービスの場合には、IPv6 に対応したブロードバンドルーターが必要になります。
- ADSL モデムやケーブルモデムにルーター機能がある場合は、ブロードバンドルーターは不要です。モデムの取扱説明書に従ってルーター機能をオンにしてください。なお、ご自身で別途ブロードバンドルーターを用意して接続する場合はモデムのルーター機能を無効にしないと正しく通信できない場合があります。詳しくは、モデムやブロードバンドルーターの取扱説明書をご覧ください。

## 5 ブロードバンドルーターの設定をする

- プロバイダーから提供された設定情報（接続のためのユーザー ID やパスワード、IP アドレス、DNS など）をブロードバンドルーターに設定します。
- 設定の操作については、ブロードバンドルーターの取扱説明書をご覧ください。
- 設定にはパソコンが必要になる場合があります。パソコンをお持ちでない方は、お買いあげの販売店や、お申し込みになったプロバイダーや回線事業者にご相談ください。

# インターネットに接続できない場合は

## ネットワークの設定を確認する

・AQUOS.jp を表示できない場合は、以下の手順で、ネットワークの設定を確認します。

### 1 ホームメニューを表示して、「設定」−「(視聴準備)」−「通信(インターネット)設定」を選ぶ

を押し

で選び

を押す

選びかたは、**22** ～ **25** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

### 2 「LAN設定」を選ぶ

で選び

を押す

### 3 「LAN設定(IPv4)」を選ぶ

で選び

決定

を押す

・各項目に数値が表示されているか確認します。

LANの情報(IPv4)を設定します。

[現在の設定]

| | | |
|---|---|---|
| IPアドレス | :自動設定 | 192.168.100.5 |
| ネットマスク | :自動設定 | 255.255.255.0 |
| ゲートウェイ | :自動設定 | 192.168.100.1 |
| DNS | :自動設定 | 192.168.100.1 |
| MACアドレス | :00:00:00.00.00.00 | |

・この画面に表示されている数値は一例です。お客様のネットワーク環境によって表示される数値は異なります。

テレビを使う　チューナーを使う

チューナー側にカチッとスライドさせてから操作してください。

### 各項目が空欄の場合

**次のことを確認してください。**

・ブロードバンドルーターの電源が入っていますか。ブロードバンドルーターによっては、電源を入れてから使用できるようになるまで少し時間のかかるものもあります。
・本機の LAN 端子とブロードバンドルーターの LAN 端子が、正しく接続されていますか。
・ブロードバンドルーターの DHCP 機能（IP アドレスなどを自動で割り当てる機能）が有効になっていますか。DHCP 機能を使用しない場合は、LAN 設定で IP アドレスなどを入力してください。（⇒**次**ページ）

### 各項目に数値が表示されている場合

**LAN 設定を確認しても原因が分からないときは、次のことを確認してください。**

・接続する機器の電源は入っていますか。
・ブロードバンドルーターと、回線終端装置やケーブルモデム、ADSL モデムなどとが正しく接続されていますか。
・ブロードバンド回線と、回線終端装置やケーブルモデム、ADSL モデムなどとが正しく接続されていますか。
・ブロードバンドルーターのインターネット接続に関する設定は正しく設定されていますか。
・ブロードバンド環境を使ってインターネットを活用しているかたは、パソコンなどがインターネットに接続できるか確認してみてください。
・ホームメニューから「設定」−「(視聴準備)」−「通信（インターネット）設定」−「ネットサービス制限設定」−「インターネット接続制限」を「しない」に設定してください。（⇒ **126** ページ）

**ここに記載している項目をすべて確認しても原因が分からないときは、プロバイダーや回線事業者にお問い合わせください。**

## ネットワークの設定を変更する

- IP アドレスなどを手動で設定する場合は、次の手順で設定を変更します。

**1** 前ページの手順1～2を行う

**2** 上下カーソルボタンで「LAN設定(IPv4)」または「LAN設定(IPv6)」を選び、決定する

**IPv4 を設定する場合**
- 「LAN 設定（IPv4）」を選んで決定します。

**IPv6 を設定する場合**
- 「LAN 設定（IPv6）」を選んで決定します。

**3** 左右カーソルボタンで「変更する」を選び、決定する

**4** IPアドレスなどを入力する場合、左右カーソルボタンで「しない」を選び、決定する

- 「IP アドレスなどの入力のしかた」（⇒**右記**）をご覧になり、ブロードバンドルーターの設定に合わせて、IP アドレス、ネットマスク、ゲートウェイを入力し、「次へ」で決定ボタンを押します。

**入力する必要がない場合**
- 「する」を選び、決定ボタンを押したあと「次へ」で決定ボタンを押します。

**5** DNSのIPアドレスなどを入力する場合、左右カーソルボタンで「しない」を選び、決定する

- 「IP アドレスなどの入力のしかた」（⇒**右記**）をご覧になり、プロバイダーから発行された資料をもとに、DNS の IP アドレスを入力し、「次へ」で決定ボタンを押します。
- セカンダリの指定がない場合は、空欄のまま入力を完了してください。

**入力する必要がない場合**
- 「する」を選び、決定ボタンを押したあと「次へ」で決定ボタンを押します。

**6** 「完了」で決定する

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

## IP アドレスなどの入力のしかた

**1** 入力欄を選ぶ

で選び
を押す

- ソフトウェアキーボードが表示されます。

**2** 文字を入力する

1 ～ 12 で入力

- 「0」を入力する場合は 10 を押します。
- IPv6 の場合 11 で「ABC」、12 で「DEF：」を入力できます。

**3** 入力した文字を確定する

黄 を押す

- ソフトウェアキーボード上の文字が入力欄に入力されます。

| IPアドレス | 192 | --- | --- | --- |
| --- | --- | --- | --- | --- |

◇おしらせ◇

**IP アドレスについて**
- TCP/IP ネットワークに接続されたネットワーク機器に個別に割り振られた識別番号です。

**ネットマスクについて**
- TCP/IP ネットワークを複数の小さなネットワークに分割して識別管理する識別番号です。

**ゲートウェイについて**
- 異なるネットワークを相互に通信可能にする機器の識別番号です。

**プロバイダーから発行された資料で、DNS のアドレスが見つからないとき**
- DNS は、ドメインネームサーバーやネームサーバーと記載される場合もあります。

# インターネットへの接続を制限する

## 双方向サービスやインターネット接続の利用を制限する

- 双方向サービスを行うと回線の利用料金がかかる場合がありますので、デジタル放送やインターネットでの接続を禁止したいときに便利な設定です。

◇おしらせ◇
- この設定には暗証番号の入力が必要です。暗証番号の設定（⇒ **82** ページ）をしていない場合は、先に暗証番号を設定してください。

### 「デジタル放送接続制限」または「インターネット接続制限」を禁止する設定の例

**1** ホームメニューを表示して、「設定」−「（視聴準備）」−「通信（インターネット）設定」を選ぶ

を押し
で選び
を押す

選びかたは、**22** ～ **25** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

**2** 「ネットサービス制限設定」を選ぶ

で選び
を押す



**3** 「デジタル放送接続制限」または「インターネット接続制限」を選ぶ

で選び 決定 を押す

**デジタル放送接続制限**
- デジタル放送の双方向通信を禁止する／禁止しないを設定できます。

**インターネット接続制限**
- インターネットの接続を禁止する／禁止しないを設定できます。禁止すると、インターネットの表示やIPTVの視聴ができなくなります。

**4** 暗証番号を入力する

1 ～ 10 で入力

**5** 「する」を選ぶ

で選び
を押す

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

# プロキシ設定機能を利用する（プロキシサーバー設定）

- プロキシ形式のフィルタリングサービス（インターネットでの有害情報が含まれる特定ページへのアクセスを禁止する機能）を利用する場合や、プロバイダーなどから指定がある場合は、プロキシサーバー設定を行ってください。

◇**おしらせ**◇

- この設定には暗証番号の入力が必要です。暗証番号の設定（⇒ **82** ページ）をしていない場合は、先に暗証番号を設定してください。

## 1 前ページの手順1～2を行う

を押し
で選び
を押す

## 2 「プロキシサーバー設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

## 3 暗証番号を入力する

で入力

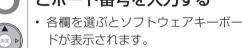
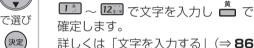
## 4 「変更する」を選ぶ

を押す

## 5 「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

## 6 プロキシサーバーのアドレスとポート番号を入力する

で選び 決定 を押す

- 各欄を選ぶとソフトウェアキーボードが表示されます。
  1 ～ 12 で文字を入力し 黄 で確定します。
  詳しくは「文字を入力する」（⇒ **86** ページ）をご覧ください。

## 7 「完了」で決定する

決定 を押す

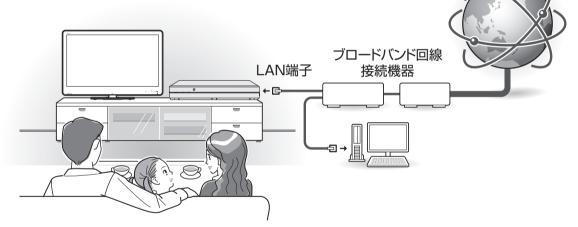
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

# インターネットを楽しむ（AQUOS.jp）

- AQUOS のお客様のためのサイトとして、「AQUOS.jp」を公開しています。本機の活用のしかたやよくあるお問い合わせなど、お客様にとってお役に立つ情報を提供していますのでご活用ください。

AQUOS.jp の表示内容は一例です。

## 接続について

- インターネットに接続するには、ブロードバンド環境が必要です。
- 「双方向通信／インターネット／ホームネットワークの準備をする」（⇒ **118** ～ **123** ページ）をご覧になり、接続と設定を行ってください。

インターネット

- 本製品には、株式会社 ACCESS の NetFront Browser を搭載しています。(C) 2009 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.
- ACCESS、ACCESS ロゴ、NetFront は、日本国、米国、およびその他の国における株式会社 ACCESS の登録商標または商標です。
- 本製品の一部分に Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。

**パソコンでインターネットを活用されているお客様へ**

- 本機でインターネットを活用するときは、パソコンの一般的なブラウザと比べて動作の異なる場合があります。ご了承ください。
  - ファイルのダウンロードはできません。
  - 表示したページの履歴は表示できません。
  - インターネットボタンを押したあと最初に表示されるページは変更できません。
  - ポップアップウインドウは、別のタブで表示されます。
  - ページによっては、動画や音声が再生されなかったり、文字や画像が正しく表示されなかったりする場合があります。
  - PDF（電子文書）を読み込む機能はありません。
  - メールの送受信機能はありません。

# AQUOS.jp を表示する

## 1 AQUOS.jpメニューを表示する

インターネット を押す

- 表示中に次の操作を行います。

## 2 インターネットボタンを繰り返し押し、「インターネット」を選ぶ

インターネット を押す

- 上下カーソルボタンでも選べます。

テレビも同時に見たい場合に選びます。

ブラウザが起動し、AQUOS.jp が表示されます。（画面は一例です。）

- テレビの画面に戻すときは、終了ボタンを押します。インターネットの画面だけを表示しているときは、選局ボタン（緑）や放送切換ボタンでも戻せます。

### AQUOS.jp が表示されないときは

- 「LAN 接続していません」または、エラーメッセージが表示されます。終了ボタンを押して、テレビの画面に戻してから「インターネットに接続できない場合は」(⇒ **124** ページ) をご覧になって、インターネットに接続してください。

インターネットを楽しむ操作
⇒ **130** ～ **135** ページ

◇**おしらせ**◇

**テレビと同時に表示したときは**

- テレビの音声が聞こえます。インターネットのページの音声は聞けません。
- テレビのチャンネルは選局ボタン（緑）で切り換えてください。数字ボタン（チャンネルボタン）では、選局できません。
- テレビとインターネットの画面の位置は変更できません。

# インターネットを見る画面（ブラウザ）の使いかた

**ブラウザとは**

- インターネットのページを表示するためのソフトウェアのことです。

ブラウザで表示されたインターネットのページ例

AQUOS.jp（表示内容は一例です。）

インターネットのページに番号が割り当てられている場合は、数字ボタン（チャンネルボタン）を押すと、リンク先のページを呼び出せます。

タブ

セキュリティで保護されたページの場合、明るく表示されます。

**ページに続きがある場合は、その方向が明るく表示されます。** でそのページの続きが見られます。

- 押した方向にリンクのある文字や画像があるときは、先に文字や画像が選ばれます。この場合は数回同じ方向のボタンを押してください。

でリンクを選び、

決定 を押してリンク先のページを呼び出します。

終了 でテレビの画面に戻します。

戻る で一つ前の画面に戻します。

**リンクについて**

- インターネットのページには、他のページ（サイト）に移動できる「リンク」があります。

「リンク」からリンク先へ移動できます。

- 「リンク」の見た目は文章や画像などさまざまですが、選ぶとリンク先へ移動できる働きは同じです。
- 選んでいる項目（リンクや文字入力欄など）が黄色の枠で囲まれます。

**◆ 重　要 ◆**

- インターネットの画面を表示しているときに電源プラグが抜けたり、停電などによって電源が切れたりすると、ブックマークやCookieなどの情報が正しく保存されない場合があります。また、ブラウザ動作による不具合があった場合、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

**◇おしらせ◇**

**セキュリティの通知画面が表示されたとき**

- 決定ボタンを押すと、画面が消えます。
- この画面は、セキュリティで保護されているページを表示するときや、保護されているページから保護されていないページに切り換わるときに表示されます。
- この画面を表示させるかどうかは、「セキュリティ設定」で設定できます。（⇒ **136** ～ **139** ページ）

**Cookieの確認画面が表示されたとき**

- Cookie（⇒ **212** ページ）を受信するかどうかを選び、決定ボタンを押してください。
- この画面を表示させるかどうかは、「Cookie設定」で設定できます。また、Cookieはまとめて削除することもできます。（⇒ **136** ～ **139** ページ）

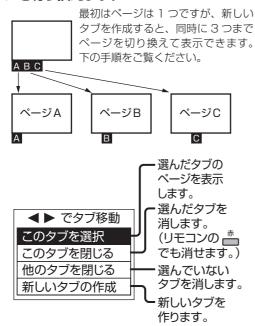
**ページの中に ☒ が表示されたとき**

- ページの読み込みに失敗したか、本機で表示できない形式の画像などに表示されます。ツールバーの（再読み込み）（⇒**次**ページ）を選んで、ページを表示し直してみてください。

## タブの使いかた

- インターネットのページを、同時に３つまで切り換えて表示できます。それぞれのページに「タブ」が付き、「タブ」でページを切り換えます。

### 1 タブ操作メニューを表示する

緑 を押す

- ツールバーから表示することもできます。
- タブ操作メニューを閉じた状態からリモコンの 青 で、選択しているリンク先のページを新しいタブで表示することができます。
- すでにタブを３つ表示しているときは、一番右のタブに表示されているページが書き換わります。

### 2 操作したいタブを選ぶ

で選ぶ

### 3 「このタブを選択」を選ぶ

で選び

を押す

## ツールバー（便利機能）の使いかた

- ツールバーを使って、ブラウザの操作や設定が行えます。

黄 を押す

### ツールバー(便利機能)を表示する

ツールバー(便利機能)

- でボタンを選び 決定 を押すとその機能が実行されます。(⇒**下記**)
- ツールバー（便利機能）を消したいときは、もう一度黄ボタンを押します。

### ツールバー(便利機能)について

| ボタン | はたらき |
|---|---|
| | リンク先のページを新しいタブで表示します。 |
| | タブ操作メニューを表示します。 |
| | １つ前のページに戻ります。 |
| | 前のページを見たあとに元のページに再び進みます。 |
| | ページを再表示します。ページを読み込んでいるときは、読み込みを中止します。 |
| | AQUOS.jp を表示します。 |
| | URL を入力するときに選びます。(⇒**次**ページ) |
| | ブックマークを開くときに選びます。(⇒**134** ページ) |
| | 表示中のページをブックマークに登録します。(⇒**133** ページ) |
| | ブラウザメニューを表示します。(⇒**136** ページ) |

◇**おしらせ**◇

- ツールバー（便利機能）を表示中に、インターネットボタンを押して画面を切り換えると、ツールバー（便利機能）が消えます。

## URL（アドレス）を入力してページを表示する

• URL（アドレス）は、インターネットの個々のページを家に例えたときの、住所（アドレス）のようなものです。雑誌や広告などでURLを知っているときは、URLを入力してページを表示できます。
• URLは、一般的に「http://」から始まります。

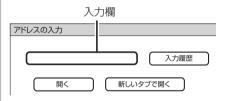
◇おしらせ◇

• 「ブラウザ制限」を「する」にしている場合（⇒ **133** ページ）、アドレスの入力 は選べません。

### URL（アドレス）を入力してページを表示する

**1** **黄ボタンを押して、ツールバー（便利機能）を表示する**

**2** **左右カーソルボタンでツールバー（便利機能）の （アドレスの入力）を選び、決定する**

**3** **カーソルボタンで「入力欄」を選び、決定する**

• ソフトウェアキーボードが表示されます。

**4** **表示したいページのURLを入力する**

• 文字入力の方法については⇒ **86** ページをご覧ください。

**5** **カーソルボタンで「開く」を選び、決定する**

### URLを入力して表示したページを、入力履歴の一覧から選ぶ

**1** **黄ボタンを押して、ツールバー（便利機能）を表示する**

**2** **左右カーソルボタンでツールバー（便利機能）の （アドレスの入力）を選び、決定する**

**3** **カーソルボタンで「入力履歴」を選び、決定する**

• 入力履歴の一覧が表示されます。

**4** **カーソルボタンでURLを選び、決定する**

• アドレスの入力画面に戻ります。
入力欄には、選んだURLが入力されます。

◇おしらせ◇

**入力履歴を削除するときは**

①入力履歴の一覧で、削除したいURLを選び、青ボタンを押す
• 入力履歴メニューが表示されます。

②上下カーソルボタンで「削除」を選び、決定ボタンを押す
• 入力履歴をすべて削除したいときは「すべて削除」を選びます。

③左右カーソルボタンで「する」を選び、決定ボタンを押す

## 有害サイトへのアクセスを防ぐ（ブラウザ制限）

- 有害サイトへのアクセスを防ぐために、URL を入力してページを表示させる機能を禁止することができます。

◇**おしらせ**◇

- 「ブラウザ制限」を「する」にすると、アドレスの入力およびブックマークの編集は選べません。

**1** **ホームメニューを表示して、「設定」－「（視聴準備）」－「通信（インターネット）設定」を選ぶ**

選びかたは、**22** ～ **25** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

**2** **上下カーソルボタンで「ネットサービス制限設定」を選び、決定する**

**3** **上下カーソルボタンで「ブラウザ制限」を選び、決定する**

- 暗証番号の設定をしていない場合は、先に暗証番号の設定をしてください。（⇒ **82** ページ）

**4** **数字ボタン「1」～「10」で暗証番号を入力する**

- 「0」を入力したい場合は、10/0 を押します。

**5** **上下カーソルボタンで「する」を選び、決定する**

## 表示しているページの URL を保存する（ブックマーク登録）

- ページをブックマーク（⇒ **214** ページ）に登録しておくと、次に表示するときはブックマーク一覧から選んで、表示できます。

◇**おしらせ**◇

- 「ブラウザ制限」を「する」にすると、アドレスの入力およびブックマークの編集は選べません。

**1** **ブックマークに登録したいページを表示する**

**2** **黄ボタンを押して、ツールバー（便利機能）を表示する**

**3** **左右カーソルボタンでツールバー（便利機能）の（ブックマークに登録）を選び、決定する**

**4** **左右カーソルボタンで「する」を選び、決定する**

- ブックマークに登録されます。

## ブックマークに登録したページを開く

**1** **黄ボタンを押して、ツールバー（便利機能）を表示する**

**2** **左右カーソルボタンでツールバー（便利機能）の ♡（ブックマークを開く）を選び、決定する**

- ブックマーク一覧が表示されます。

（画面例）

**3** **カーソルボタンで表示したいブックマークを選ぶ**

- ブックマークを 11 以上登録しているときは、左右カーソルボタンでブックマーク一覧の表示を切り換えます。

**4** **決定する**

- 選んだページが表示されます。

**ブックマークを新しいタブで開くときは**

- 決定ボタンの代わりに青ボタンを押し、「新しいタブで開く」を選んで決定ボタンを押します。

## ブックマークの便利な使いかた

- ツールバー（便利機能）の♡（ブックマークを開く）を選んだあと、ブックマークメニューで次のようなことができます。

### ブックマークのタイトルや URL を編集する

- ブックマークのタイトルや URL を編集（書き換え）できます。

◇**おしらせ**◇

- 「ブラウザ制限」を「する」にしている場合（⇒ **133** ページ）、ブックマークの編集は選べません。

**1** **ブックマーク一覧から、編集したいブックマークを選ぶ**
- ブックマークを 11 以上登録しているときは、左右カーソルボタンでブックマーク一覧の表示を切り換えます。

**2** **青ボタンを押して、ブックマークメニューを表示する**

（画面例）

**3** **「編集」を選ぶ**
- ブックマークの編集画面が表示されます。

**4** **タイトル欄またはアドレス欄（URL）を選ぶ**
- ソフトウェアキーボードが表示されます。

**5** **タイトルや URL を入力する**
- 文字入力の方法については⇒ **86** ページをご覧ください。

**6** **編集が終わったら「する」を選ぶ**
- 入力した文字が保存されます。

### ブックマーク一覧の表示を変更する

- ブックマーク一覧をページのタイトルで表示するか URL で表示するか選べます。

**1** **青ボタンを押して、ブックマークメニューを表示する**

**2** **ブックマークメニューの「アドレスで表示」または「タイトルで表示」を選ぶ**

### ブックマーク一覧の表示順序を入れ換える

**1** **表示順序を変更したいブックマークを選ぶ**

**2** **青ボタンを押して、ブックマークメニューを表示する**

**3** **「上へ移動」または「下へ移動」を選ぶ**
- 表示順序が入れ換わります。

### ブックマークを削除する

**1** **削除したいブックマークを選ぶ**

**2** **青ボタンを押して、ブックマークメニューを表示する**

**3** **「削除」を選ぶ**
- ブックマークをすべて削除したいときは「すべて削除」を選びます。

**4** **「する」を選ぶ**

# インターネットを見るための設定を確認・変更するには

- ブラウザの設定はブラウザメニューで確認・変更できます。
- ブラウザメニューには表示設定メニューとセキュリティ設定メニューがあります。

◇**おしらせ**◇

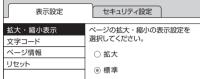
- ブラウザメニュー表示中に、インターネットボタンを押して画面を切り換えると、ブラウザメニューが消えます。
- ブラウザの設定を工場出荷時の状態に戻すときは、「ブラウザの設定を工場出荷時の状態に戻す（リセット）」（⇒ **137** ページ）をご覧ください。

## ブラウザメニューの基本操作

**1** 黄 を押す ／ で選び 決定 を押す

### ツールバー（便利機能）を表示し、（メニュー）を選ぶ

- ブラウザメニューが表示されます。

**2** で選ぶ

### 「表示設定」または「セキュリティ設定」を選ぶ

**3**  で選び 決定 を押す

### 変更する項目を選ぶ

**4** 決定 を押す

### 設定の変更や内容の確認をする

- 各項目の詳しい操作については、表示設定メニュー（⇒ **137** ページ）およびセキュリティ設定メニュー（⇒ **138** ページ）をご覧ください。

**5** 黄 を押す

### 変更や確認が終わったら、ブラウザメニューを消す

## 表示内容の設定（表示設定メニュー）

### 表示サイズを変更する（拡大・縮小表示）

• ページの表示サイズを変更できます。

表示設定　セキュリティ設定

| | |
|---|---|
| **拡大・縮小表示** | ページの拡大・縮小の表示設定を選択してください。 |
| 文字コード | ○ 拡大 |
| ページ情報 | ◉ 標準 |
| リセット | ○ 縮小 |
| | 決定キーを押すと設定が反映されます。 |

• 上下カーソルボタンで表示したいサイズを選び、決定ボタンを押します。
• 操作を終了するときは、黄ボタンを押します。

◇**おしらせ**◇
• 文字のサイズだけを大きくすることはできません。

### ページの文字が正しく表示されないときは（文字コード）

• ページ上の文字が正しく表示されないときは、文字コードを変更すると正しく表示される場合があります。

表示設定　セキュリティ設定

| | |
|---|---|
| 拡大・縮小表示 | 現在表示中のページを選択した文字コードで表示します。 |
| **文字コード** | ◉ 日本語(Shift_JIS) |
| ページ情報 | ○ 日本語(ISO-2022-JP) |
| リセット | ○ 日本語(EUC-JP) |
| | ○ 西ヨーロッパ言語(ISO-8859-1) |
| | ○ Unicode(UTF-8) |
| | 決定キーを押すと設定が反映されます。 |

• 上下カーソルボタンで文字コードの種類を選び、決定ボタンを押します。
• 操作を終了するときは、黄ボタンを押します。

◇**おしらせ**◇
• 「リセット」を行っても、各証明書の有効 / 無効（⇒ **138** ページ）および文字コードの設定は戻りません。

• ブラウザメニューの基本操作については、⇒ **136** ページをご覧ください。

### ページの情報を確認する

• 表示しているページの情報を確認できます。

• 情報が途中で切れている場合は、決定ボタンを押すと、上下カーソルボタンで続きを確認できます。
• 操作を終了するときは、黄ボタンを押します。

### ブラウザの設定を工場出荷時の状態に戻す（リセット）

• ブラウザメニューで設定できる項目を、工場出荷時の状態に戻せます。

**1　ブラウザメニューで「表示設定」を選ぶ**

で選び
を押す

**2　「リセット」を選ぶ**

• 確認の画面が表示されます。

で選び
を押す

**3　「する」を選ぶ**

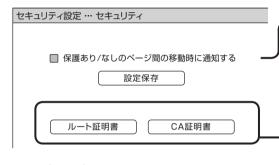
• 操作を終了するときは、黄ボタンを押します。

で選び
を押す

## セキュリティに関する設定（セキュリティ設定メニュー）

・ブラウザメニューの基本操作については、⇒ **136** ページをご覧ください。

### セキュリティの設定をする／本機のルート証明書・CA 証明書を確認する（セキュリティ）

・この画面では次のことができます。
  ・セキュリティで保護されたページ（サイト）とされていないページ（サイト）の間を移動するときに、メッセージを表示するかどうかの設定
  ・本機に保存されている証明書※の確認と、証明書の有効・無効の切り換え
  ※ ページを表示しても安全であることを証明するものです。

チェックをつけると、セキュリティで保護されたページとされていないページを移動するときにメッセージが表示されます。
変更するときは、チェックの付けはずしをし、「設定保存」を選び、決定ボタンを押してください。

各証明書の一覧を表示します。

#### 証明書を確認するとき

1 **上記の画面で確認したい証明書の種類を選ぶ**

で選び
を押す

・証明書の一覧画面が表示されます。

2 **確認したい証明書を選ぶ**

で選び
決定
を押す

・選んだ証明書の内容が表示されます。
・情報が途中で切れている場合は、決定ボタンを押すと、上下カーソルボタンで続きを確認できます。
・操作を終了するときは、黄ボタンを押します。

#### 証明書を無効にするとき

1 **上記の画面で無効にしたい証明書の種類を選ぶ**

で選び
を押す

・証明書の一覧画面が表示されます。

2 **無効にしたい証明書を選びサブメニューを表示する**

で選び
青
を押す

3 **「無効にする」を選ぶ**

で選び
を押す

・無効にした証明書は証明書の一覧画面でチェックがはずれます。
・操作を終了するときは、黄ボタンを押します。

## Cookie（クッキー）の設定を変更する

• Cookie（⇒ **212** ページ）の受信方法の設定と、受信した Cookie の削除ができます。

| セキュリティ設定 … Cookie設定 |
|---|
| Cookie受信設定<br>フォーカスを合わせて決定キーを押すと<br>設定が反映されます<br>○ 受信する<br>○ 受信しない<br>◉ 受信前に確認する<br>Cookie削除<br>Cookieをすべて削除 |

• 上下カーソルボタンで選びたい設定を選び、決定ボタンを押します。
•「受信前に確認する」にしておくと、Cookie を使用するページを表示するときに確認のメッセージが表示されます。Cookie を受信するかどうかを選び、決定ボタンを押してください。
• 操作を終了するときは、黄ボタンを押します。

## Cookie をすべて削除するときは

◇**おしらせ**◇

• Cookie を削除すると、入力した情報を再度入力する必要があります。

### 1 上記の画面で「Cookieをすべて削除」を選ぶ

で選び
を押す

### 2 「する」を選ぶ

• 操作を終了するときは、黄ボタンを押します。

で選び
を押す

## サーバー証明書を確認する

• セキュリティで保護されているページのサーバー証明書を確認できます。

| セキュリティ設定 … サーバー証明書 |
|---|
| [発行元]<br><一般名（CN）><br>XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX<br><組織単位名（OU）><br>XXXXXXXXXXXXXXXX<br><組織名（O）><br>XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX<br>XXXXXX<br><国名（C）><br>US<br>決定キーを押してからカーソル上下で情報の続きを確認します。 |

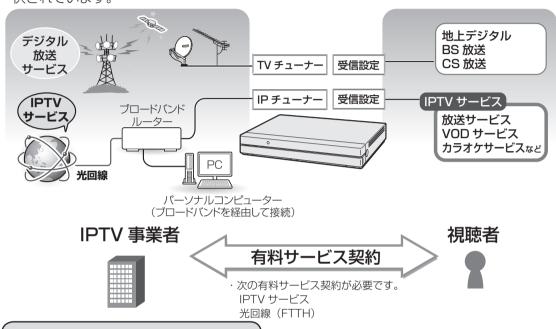
• 情報が途中で切れている場合は、決定ボタンを押すと、上下カーソルボタンで続きを確認できます。
• 操作を終了するときは、黄ボタンを押します。

◆ **重　要** ◆

• 本機には、インターネットのページ閲覧を禁止、もしくは、制限するための機能が複数組み込まれています。お子様などが本機を使ってインターネットをご覧になる場合には、この機能の利用をお勧めします。
• 利用にあたって以下の機能を搭載しています。必要な機能を選び設定を行ってください。なお、全ての設定に暗証番号の入力 ( パスワードロック機能 ) が必要です。
  • インターネット接続を禁止する⇒**126**ページ
  • アドレス入力機能を禁止する ( ブラウザ制限 ) ⇒ **133** ページ
  • プロキシ設定機能を利用する ( プロキシサーバー設定 ) ⇒ **127** ページ

# IPTV（ひかり TV）を視聴するための準備

- IPTV とはブロードバンド回線を使って受信するテレビ放送などのサービスです。従来のテレビ放送は壁のアンテナ端子につないで受信しますが、IPTVはご家庭に設置しているブロードバンドルーターなどとつないで受信します。
- IPTVのサービスには、テレビ放送サービスやビデオオンデマンドサービスなどがあります。2010 年 8 月現在、株式会社 NTT ぷららより、IPTV サービスとして「ひかり TV」が提供されています。

・次の有料サービス契約が必要です。
IPTV サービス
光回線（FTTH）

## IPTV（ひかり TV）を視聴するまでの準備の流れ

**IPTVサービスの契約をする**
- IPTVサービス（ひかりTVなど）のホームページやパンフレットなどをご覧ください。
- 本機はIPTVのチューナーを内蔵しているため、**本機以外のIPTVを受信するためのセットトップボックス（STB）は不要**です。

▼

**光回線（FTTH）に接続する⇒次ページ**

▼

**IPTVの基本登録をする⇒142ページ**
- IPTVサービスを利用するための登録をします。

▼

**IPTVのチャンネルを設定する⇒144ページ**
- IPTVの放送サービスをご利用になる場合に必要です。

◇**おしらせ**◇
- IPTV サービスによっては、IPTV を見るためのサービスとビデオを見るためのサービスでコースが分かれているものもあります。
- IPTV のご利用には、実効速度（常時）20Mbps 以上の光回線（FTTH）が必要です。
- 引っ越した場合、IPTV が視聴できなくなる場合があります。その場合は、かんたん初期設定を行った後、ポータルの案内に従って操作してください。

# IPTV（ひかり TV）を見るための接続

- ご契約の IPTV サービスによって必要になるブロードバンド環境が異なります。詳しくは IPTV サービス申込書や接続に関する案内などをご覧ください。ただし、**本機は IPTV のチューナーを内蔵しているため、本機以外の IPTV を受信するためのセットトップボックス (STB) は不要**です。

## IPv6 環境の場合

- IPTV サービスが、IPv6 方式の場合に必要な接続です。

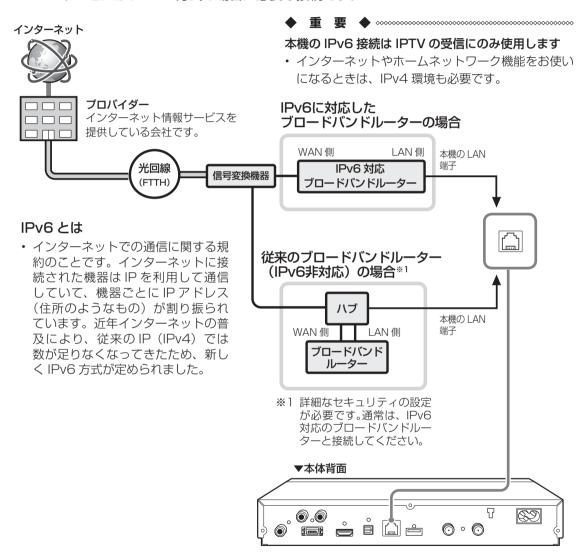
◆ 重 要 ◆

**本機の IPv6 接続は IPTV の受信にのみ使用します**

- インターネットやホームネットワーク機能をお使いになるときは、IPv4 環境も必要です。

### IPv6 とは

- インターネットでの通信に関する規約のことです。インターネットに接続された機器は IP を利用して通信していて、機器ごとに IP アドレス（住所のようなもの）が割り振られています。近年インターネットの普及により、従来の IP（IPv4）では数が足りなくなってきたため、新しく IPv6 方式が定められました。

※1 詳細なセキュリティの設定が必要です。通常は、IPv6 対応のブロードバンドルーターと接続してください。

## IPv4 環境の場合

- 「双方向通信／インターネット／ホームネットワークの準備をする」（⇒ **118** ～ **123** ページ）をご覧になり、ブロードバンドルーターと本機を接続してください。

# IPTV（ひかり TV）を見るための設定

## IPTV の基本登録をする

- IPTV を視聴するためには、ポータル画面で基本登録をする必要があります。
- 基本登録を完了してから放送を受信できる状態になるまで、しばらく時間がかかる場合があります。

◇おしらせ◇

**「IPTV 設定」－「サービス設定」について**

- かんたん初期設定の「IPTV 設定」を「する」にした場合、IPTV のサービス設定は「する」に設定されていますので、改めて設定する必要はありません。新たに IPTV の契約をした場合は、IPTV のサービス設定を「する」に設定してください。

チューナー側にカチッとスライドさせてから操作してください。

### 1 ホームメニューを表示して、「設定」－「（視聴準備）」－「通信（インターネット）設定」を選ぶ

を押し
で選び
を押す

選びかたは、**22** ～ **25** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

### 2 「IPTV設定」を選ぶ

で選び
を押す

×××　×××
視聴準備
通信(インターネット)設定
LAN設定
ＩＰＴＶ設定
ネットサービス制限設定

### 3 「サービス設定」を選ぶ

で選び
決定
を押す

サービス設定
基本登録
チャンネル設定
デジタル登録
受信状態

IPTVサービスの設定をしますか
（IPTVサービスを提供する
光ファイバー回線の契約が必要で
［現在の設定］
IPTV設定：利用不可
する　　しな

### 4 「する」を選ぶ

で選び
を押す

IPTVサービスの設定をしますか?
（IPTVサービスを提供する
光ファイバー回線の契約が必要です。）
［現在の設定］
IPTV設定：利用不可
する　　しない

## 5 「終了」で決定する

決定を押す

## 6 「基本登録」を選ぶ

で選び

を押す

## 7 基本登録をするIPTV事業者名を選ぶ

で選び 決定を押す

基本登録を行う事業者を選択してください。
事業者の登録ページに移動します。
事業者ID 事業者名
00 ○○○
01 ×××

- IPTV 事業者の基本登録画面が表示されます。

（例）

## 8 基本登録をする

- 以降の操作は画面の表示に従って行ってください。

で選び

を押す

IPTV のチャンネル設定は、⇒**次**ページをご覧ください。
ただし、基本登録を完了してから受信できるまで、しばらく時間がかかる場合があります。

◇**おしらせ**◇

**IPTV の基本登録画面が表示されないときは**

- IPTV サービス事業者が IPv6 でサービスを行っている場合は、ホームメニューから「設定」ー「（視聴準備）」ー「通信（インターネット）設定」ー「LAN 設定」ー「LAN 設定（IPv6）」を選び、各項目に数値が入っているか確認します。
  各項目が空欄の場合は次のことを確認してください。
  - ブロードバンドルーターの電源が入っていますか。ブロードバンドルーターによっては、電源を入れてから使用できるまで少し時間のかかるものがあります。
  - ブロードバンドルーターが IPv6 に対応したものになっていますか。また、IPv6 を使用できる設定になっていますか。
  - 本機とブロードバンドルーターの間に無線 LAN を接続していませんか。無線 LAN では、IPv6 の通信ができない場合があります。
  - 本機の LAN 端子とブロードバンドルーターの LAN 端子が正しく接続されていますか。
  - 光回線の終端装置 (ONU) や途中の機器の電源が入っていますか。また、必要なケーブルは正しく接続されていますか。

  これらの確認を行っても原因が分からないときは、回線事業者や IPTV サービスへお問い合わせください。
- IPTV サービス事業者が IPv4 でサービスを行っている場合は、「インターネットに接続できない場合は」（⇒ **124** ページ）をご覧ください。

## IPTV のチャンネルを設定する

- IPTV の放送サービスを受信するときはチャンネル設定が必要です。
  **IPTV のチャンネル設定の前に、IPTV の基本登録が必要です。**

**◆ 重 要 ◆**

**チャンネルを追加するときは**

- 「IPTV ー自動」を行った後で、新しくサービスに加入するなど開始された放送チャンネルを追加する場合、**次**ページの手順 **5** で「IPTV ー追加」を選びます。すでに登録されているチャンネルはそのまま残り、新しく確認されたチャンネルが追加されます。追加が終わったら、「終了」で決定ボタンを押します。

**1** 地上D BS CS のいずれかを押す

### デジタル放送を選ぶ

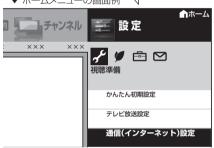
- インターネットボタンを押して「AQUOS.jp」メニューから「IPTV」を選んで設定することもできます。

**2**  を押し  で選び 決定 を押す

### ホームメニューを表示して、「設定」ー「（視聴準備）」ー「通信（インターネット）設定」を選ぶ

選びかたは、**22** ～ **25** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

**3**  で選び 決定 を押す

### 「IPTV設定」を選ぶ

**4**  で選び 決定 を押す

### 「チャンネル設定」を選ぶ

## 5 「IPTV－自動」を選ぶ

で選び 決定 を押す

IPTV－自動
－追加
－個別

チャンネルサーチを行い、受信で
IPTVのチャンネルを自動登録し
あらかじめポータルでの登録
必要な場合があります。
また、契約内容によっては放送サー
提供されない場合もあります
チャンネルサーチを実行します

## 6 「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

チャンネルサーチを行い、受信できる
IPTVのチャンネルを自動登録します。
あらかじめポータルでの登録が
必要な場合があります。
また、契約内容によっては放送サービスが
提供されない場合もあります。
チャンネルサーチを実行しますか？

する　しない

**「しない」を選んだ場合は**

- チャンネルの登録を行いません。次に表示される画面で「終了」を選びます。

- 自動設定が始まります。

視聴可能な放送局を確認しています。
しばらくお待ちください。

○○○○○のチャンネル情報を取得中

中止

- 自動設定が終わるまでしばらくお待ちください。

## 7 「終了」を選ぶ

決定 を押す

IPTVのチャンネルを登録しました。

| 放送局名 | 3桁 | 設定値 数字 |
|---|---|---|
| ○○○ △△△△ | 001 | 1 |
| ○○○ ××× | 002 | 2 |
| ○○○ □□□□ | 003 | 3 |
| ○○○ △△△ | 004 | 4 |
| ○○○ ×× | 005 | 5 |

終了

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇**おしらせ**◇

**IPTV のチャンネルが見つからなかったときは**

- 次の画面が表示されます。

TV－自動
－追加
－個別

IPTVのチャンネルが
見つかりませんでした。
あらかじめポータルでの登録が
必要な場合があります。
また、契約内容によっては放送サービスが
提供されない場合もあります。
チャンネルサーチを実行しますか？
または再度実行しますか？

終了　実行

- IPTV の放送サービスに加入していて、この画面が表示された場合は基本登録を行ってください。（⇒ **142** ページ）
- 基本登録がお済みでこの画面が表示された場合は、ポータル画面で、受信できる状態になっているか確認してください。
- IPTV の放送サービスに加入していない場合、チャンネルは登録されません。

**選局ボタンで選べる不要なチャンネルを飛ばす／スキップしたチャンネルを番組表や裏番組一覧（ホームメニューの「チャンネル」）で非表示にするには**

1. **左記の手順 5 で「IPTV －個別」を選び、決定する**
2. **スキップするチャンネルを選び、決定する**
3. **「スキップ」を選び、決定する**
4. **「選局順逆時にこのチャンネルをスキップして選局しますか？」の表示で「する」を選び、決定する**
5. **「番組表、裏番組の表示時にも、このチャンネルをスキップしますか？」の表示で「する」または「しない」を選び、決定する**
   - 「する」を選ぶとスキップ設定したチャンネルが、番組表や裏番組一覧（ホームメニューの「チャンネル」）に表示されなくなります。ただし、スキップ設定したチャンネルでも視聴中の場合は、番組表や裏番組一覧に表示されます。

# IPTV（ひかり TV）を見る

## IPTV（ひかり TV）の テレビサービスを楽しむ

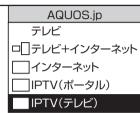
- リモコンの基本的なボタンを使って選局してみましょう。

◇**おしらせ**◇

- IPTV を見るための準備については、「IPTV（ひかり TV）を視聴するまでの準備の流れ」（⇒ **140** ページ）をご覧ください。

### 1 IPTVに切り換える

インターネット を押す

- インターネットボタンを数回押して「IPTV（テレビ）」を選びます。

### 2 チャンネルを選ぶ

1 ～ 12 または 選局 または 3桁入力 を押す

- 数字ボタン（チャンネルボタン）、選局ボタン（緑）、3 桁入力ボタンのいずれかを押します。
  - IPTV のチャンネル設定をした直後は、各放送局のプロモーションチャンネルが設定されます。
- 各ボタンによく見るチャンネルを登録できます。（⇒ **149** ページ）

- 登録されたチャンネル順に選局できます。

3桁入力

- 3 桁のチャンネル番号を入力して選局できます。受信できるチャンネルが多数ある場合に便利です。
- 複数の IPTV サービスに加入していて、3 桁チャンネル番号が重複する場合は、4 桁目（枝番）の選択画面が表示されます。数字ボタン（チャンネルボタン）で枝番を入力してください。

### 3 テレビの音量を調整する

音量 や 消音 を押す

- テレビに向けて操作してください。
- 音量ボタンや消音ボタンで調整します。

- 「＋」で音が大きく、「－」で音が小さくなります。

▼本機を AQUOS に接続しているときの例

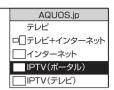
画面下部に音量レベルが表示されます。

消音

- 一時的に音を消せます。

# 視聴中の操作について

## IPTV サービスのポータル画面に切り換えるには

• 詳しくは「IPTV（ひかり TV）のポータル画面を活用する」⇒ **152** ページ

• インターネットボタンを数回押して「IPTV( ポータル )」を選びます。

テレビ/データ ポータル • 前回表示したポータル画面に、切り換えます。

データ連動 d • 見ている IPTV の放送サービスに連動したポータルがある場合に、そのポータル画面に切り換えます。

• ビデオオンデマンドなどのタイトルを選ぶには、ポータル画面から項目を選んで操作します。
• IPTV サービスによっては、IPTV を受信する前にポータル画面で受信の手続きが必要になる場合があります。このときは、ポータル画面に切り換えてください。

## 字幕や音声を切り換えるときは

音声 • 複数の音声がある番組の場合は、押すたびに音声が切り換わります。

字幕 • 字幕がある番組の場合は、押すたびに字幕の表示・種類が切り換わります。

## デジタル放送に戻すときは

放送切換 地上D BS CS • 放送切換ボタンの中から見たい放送の種類のボタンを押してください。

◇**おしらせ**◇

**IPTV の視聴について**

• IPTV は光回線（FTTH）を使って受信するため、通信回線の使用状況によっては、映像が粗くなったり、一時的に停止したりする場合があります。
• IPTV の受信状態については、ホームメニューから「設定」－「（視聴準備）」－「通信（インターネット）設定」－「IPTV 設定」－「受信状態」で確認できます。
• 番組やコンテンツによっては標準画質のものもあります。この場合は、ハイビジョン放送に比べ画質は粗くなります。

**放送サービスやビデオオンデマンドサービスをご利用になる場合は、次のことにもご注意ください。**

• 映像コンテンツの中には、有料のものもあります。映像コンテンツを再生する前に画面上でよく確認してください。
• ほとんどの有料コンテンツには、視聴期間が設定されています。視聴期間が切れると新たに料金がかかります。
• 有料コンテンツを購入後、ビデオが視聴できないなどの不具合があった場合、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

## ホームメニューから番組を選ぶ

• テレビ放送の選局と同じように、IPTV の番組を、ホームメニューの「チャンネル」や番組表から選べます。

**1**

を押し

で選ぶ

### ホームメニューを表示して、「チャンネル」を選ぶ

選びかたは、**22** ～ **25** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

**2**

を押し

で選ぶ

### 「IPTV(テレビ)」を選ぶ

• 複数のプラットホームを受信している場合は、「テレビ / データ / ポータル」ボタンでプラットホームを切り換えられます。

**3**

で選び

決定

を押す

### 見たい番組を選ぶ

• 選んだ番組に切り換わります。

• 手順 **3** で、1 ～ 12 のボタンを押しても選べます。

• 手順 **3** で決定せずに 青 を押すと、番組情報が表示されます。

## 放送中の番組（裏番組）を調べる

**1**

を押す

### IPTVを視聴中に、裏番組の一覧(ホームメニューの「チャンネル」)を表示する

• 複数のプラットホームを受信している場合は、「テレビ / データ / ポータル」ボタンでプラットホームを切り換えられます。

**2**

で選び

決定

を押す

### 見たい番組を選ぶ

• 選んだ番組に切り換わります。

**◇おしらせ◇**

• プラットホームとは、IPTV サービス事業者がサービスを提供する際に使用している環境のことです。1 種類の IPTV サービスに加入しているときでも、IPTV サービスによっては複数のプラットホームを使用している場合があります。また、複数の IPTV サービスに加入していても使用しているプラットホームは 1 つだけの場合もあります。
• ポータル画面表示中および VOD 再生中は、番組情報が表示されます。番組情報画面の操作については、⇒ **62** ページをご覧ください。

## テレビ放送の番組表と同じように次の操作ができます

青 番組の情報を表示します。

赤 ジャンルで検索します。

緑 指定した日時の番組表を表示します。

詳しい操作は⇒**69～70**ページをご覧ください。

## 番組の放送予定を調べる

### 1 番組表を表示する

を押す

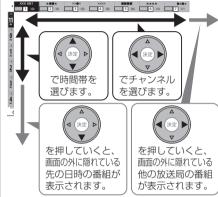
- 一時的に音声が停止します。
- 複数のプラットホームを受信している場合は、「テレビ / データ / ポータル」ボタンでプラットホームを切り換えられます。

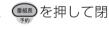
### 2 見たい番組を選ぶ

で選ぶ

- 現在の時間帯より前の番組表は表示できません。

### 3 決定する

を押す

- 放送中の番組を選んだときは、選んだ番組が選局されます。
- IPTV の番組は予約できません。

- 番組表を閉じるときは、を押して閉じます。

◇**おしらせ**◇

- 現在の時間帯より前の番組表は表示できません。
- IPTV の番組表に表示される情報の期間は最大 8 日分です。
- 番組表の表示方式を切り換えることができます。(⇒ **74** ページ)
- IPTV の番組表を表示しているときは、放送切換ボタンを押しても、他のデジタル放送の番組表には切り換わりません。
- IPTV の成人向けチャンネルやコンテンツを視聴するためには、視聴年齢制限設定が必要です。視聴年齢制限を「20 歳」または「無制限」に設定すると、番組表などに成人向けチャンネルが表示されます。

## 数字ボタン（チャンネルボタン）で選べる IPTV のチャンネルを変更する

- よく見るチャンネルは数字ボタン（チャンネルボタン）に登録しておくと便利です。

**1 146ページの手順1～2を行い、登録したいチャンネルを選局する**

**2 ホームメニューを表示して、「設定」–「(視聴準備)」–「通信(インターネット)設定」を選ぶ**

選びかたは、**22** ～ **25** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

**3 上下カーソルボタンで「IPTV設定」を選び、決定する**

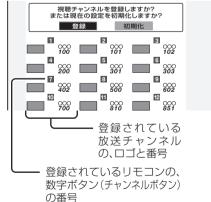
**4 上下カーソルボタンで「デジタル登録」を選び、決定する**

**5 左右カーソルボタンで「する」を選び、決定する**

- チャンネルの一覧が表示されます。

**6 左右カーソルボタンで「登録」を選び、決定する**

登録されている放送チャンネルの、ロゴと番号

登録されているリモコンの、数字ボタン(チャンネルボタン)の番号

**7 数字ボタン「1」～「12」で登録したいチャンネルボタンを押す**

- 終了する場合は、ホームボタンを押します。

◇**おしらせ**◇

- 登録できるのは、12 局までです。
- 設定を工場出荷時の状態に戻したいときは、手順 **6** で「初期化」を選び、決定ボタンを押します。

# IPTV（ひかり TV）の ビデオオンデマンド（VOD）を楽しむ

・ビデオオンデマンド（VOD※）とは映画などのタイトルを見たいときに、見ることができるレンタルビデオのようなサービスです。

※「VOD」とは、Video on Demand のことです。

◆ 重 要 ◆

**ビデオオンデマンドを利用するためには**

・IPTV サービスの中でも、ビデオオンデマンドを利用できるサービスに加入しておく必要があります。

◇**おしらせ**◇

・ビデオオンデマンドは、「ビデオサービス」や「ビデオレンタル」などと呼ばれる場合もあります。

## ビデオオンデマンドのタイトルを再生する

・タイトルの検索や再生の手続きなどは、主にポータル画面（⇒ **152** ページ）で行います。

### ◆ポータル画面を表示する

**1** インターネットボタンを繰り返し押し、「IPTV（ポータル）」を選ぶ

インターネット を押す

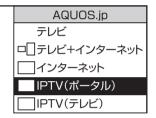
・上下カーソルボタンでも選べます。
・前回表示したポータル画面が表示されます。

**2** ポータルリストを表示する

を押す

**3** 表示したいポータル画面を選ぶ

で選び

を押す

### ◆ビデオオンデマンドのタイトルを探す

**4** ①画面の項目から、ビデオオンデマンドに関する項目を選ぶ

②再生したいタイトルを選ぶ

で選び

を押す

・以降の操作は画面の表示に従ってください。タイトルによっては再生する前に視聴に関する注意事項や制限事項などが表示される場合がありますので、よく読んでから再生してください。

## 再生中の操作のしかた(VOD)

- リモコンのボタンを使って、一時停止や再生などの操作ができます。

- 視聴コンテンツによっては、操作できない機能があります。

◇おしらせ◇

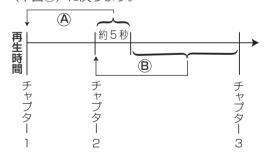
**逆頭出し**
- 前のチャプター〔再生区切り位置〕に戻って頭出し

**順頭出し**
- １つ先のチャプター〔再生区切り位置〕に進んで頭出し

**逆頭出しボタン（前）は再生位置によってははたらきがかわります。**
- 再生位置がチャプターから約５秒以内の場合は、そのひとつ前のチャプターに（下図Ⓐ)、５秒を超えている場合は、直前のチャプター（下図Ⓑ）に戻ります。

**VOD 操作パネルを表示するには**

VOD 操作パネルを表示する方法は、次の２通りあります。

- VOD操作を押します。

- ホームメニューから「設定」－「（機能切換)」－「視聴操作」－「VOD」を選びます。

## VOD操作パネルの見かた

## 操作ボタンの機能について

※チャプターとは、サービスであらかじめ設定された、再生区切り位置です。

◇おしらせ◇
- 視聴するコンテンツによっては、操作できない機能があります。
- VOD 操作パネルの表示とコンテンツの操作情報が一致しないことがあります。
- VOD 操作パネルの表示を消すときは、もう一度 VOD 操作ボタンを押します。

# IPTV（ひかり TV）の ポータル画面を活用する

- ポータル画面とは IPTV サービスの窓口となる画面のことです。

**ポータル画面でできること**

- IPTV サービスの基本登録をする
- ビデオオンデマンドサービスのタイトルを選ぶ
- IPTV サービス事業者からのお知らせを確認する
- IPTV サービスのサービスプランを変える

※できることは IPTV サービスによって異なります。詳しくは IPTV サービス事業者にお問い合わせください。

## 1 AQUOS.jpメニューを表示する

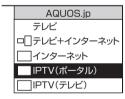
インターネット を押す

## 2 インターネットボタンを繰り返し押し、「IPTV（ポータル）」を選ぶ

インターネット を押す

- 上下カーソルボタンでも選べます。
- 前回表示したポータル画面が表示されます。

## 3 ポータルリストを表示する

番組表 予約 を押す

## 4 表示したいポータル画面を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 選んだポータル画面が表示されます。

（例）

## 5 画面の中から目的の項目を選ぶ

で選び

を押す

- 選んだ項目によっては、新しい画面が表示され、その中からさらに項目を選ぶものもあります。

## ポータル画面から、IPTV のテレビ放送に切り換えるには

- インターネットボタンを押して AQUOS.jp メニューから「IPTV（テレビ）」を選択してください。

◇**おしらせ**◇

**次の場合、テレビ／データ／ポータルボタンを押すと IPTV のテレビ放送が表示されます。**

- ポータル画面に映像が表示されているとき
- IPTV のビデオオンデマンドを全画面で再生しているとき

**ホームメニューからポータルリストを見ることもできます。**

- ホームメニューから「チャンネル」－「IPTV（ポータル）」を選びます。

# アクトビラ ビデオを見る

- アクトビラ ビデオとは、テレビ向けインターネットサイト「アクトビラ」が提供している映像配信サービスです。
- アクトビラ ビデオには「アクトビラ ビデオ」と「アクトビラ ビデオ・フル」があります。

**アクトビラ ビデオ**

- インターネットのページ上で再生する映像コンテンツです。
- 文字や写真と同時に映像も楽しめます。
- ページ上の項目や本機の VOD 操作パネルを使って操作します。

**アクトビラ ビデオ・フル**

- 全画面で再生する映像コンテンツです。
- 大画面で迫力ある映像を楽しめます。
- 本機の VOD 操作パネルを使って操作します。

## アクトビラを利用するときは

- サービスへの入会などは不要です。ただし、アクトビラ ビデオのコンテンツによっては有料のものもあります。
- リモコンの基本操作は、「インターネットを見る画面（ブラウザ）の使いかた」（⇒ **130** ページ）と同様です。

- 画面に表示される内容は変更になる場合があります。

## 必要な準備について

- インターネットに接続するためのブロードバンド環境のうち、光回線（FTTH）が必要です。本機を光回線（FTTH）に接続してください。詳しくは「双方向通信／インターネット／ホームネットワークの準備をする」（⇒ **118** ～ **123** ページ）をご覧ください。

### ◇おしらせ◇

**アクトビラ ビデオ、アクトビラ ビデオ・フルの視聴について**

- コンテンツによっては標準画質のものもあります。この場合は、ハイビジョン放送に比べ画質は粗くなります。

**必要な回線速度について**

- アクトビラ ビデオをお楽しみになる場合は、実効速度 6Mbps 程度必要です。
- アクトビラ ビデオ・フルの場合は、実効速度 12Mbps 程度必要です。
- 光回線（FTTH）においても、お客様のご利用環境（ハブやルーターの性能など）や回線の混雑状況などにより、時間帯によっては実効速度が低下する場合があります。

**アクトビラ ビデオ、アクトビラ ビデオ・フルをご利用になる場合は、次のことにもご注意ください。**

- 映像コンテンツの中には、有料のものもあります。映像コンテンツを再生する前に画面上でよく確認してください。
- ほとんどの有料コンテンツには、視聴期間が設定されています。視聴期間が切れると新たに料金がかかります。
- 有料コンテンツを購入後、ビデオが視聴できないなどの不具合があった場合、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

# アクトビラ ビデオ／アクトビラ ビデオ・フルを見る

- アクトビラ ビデオをお楽しみになるためには、回線の実効速度が6Mbps程度必要です。
- アクトビラ ビデオ･フルをお楽しみになるためには、回線の実効速度が12Mbps程度必要です。

## 1 AQUOS.jpメニューを表示する

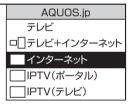
インターネット を押す

## 2 インターネットボタンを繰り返し押し、「インターネット」を選ぶ

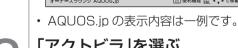
インターネット を押す
決定 を押す

- 上下カーソルボタンでも選べます。

- ブラウザが起動し、AQUOS.jp が表示されます。

- AQUOS.jp の表示内容は一例です。

## 3 「アクトビラ」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- アクトビラのポータル画面が表示されます。

## 4 視聴したいアクトビラ ビデオまたはアクトビラ ビデオ・フルのコンテンツを選ぶ

で選び 決定 を押す

- 以降の操作は画面の表示に従って操作してください。例えば、カーソルボタン（上・下・左・右）で「再生」などの項目を選びます。
- 早送りや早戻しの操作は、画面に表示されているボタンを使います。（映像コンテンツによっては早送りや早戻しができないものもあります。）
- リモコンまたは VOD 操作パネルで操作することもできます。（⇒**次**ページ）
- アクトビラ ビデオ・フルを再生した場合は、全画面で表示されます。このときはリモコンまたは VOD 操作パネルで操作してください。（⇒**次**ページ）

### テレビの画面に戻すときは

- 終了ボタンを押します。選局ボタン（緑）や放送切換ボタンでも戻せます。

### コンテンツの再生を停止するときは

- アクトビラ ビデオ・フルの場合は、■停止 または VOD 操作パネルで停止ボタンを選びます。

### ◇おしらせ◇

- 再生中、一部ブラウザ操作に制限があります。（タブ操作やブラウザメニューの「拡大・縮小表示」、文字入力など）
- 「テレビ+インターネット」の状態で再生操作をすると、自動的にインターネットの 1 画面表示になります。

## 再生中の操作のしかた（アクトビラ ビデオ／アクトビラ ビデオ・フル）

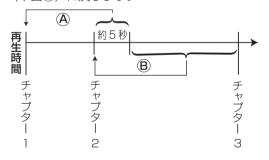
• リモコンのボタンを使って、一時停止や再生などの操作ができます。

• 視聴コンテンツによっては、操作できない機能があります。

◇おしらせ◇

**逆頭出し**
• 前のチャプター〔再生区切り位置〕に戻って頭出し

**順頭出し**
• １つ先のチャプター〔再生区切り位置〕に進んで頭出し

**逆頭出しボタン（ ）は再生位置によってははたらきがかわります。**
• 再生位置がチャプターから約５秒以内の場合は、そのひとつ前のチャプターに（下図Ⓐ）、５秒を超えている場合は、直前のチャプター（下図Ⓑ）に戻ります。

### VOD 操作パネルを表示するには

VOD 操作パネルを表示する方法は、次の２通りあります。

• を押します。

• ホームメニューから「設定」－「 （機能切換）」－「視聴操作」－「VOD」を選びます。

VOD 操作パネルでアクトビラ ビデオを操作した場合、ブラウザからの VOD 操作が正しく動作しないことがあります。

## VOD操作パネルの見かた

詳しくは「操作ボタンの機能について」（⇒**下記**）をご覧ください。

プログレスバー
• ここを選ぶと、左右カーソルボタンで再生位置を移動できます。

## 操作ボタンの機能について

※チャプターとは、サービスであらかじめ設定された、再生区切り位置です。

◇おしらせ◇
• 視聴するコンテンツによっては、操作できない機能があります。
• VOD 操作パネルの表示とコンテンツの操作情報が一致しないことがあります。
• アクトビラ ビデオ・フルを VOD 操作パネルを表示しないで視聴しているときに、戻るボタンを押すと再生が終了します。

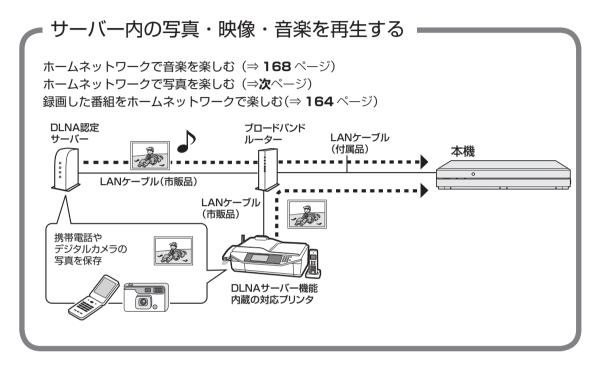
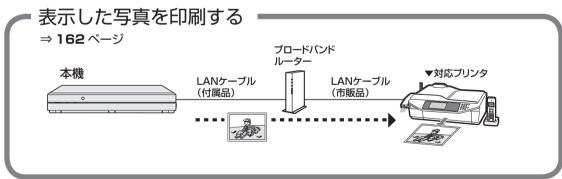
# ホームネットワークで映像・写真・音楽を楽しむ

- ホームネットワークに本機をつないで、ネットワーク経由で写真・映像・音楽を再生できます。
- 表示した写真を、本機に対応したプリンタで印刷することもできます。

## サーバー内の写真・映像・音楽を再生する

ホームネットワークで音楽を楽しむ（⇒ **168** ページ）
ホームネットワークで写真を楽しむ（⇒**次**ページ）
録画した番組をホームネットワークで楽しむ（⇒ **164** ページ）

## 表示した写真を印刷する

⇒ **162** ページ

### 使用可能なサーバー／プリンタの最新情報について

- SHARP web ページ内の AQUOS サポートステーション「Q&A 情報」をご覧ください。

> **AQUOS サポートステーション**
> http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html

- サーバーやプリンタの操作については、それぞれの取扱説明書またはサポートホームページをご覧ください。

◇**おしらせ**◇

- 録画予約実行中は、ホームネットワーク機能を使用できません。

# ホームネットワークで写真を楽しむ

## 本機で表示できる写真データの形式

- 対応データ形式：DCF2.0 規格対応 JPEG 静止画※1※2
- 最大ファイルサイズ：6MB ※3
- 最大解像度（画像サイズ）：4096 x 4096 画素※3※4

※1　以下の形式に対応しています。
　　色情報：YUV420、YUV422、ベースライン DCT
　　JPEG ヘッダーの回転タグは 4 方向（上、下、右 90 度、左 90 度）に対応しています。

※2　以下の形式は表示できません。
　　プログレッシブＪＰＥＧ、ロスレス回転ＪＰＥＧ（パソコンで回転させた場合に多い）、グレースケールＪＰＥＧ、ＹＵＶ４４４（パソコンで加工した画像に多い）形式の JPEG など
　　なお、サーバーによってはデータ形式変更やファイルサイズの縮小、画像サイズの変更を行うため、上記制限のあるファイルでも表示されることがあります。

※3　約 1000 万画素以上のデジタルカメラや携帯電話では解像度（画像サイズ）や画質設定により、この制限を超えるため本機で高品位に表示できないことがあります。デジタルカメラや携帯電話の解像度（画像サイズ）や画質設定を小さめに変えて撮影するようにしてください。撮影後はデジタルカメラや携帯電話のリサイズ機能でサイズを小さくすることができる場合があります。またプリンタの扱えるファイルサイズ上限により印刷できないことがあります。詳しくはプリンタの取扱説明書をご覧ください。

※4　上記制限を超える写真はサーバーにより 160 × 120 画素のサムネイル画像が全画面に表示されます。このため、解像度が大幅に低下することがあります。

**◇おしらせ◇**

- 本機は DLNA 認定フォトプレーヤー (DLNA CERTIFIED™ Photo Player) です。
- DLNA 認定機器とは DLNA ガイドラインに適合した、デジタルメディアプレーヤーまたはサーバーです。
- JPEG 静止画は DCF2.0 規格のデジタルカメラまたはカメラ付携帯電話で撮影されたものが対象です。
- サーバーや静止画によっては、再生できないことがあります。パソコンソフトで加工した静止画は表示できないことがあります。
- 本機には静止画を保存することはできません。
- 印刷中にチャンネル切換を行うと印刷が正しく完了しないことがあります。またシャープ製ファクシミリ複合機（DLNA サーバー機能、およびプリント機能内蔵）では印刷中のエラーはプリンタには表示されますが、本機の画面に表示されないことがあります。
- サーバー機器は 10 台まで選択できます。
- サーバー機器の設定についてはサーバー機器の取扱説明書またはサポートホームページなどをご覧ください。
- サーバーから取得したリストをそのまま表示するため、写真の無いフォルダが表示される場合があります。

### DLNA 認定サーバー内の写真の表示／印刷について

- 本機の「ホームネットワーク」で表示できるのは、ホームネットワークに接続された DLNA 認定サーバーの JPEG 静止画の写真だけです。
- 現在動作を確認しているサーバーおよび本機対応プリンタについては、**前**ページの SHARP web ページ内の AQUOS サポートステーションをご覧ください。
- SD カードスロットをもつサーバーではスロットに SD カードが入っているときだけサーバー機能が動作する場合があります。また、サーバーに JPEG ファイルを書き込んでから、サーバーのデータとしてホームネットワーク側に提供されるまで数分かかる、または更新設定をしないと反映されない場合があります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご覧ください。
- JPEG 静止画のファイルサイズが大きいとスライドショーでの写真表示に時間がかかることがあります。

## ホームネットワークのサーバーにある写真を表示する

**1** テレビ／チューナー切換スイッチをチューナー側に切り換える

チューナー側にカチッとスライドさせる

**2** 入力を「ホームネットワーク」に切り換える

ホームネットワーク を押す

- ホームネットワーク は、リモコンのフタの中にあります。
- LAN 接続されているときに切り換えられます。
- メモリーモードを「オン」に設定し、前回写真のスライドショー中に終了していた場合は、スライドショーが始まります。
- メモリーモードのオン／オフの切り換えは、ホームネットワークのトップ画面で行います。（切り換えかた ⇒ **166** ページ）

**3** 「写真を見る」を選ぶ

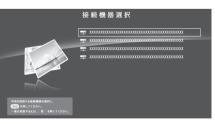
で選び

を押す

**ホームネットワークのトップ画面の例**

ホームネットワーク
音楽を聴く
映像を見る
写真を見る
ホームネットワーク内の機器にある写真を見ることができます。
接続機器の設定方法については、対応機器に付属の取扱説明書をご覧ください。
接続先：DLNA Server

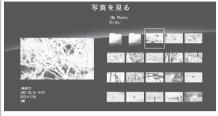
**4** サーバー機器を選ぶ

で選び 決定 を押す

- 一度スライドショーが表示されれば、初期画面で緑ボタンを押すと最後に表示したスライドショーを再度表示できます。また、黄ボタンを押すと最後にスライドショーを表示したフォルダリストを表示できます。
- 初期画面で決定ボタンを押すと、最後に接続したサーバー機器のトップフォルダが表示されます。

**5** フォルダを選ぶ

で選び

を押す

- フォルダと写真が混在している場合は両方が表示されます。

- 青ボタンを押すと、一覧の表示のしかたを変えられます。（⇒ **160** ページ）
- フォルダ内の写真が一覧表示されます。

**6** 写真を選ぶ

で選び

を押す

- 写真が全画面表示になり、スライドショーになります。
- スライドショーを停止するには、もう一度決定ボタンを押します。
- 「BGM 再生」（⇒**次**ページ）を「する」に設定しているときは、音楽が流れます。

**◇おしらせ◇**

- シャープ製ファクシミリ複合機では、動作中に SD カードを抜くと写真を取得できません。また電話や FAX の使用中や操作パネルに操作中のメッセージなど（ダイアログと呼ばれています）が表示されている間は DLNA サーバー機能が停止します。
  詳しくはファクシミリ複合機の取扱説明書またはサポートホームページなどをご覧ください。

**写真が表示されず、エラーメッセージが表示されたときは**

- 「ホームネットワーク利用時に関するエラーメッセージ」（⇒ **188** ～ **189** ページ）をご覧ください。

- 本機で表示できる写真データの形式については⇒ **157** ページをご覧ください。
- スライドショーの途中で「次の写真を取得できません」と表示されたときは、接続やサーバーの設定を確認してください。

## 写真表示のしかたを変える

- スライドショーの間隔や BGM のオン／オフなど、写真表示の設定を変更できます。

### 1 写真表示中に、写真メニューを表示する

赤 を押す

### 2 設定したい項目を選ぶ

で選び
を押す

設定のための項目

働きについては、右記をご覧ください。

■写真メニュー
写真の印刷
写真一覧表示
表示モード切換 [ノーマル]
リピート再生 [しない]
スライドショーの間隔 [約10秒]
BGM再生 [する]
接続機器変更
初期画面へ戻る

### 3 好みの設定を選ぶ

で選び 決定 を押す

**「表示モード切換」の例**

ノーマル
シネマ

◇**おしらせ**◇
- 表示モードが「ノーマル」のときは、左右に黒い帯が出ることがあります。
- 表示モードが「シネマ」のときは、拡大により、写真の一部がはみ出すことがあります。
- スライドショーなどの「写真を見る」機能を、お好みの BGM でご利用いただいている場合、音楽サーバーから切断される等の理由により BGM が停止する場合がありますが、その場合も「写真を見る」機能はそのまま続行されます。再度 BGM を再生するには、初期画面より「音楽を聴く」を選び、音楽の再生をやり直してください。

**設定のための項目**

| 項目 | 内容 |
| --- | --- |
| **表示モード切換**※1 | •「ノーマル」(縦横比を変えずに画面内に最大で収める)と「シネマ」(縦横比を変えずに、黒帯をなくすように画面内に最大で収める)を切り換えます。 |
| **リピート再生** | •「する」と「しない」(スライドショーで最後の写真のあとに最初の写真に戻るか、一覧表示に戻るか)を切り換えます。 |
| **スライドショーの間隔**※2 | • スライドショーで、次の写真に行くまでの時間を設定します。「約 5 秒」「約 10 秒」「約 30 秒」「約 60 秒」から選びます。 |
| **BGM 再生**※3 | •「する」にすると、サーバーの最後に再生したフォルダの音楽が流れます。サーバーに音楽がないときや再生できないときは、内蔵 BGM(弦楽セレナーデ・ホ短調)が流れます。 |

※ 1 写真の縦横比が 16：9 の横画像では、表示モード切換しても、表示が見かけ上変わらない場合があります。

※ 2 サーバーや写真によってはスライドショーの間隔が設定値通りにならない場合があります。

※ 3 スライドショーの BGM をお好みの音楽にするには
① BGM にしたい曲を再生する
② 終了ボタンを押す
ホームネットワークの初期画面が表示されます。
③ 上下カーソルボタンで「写真を見る」を選ぶ
④ 写真を選び決定ボタンを押してスライドショーを開始する
スライドショーが始まります。BGM には①で再生したフォルダ内の曲が流れます。音楽の再生について詳しくは、⇒ **168** ページをご覧ください。

## 一覧表示のしかたを変える（リストとサムネイル）

- フォルダの一覧表示中または写真の一覧表示中に、リスト表示とサムネイル表示を切り換えることができます。

青 を押す

### 「写真を見る」の画面で一覧表示のしかたを変える

▼サムネイル表示の例

▼リスト表示の例

- 写真フォルダ一覧メニュー（⇒**右記**）から「サムネイル表示へ切換」または「リスト表示へ切換」を選んでも切り換えられます。

◇**おしらせ**◇

- サーバー機器や写真データによっては、サムネイルが表示されないことがあります。
- 縦位置で撮影した写真でも、サムネイルは横位置で表示されることがあります。（サーバーの仕様により異なります。）

## 写真やフォルダの一覧表示中の便利な機能

- 写真やフォルダの一覧表示中に、写真フォルダ一覧メニューを呼び出して便利な機能を使うことができます。

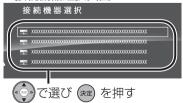
**1** 赤 を押す

### 写真一覧表示中に、写真フォルダ一覧メニューを表示する

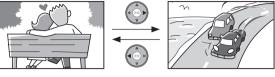
**2** で選び 決定 を押す

### 設定したい項目を選ぶ

**利用できる項目**

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| **リスト表示へ切換／サムネイル表示へ切換** | • 写真やフォルダが一覧表示されているとき、リスト表示とサムネイル表示を切り換えます。 |
| **BGM 再生** | • 「する」にすると、サーバーの最後に再生したフォルダの音楽が流れます。サーバーに音楽がないときや再生できないときは、内蔵BGM（弦楽セレナーデ・ホ短調）が流れます。 |
| **接続機器変更** | • ホームネットワークに複数のサーバーを接続しているとき、写真を見るためのサーバーを変更します。接続機器選択画面では、上下カーソルボタンでサーバーを選び、決定ボタンを押します。<br>**▼接続機器選択画面**<br><br>で選び 決定 を押す |
| **トップフォルダへ移動** | • 操作中のサーバーの一番上のフォルダを表示します。 |
| **初期画面へ戻る** | • 初期画面を表示します。 |

## 写真表示中の操作について

- 写真表示中に、次の写真に切り換えたり写真を回転させたりすることができます。
- 画面の下部に、操作方法を示すガイダンス（操作案内）が表示されます。ガイダンスの表示に従って、ボタンを押して操作してください。

- 右カーソルボタンで次の写真を表示します。
- 左カーソルボタンで 1 つ前の写真を表示します。

- リピート再生時は、最後の写真で右カーソルボタンを押すと最初の画面に戻ります。リピートしない場合は、一覧表示（サムネイル表示またはリスト表示）に戻ります。

- スライドショーを開始します。
- もう一度決定ボタンを押すとスライドショーを停止します。

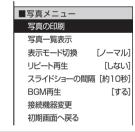
青

- ガイダンス（操作案内）の表示・非表示を切り換えます。

〔例〕ガイダンス（操作案内）

◀ ▶で順送り／逆送り （決定）で一時停止 （青）でガイダンス非表示 （赤）でメニュー表示 （緑）で左回転 （黄）で右回転 （戻

赤

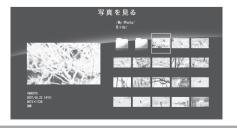
- 写真メニューを表示します。

黄

- 写真を右に 90 度回転します。

緑

- 写真を左に 90 度回転します。

戻る

- 一覧表示（サムネイル表示またはリスト表示）に戻ります。

- 初期画面に戻ります。

## 表示した写真を印刷する

- 表示した写真は、ホームネットワークの対応プリンタで印刷することができます。

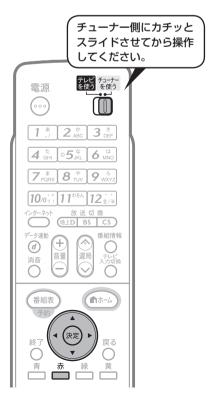
◇**おしらせ**◇

- 対応プリンタにはホームネットワーク接続するための設定が必要です。詳しくはプリンタの取扱説明書またはサポートホームページなどをご覧ください。
- 本機対応プリンタの動作確認機種の最新情報については、SHARP web ページ内の AQUOS サポートステーションをご覧ください。

AQUOS サポートステーション
http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html

- 印刷に使うプリンタを指定する場合や印刷に使うプリンタを変更する場合は、印刷設定画面で「プリンタ選択」を選んで決定します。プリンタ選択画面で、プリンタを選んで決定します。

**対応プリンタ名が表示されないときは**

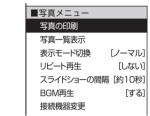
- 対応プリンタの電源が入っているか、対応プリンタに IP アドレスが設定されているかを確認してください。

### ◆印刷設定画面を表示する

**1** **ホームネットワークで写真を表示する**

**2** **写真メニューを表示し、「写真の印刷」を選ぶ**

赤 を押す

で選び

を押す

**3** **プリンタ名を確認する**

- ホームネットワークに接続された対応プリンタ名が表示されていれば印刷することができます。
- 用紙の設定をするときは、**次**ページへ進みます。
- 印刷をするときは「印刷実行」を選びます。

**プリンタが選択されていない場合は**

- 「プリンタを設定してください。」と表示されます。
  「する」を選んで決定すると、プリンタ選択メニューが表示されます。

使用するプリンタを選んで決定すると、印刷設定画面に戻ります。

## ◆用紙の設定をする

### 4 「用紙サイズ」を選ぶ

（▲▼で選び 決定を押す）

- 用紙サイズ画面が表示されます。

- 「L 判」「ハガキ」「2L 判」「A4」の中で、プリンタが対応しているものの中から選んで決定します。

### 5 「用紙タイプ」を選ぶ

（▲▼で選び 決定を押す）

- 用紙タイプ画面が表示されます。

- 「普通紙」「コート紙」「フォト用紙」の中で、プリンタが対応しているものの中から選んで決定します。

### 6 「ふちなし印刷」を選ぶ

（▲▼で選び 決定を押す）

- ふちなし印刷画面が表示されます。

- 「ふちなし」「ふちあり」のどちらかを選んで決定します。
- ふちなし印刷が不可能な場合は、「ふちなし」は選べません。

◇**おしらせ**◇

- 用紙タイプ、用紙サイズはプリンタにより呼び方が本機と異なる場合があります。
  「普通紙」はコピー用紙などに相当します。
  「コート紙」はつや消しのある写真用用紙に相当します。
  「フォト用紙」は写真印画紙のような光沢のある写真用用紙に相当します。
- プリンタにセットされた用紙と、印刷設定画面での用紙設定が一致していないと用紙の一部にのみ印刷されたり、写真の一部のみ印刷される場合があります。

## ◆印刷する

### 7 「印刷実行」を選ぶ

（◀▶で選び 決定を押す）

- 「この写真の印刷を受け付けました」という表示が出て、印刷が実行されます。
- 印刷中に選局や入力切換をすると印刷が完了しないことがありますので、「この写真の印刷を受け付けました」の表示が消えるまでお待ちください。

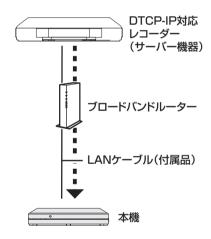
◇**おしらせ**◇

- 印刷に失敗したときは、画面にエラーメッセージが表示されます。（「ホームネットワーク利用時に関するエラーメッセージ」⇒ **188** ～ **189** ページ）

# 録画した番組をホームネットワークで楽しむ

- 本機は、DTCP-IP 対応レコーダー（サーバー機器）に保存されているデジタル放送（地上デジタル放送､BS デジタル放送）の映像を表示できる動画プレーヤーです。

**DTCP-IP とは**

- DTCP-IP は、デジタル放送などの著作権保護されたデータを伝送するための規格です。この規格に対応することにより、著作権保護されたデータ（1 回だけ録画可能なデジタル放送の番組など）を、ホームネットワークでつないだ機器の間でやりとりすることができます。
- DTCP-IP は、「Digital Transmission Content Protection over Internet Protocol」の略です。

## 使用可能なレコーダーについて

- 本機で使えるレコーダー（サーバー機器）は、DTCP-IP 対応のレコーダーです。詳しくは SHARP web ページ内の AQUOS サポートステーション「他の機器と接続するには」をご覧ください。

**AQUOS サポートステーション**
http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html

## 本機で使える機器と、表示できるビデオ形式について

- DTCP-IP 対応レコーダーに録画した MPEG2/AAC、H.264/AAC、H.264/AC3 形式の映像が再生できます。

**◇おしらせ◇**

- ビデオカメラで撮影した映像、衛星放送の STB（セットトップボックス）や CATV（ケーブルテレビ）の STB（セットトップボックス）から録画した番組など、外部機器からレコーダーに取り込まれた映像は、再生できない場合や音声が出ない場合があります。
- 本機は、あらゆる録画データの再生を保障しておりません。レコーダーが配信可能な映像データでも、本機で一覧表示できない場合や一覧表示から選んでも再生できない（映像・音声が正常に再生されない）場合がありますが、故障ではありません。

**DTCP-IP 対応レコーダーの取扱説明書または web ページ内のサポート情報などをご覧ください。**

- レコーダーによっては、ホームネットワークで配信できる録画データの種類や形式に制約があります。（プレイリストは不可など）
- レコーダーによっては、録画中の番組が配信できない場合や、同時に複数の映像を配信できない場合があります。
- レコーダーの動作状況（使用状況、操作状況、録画画質の設定状況、画面の表示状況など）によっては、映像をホームネットワークで配信できない場合があります。このときは、本機の「接続機器選択」に表示されないことや、レコーダーの操作によって再生が途中で打ち切られることがあります。
- レコーダーによっては、レコーダーで BD ／ DVD の再生中や録画中、ダビング中に、映像を配信できない場合があります。
- 通常、レコーダーはハードディスクに記録されている映像のみ配信できます。BD や DVD の映像は配信できません。
- レコーダーによっては、本機とレコーダーのデータのやり取りを許可させるために本機の MAC アドレスを登録する必要があります。

## ホームネットワークのサーバーにある映像を再生する

### 1 テレビ／チューナー切換スイッチをチューナー側に切り換える

チューナー側にカチッとスライドさせる

### 2 入力を「ホームネットワーク」に切り換える

ホームネットワーク を押す

- ホームネットワーク は、リモコンのフタの中にあります。
- LAN 接続されているときに切り換えられます。
- ホームネットワークの初期画面が表示されます。

### 3 「映像を見る」を選ぶ

で選び  を押す

### 4 サーバー機器を選ぶ

で選び  を押す

- 一度映像が表示されれば、初期画面で緑ボタンを押すと最後に再生した映像の続きを再生できます（続きを再生できる場合。続きを再生できない場合は先頭から再生します）。
  また、黄ボタンを押すと最後に再生した映像のあるフォルダリストを表示できます。
- 初期画面で決定ボタンを押すと、最後に接続したサーバー機器のトップフォルダが表示されます。

### 5 フォルダがある場合は、フォルダを選ぶ

 で選び 決定 を押す

- フォルダ内の映像が、レコーダーが提示した順番で一覧表示されます。

### 6 映像を選ぶ

 で選び  を押す

- で映像を選び 決定 を押すと、その映像が再生されます。
- 戻る で、１つ上のフォルダを表示できます。
- 本機で再生できない映像が表示されることもあります。表示される映像は、正常に再生できることを保障するものではありません。

### 7 再生を終了する

戻る を押す または 終了 を押す

- 戻る または、終了 で、映像リスト表示に戻ります。

## つづき再生について

- 本機は、途中まで再生した映像の状態を再生の新しい順で 20 件まで保持しています。**前**ページの手順 **6** で映像を選んで再生すると、つづきから再生します。
- 最初から再生したいときは、**前**ページの手順 **6** で、上下で映像を選び、青ボタンを押します。

## メモリーモードについて

- いったん放送に戻り、**前**ページの手順 **2** で「ホームネットワーク」に切り換えると、すぐに最後に視聴した映像のつづきから再生できます。（メモリーモードが「オン」の場合）
- **前**ページの手順 **3** で緑ボタンを押すと、前回再生していた映像のつづきから再生できます。
- 映像を一覧から選びたいときなど、メニュー画面から開始したい場合は、再生を停止したあとにホームネットワークの初期画面まで戻り、赤ボタンを押してメニューを表示させ、メモリーモードを「オフ」にします。

**◇おしらせ◇**

**再生中に映像や音声が途切れる場合**

- レコーダーと本機を PLC（電力線通信）を使った LAN 環境で接続している場合は、LAN の通信速度が不足して再生が途切れることがあります。有線 LAN で接続すると、改善することがあります。
- レコーダー側で長時間録画用の録画画質で録画しておくと、LAN の通信速度が低くても再生できる場合があります。

## メモリーモードの設定を変える

- メモリーモードを「オン」に設定すると、ホームネットワークを開始したとき、前回最後に表示または再生した写真・映像・音楽のいずれかをすぐに再生開始します。

**1** 赤 を押す

### トップ画面表示中に、トップメニューを表示する

**2**

で選び

を押す

### 「メモリーモード」を選ぶ

**3**

で選び

を押す

### 「オン」または「オフ」を選ぶ

オン
オフ

- メモリーモードを「オン」に設定しても、サーバーに接続できないなどの理由により、前回最後に再生した写真・映像・音楽が再生できない場合があります。

## 再生中の操作のしかた（ホームネットワーク）

- リモコンのボタンを使って、再生などの操作ができます。

- 早戻し、早送り、次は操作できません。
- 10 秒後戻し／ 30 秒先送りで操作できる時間は、おおよその時間です。

◇**おしらせ**◇

**前 先頭に戻る**
- 映像の先頭に戻ります。

**VOD 操作パネルを表示するには**

VOD 操作パネルを表示する方法は、次の２通りあります。

- VOD操作 を押します。

- ホームメニューから「設定」－「（機能切換）」－「視聴操作」－「VOD」を選びます。

## VOD 操作パネルの見かた

## 操作ボタンの機能について

◇**おしらせ**◇
- 早送り再生／スロー再生／逆スロー再生には対応していません。
- 対応できない操作ボタンは、表示されません。
- 10 秒後戻し／ 30 秒先送りで操作できる時間は、おおよその時間です。

# ホームネットワークで音楽を楽しむ

◇**おしらせ**◇

- 本機は DLNA 認定音楽プレーヤー（DLNA CERTIFIED Audio Player）です。
- DLNA 認定機器とは DLNA ガイドラインに適合した、デジタルメディアプレーヤーまたはサーバーです。
- サーバーや音楽ファイルによっては再生できないことがあります。パソコンでは再生できても、本機で再生できない場合があります。
- サーバーから取得したリストをそのまま表示するため、音楽の無いフォルダが表示される場合があります。

### 本機で再生できる音楽データの形式

- LPCM：
  サンプリング周波数 44.1/48KHz、stereo/mono
- MP3 形式で作成されたファイル：
  サンプリング周波数 32/44.1/48kHz
  32kbps から 320kbps、stereo/mono

### 使用可能なサーバーについて

- サーバーの動作確認機種の最新情報については、SHARP web ページ内の AQUOS サポートステーション「Q&A 情報」をご覧ください。

> **AQUOS サポートステーション**
> http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html

- サーバーの操作については、それぞれの取扱説明書またはサポートホームページをご覧ください。

### DLNA 認定サーバー内の音楽ファイルの再生について

- 本機の「ホームネットワーク」で再生できるのはホームネットワークに接続された DLNA 認定サーバーの対応ファイル形式のものだけです。
- 音楽ファイルをサーバーに書き込んでもサーバーのデータとしてホームネットワークに反映されるのに非常に時間がかかる、または更新設定をしないと反映されない場合があります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご覧ください。

## ホームネットワークのサーバーにある音楽を再生する

### 1 テレビ／チューナー切換スイッチをチューナー側に切り換える

### 2 入力を「ホームネットワーク」に切り換える

ホームネットワーク を押す

- ホームネットワーク は、リモコンのフタの中にあります。
- LAN 接続されているときに切り換えられます。
- メモリーモードを「オン」に設定し、前回音楽を再生していた場合は、音楽再生が始まります。
- メモリーモードのオン／オフの切り換えは、ホームネットワークのトップ画面で行います。（切り換えかた ⇒ **166** ページ）

### 3 「音楽を聴く」を選ぶ

で選び

を押す

**ホームネットワークのトップ画面の例**

### 4 サーバー機器を選ぶ

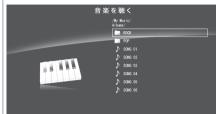
で選び

を押す

- 一度音楽が再生されれば、初期画面で緑ボタンを押すと最後に再生した音楽のあるフォルダ内の音楽を再度再生できます。また、黄ボタンを押すと最後に再生した音楽のあるフォルダリストを表示できます。
- 初期画面で決定ボタンを押すと、最後の接続したサーバー機器のトップフォルダが表示されます。

5 フォルダを選ぶ

で選び 決定 を押す

- フォルダと曲名が混在している場合は両方が表示されます。

- フォルダ内の曲名が一覧表示されます。

6 曲名を選ぶ

で選び
を押す

- 音楽が再生されます。



で曲名を選び 決定 を押すと、その曲が再生されます。
戻る で、１つ上のフォルダを表示できます。
赤 で表示されるメニューからトップフォルダや、再生中の曲が保存されているフォルダを表示することもできます。
（⇒**右記**）

- 再生中の音楽ファイルと同じフォルダに複数の音楽ファイルがあるときは、フォルダ内の音楽ファイルが順番に再生されます。

## 再生中の操作

### 曲の最初から再生するとき

- ◀ を押す

### 前の曲を再生するとき

- ◀ を続けて２回押す（約３秒以内に押してください）

### 次の曲を再生するとき

- ▶ を押す

### 音楽を停止するとき

- 青 を押す

## 音楽の一覧表示中や再生中の便利な機能

- 繰り返し再生の設定や音楽を聴くためのサーバーの変更などができます。

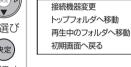
1 音楽一覧表示中または再生中に、音楽メニューを表示する

赤 を押す

2 設定したい項目を選ぶ

で選び
を押す

3 好みの設定を選ぶ

で選び
を押す

### 設定のための項目

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| **リピート再生** | • フォルダ内の音楽をすべて再生したときに、もう一度最初から再生するかどうかを設定します。（1 曲のみのリピートはできません。） |
| **接続機器変更** | • ホームネットワークに複数のサーバーを接続しているとき、音楽を聴くためのサーバーを変更します。接続機器選択画面では、上下カーソルボタンでサーバーを選び、決定ボタンを押します。 |
| **トップフォルダへ移動** | • 操作中のサーバーのトップフォルダを表示します。 |
| **再生中のフォルダへ移動** | • 現在再生している曲のフォルダへ移動します。<br>• 停止中の場合は「停止中のフォルダへ移動」と表示されます。 |
| **初期画面へ戻る** | • 初期画面を表示します。 |

# USB メモリーの写真や音楽を楽しむ

• USB メモリーに保存された写真や音楽を楽しむことができます。

◇**おしらせ**◇

• USB メモリー機器によっては、記録されたデータを本機で認識できないことがあります。
• 80 文字を超えるファイル名は表示されないことがあります。
• ファイル転送中、スライドショー中、画面切り換え中、または入力切換メニューの「USB」を終了する前に、USB メモリーやメモリーカードを本機から取り外さないでください。
• USB メモリーの抜き差しを繰り返さないでください。
• カードリーダーを使う場合は、必ず先にメモリーカードをカードリーダーに挿入し、その後カードリーダーを本機に接続してください。
• USB メモリーを本機の USB1 端子または USB2 端子に接続する場合、USB 延長ケーブルは使わないでください。USB 延長ケーブルを使うと、本機が正しく機能しないことがあります。
• USB メモリーは、本体の電源を切ってから取り外してください。

## USB メモリーの互換性

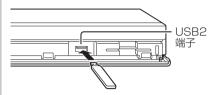
| USB メモリー機器 | USB メモリー、USB カードリーダー（マスストレージクラス） |
|---|---|
| ファイルシステム | FAT、FAT32 |
| 写真ファイル形式 | JPEG(.jpg)(DCF2.0 準拠 ) |
| 音楽ファイル形式 | MP3(.mp3)<br>ビットレート：32k ～ 320kbps<br>サンプリング周波数：32k, 44.1k, 48kHz |

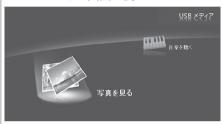
◇**おしらせ**◇

• プログレッシブ形式の jpeg ファイルはサポートされていません。
• USB1.1 の装置に入っている音楽ファイルは、正しく再生されないことがあります。
• USB ハブを使って接続した場合、操作は保証されません。
•「選局効果」（⇒ **64** ページ）が「する」に設定されている場合､USB メディア画面から「写真を見る」「音楽を聴く」を選択したとき、USB メディア画面に戻るときに動きの効果が付きます。
• 録画予約実行中は、USB 機能は利用できません。

# 写真や音楽を楽しむ

チューナー側にカチッとスライドさせてから操作してください。

## 1 写真や音楽が記録されたUSBメモリーを、本機のUSB1端子またはUSB2端子に接続する

- USB メディア画面が表示されます。

USB メディア画面の例

## 2 USBメディア画面が表示されないときは、ホームメニューを表示して、「チャンネル」–「(入力切換)」–「USB1」または「USB2」を選ぶ

ホーム を押し
で選び
決定 を押す

- 上下カーソルボタンでも選べます。
- 本機に USB メモリーをつないだ場合は、手順 **4** に進みます。
- カードリーダーなどを使って複数のメモリーカードをつないでいる場合は、使用するメモリーカードを選ぶ必要があります。手順 **3** に進みます。

## 3 再生したいデータが入っているメモリーカードを選ぶ

赤 を押す

で選び
決定 を押す

- 最大 16 個の USB が表示されます。
- 本機の電源を「切」にしたあとでもう一度電源を「入」にしたとき、カードリーダーに割り当てられた各メモリーカードのスロットの番号が変わることがあります。

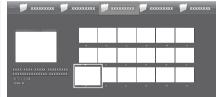
## 4 「写真を見る」または「音楽を聴く」を選ぶ

で選び
を押す

## 5 再生したいデータが入っているフォルダを選ぶ

で選び
を押す

## 6 再生したい写真や音楽を選ぶ

で選び
決定 を押す

写真一覧画面の例

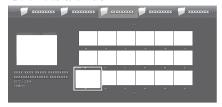
音楽一覧画面の例

- 写真表示中の操作⇒ **172** ページ
- 音楽再生中の操作⇒ **175** ページ

はじめにお読みください
設置・接続・受信設定
テレビを見る／便利な使いかた
USBハードディスクをつないで録る・見る
インターネット／ホームネットワーク
故障かな？／エラーメッセージ
お役立ち情報(仕様や索引)

次のページに続く

## 写真表示中の操作について

### 写真一覧画面の例

### サムネイル表示中の操作

| ボタン | 説明 |
|---|---|
| 決定 | • 選んだ写真を表示します。 |
| 決定（上下左右） | • 写真や、希望の項目を選びます。 |
| 戻る | • 一つ前の手順に戻ります。 |
| 青 | • スライドショーを開始します。 |
| 赤 | • USB メニュー画面を表示します。 |
| 緑 | • スライドショー再生時に再生する BGM 一覧画面を表示します。 |
| 黄 | • スライドショー再生を行う画像の選択／選択解除を行います。現在選択されている画像に対してのみ有効です。 |

◇**おしらせ**◇

- 無効な写真ファイルがあると、そのファイルに対して×マークが表示されます。
- 画面の左下に、ファイル名、撮影データ※、ピクセルサイズ、ファイルサイズが表示されます。
  ※EXIF ファイル形式の写真のみ、撮影データを表示できます。

### スライドショー表示中の操作

- サムネイル選択画面に表示される写真は、スライドショーとして表示されます。

| ボタン | 説明 |
|---|---|
| 戻る | • サムネイル選択画面に戻ります。 |
| 青 | • ガイダンスの表示／非表示を切り換えます。 |
| 赤 | • USB メニュー画面を表示します。 |

◇**おしらせ**◇

- スライドショー表示中は、選択された BGM が繰り返し再生されます。
- スライドショーは、戻るを押すまで続きます。

### 個別の写真を表示中の操作

- サムネイル選択画面で選ばれた写真が表示されます。

| ボタン | 説明 |
|---|---|
| 決定（上下左右） | • 同じフォルダ内の前の写真に戻ったり、次の写真に進んだりします。 |
| 戻る | • サムネイル選択画面に戻ります。 |
| 青 | • ガイダンスの表示／非表示を切り換えます。 |
| 緑 | • 写真を左に 90° 回転します。 |
| 黄 | • 写真を右に 90° 回転します。 |

◇**おしらせ**◇

- 写真の回転は一時的に選択された項目に対して適用されるだけであり、設定内容は保存されません。

## スライドショーの間隔を選ぶ

- スライドショーの速度は、USB メニュー画面から「スライドショー間隔」を選んで設定します。

**1** サムネイル表示中に、USBメニュー画面を表示する

赤 を押す

**2** 「スライドショー間隔」を選ぶ

で選び 決定 を押す

USBメニュー
スライドショー間隔 [約10秒]
スライドショー効果 [しない]
スライドショーBGM選択へ
スライドショー全選択
スライドショー全解除
で選択 決定 で決定 赤 :終了

**3** 「約5秒」「約10秒」「約30秒」「約60秒」のいずれかを選ぶ

で選び 決定 を押す

◇おしらせ◇
- 写真によってはスライドショーの間隔が設定時間どおりにならない場合があります。

## スライドショーの効果を選ぶ

- スライドショー表示中、画面が切り換わるときに動きの効果がつくよう設定できます。

**1** サムネイル表示中に、USBメニュー画面を表示する

赤 を押す

**2** 「スライドショー効果」を選ぶ

で選び

を押す

USBメニュー
スライドショー間隔 [約10秒]
スライドショー効果 [しない]
スライドショーBGM選択へ
スライドショー全選択
スライドショー全解除
で選択 決定 で決定 赤 :終了

**3** 「しない」「フェード」「ブラインド」「チェッカー」「ワイプ」のいずれかを選ぶ

で選び 決定 を押す

## フォルダ内のすべてのスライドショー画像を設定／リセットする

- 表示される画像を設定またはリセットします。

**1** サムネイル表示中に、USBメニュー画面を表示する

赤 を押す

**2** 「スライドショー全選択」または「スライドショー全解除」を選ぶ

で選び 決定 を押す

USBメニュー
スライドショー間隔 [約10秒]
スライドショー効果 [しない]
スライドショーBGM選択へ
スライドショー全選択
スライドショー全解除
で選択 決定 で決定 赤 :終了

- 「スライドショー全選択」を選ぶと、フォルダ内のすべての画像にチェックマークが付きます。
- 「スライドショー全解除」を選ぶと、フォルダ内のすべての画像からチェックマークが外れます。

**3** スライドショーを開始する

青 を押す

## スライドショーのBGMを選ぶ

- スライドショー表示中に流れる音楽（BGM）を選べます。

**1** 赤 を押す

### サムネイル表示中に、USBメニュー画面を表示する

**2** で選び 決定 を押す

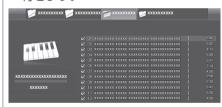
### 「スライドショーBGM選択へ」を選ぶ

- 音楽一覧画面が表示されます。
- 音楽一覧画面は、サムネイル選択画面で 緑 を押して表示することもできます。

| USBメニュー | |
|---|---|
| スライドショー間隔 | [約10秒] |
| スライドショー効果 | [しない] |
| スライドショーBGM選択へ | |
| スライドショー全選択 | |
| スライドショー全解除 | |
| ◆ で選択 決定 で決定 | 赤 :終了 |

**3** で選び 黄 を押す

### 音楽（BGM）を選ぶ

- 選択された音楽にチェックマークが付きます。

| ボタン | 説明 |
|---|---|
| 決定（上下左右） | • 音楽を選びます。 |
| 戻る | • 一つ前の手順に戻ります。 |
| 青 | • 音楽の再生を停止します。 |
| 赤 | • USB メニュー画面を表示します。 |
| 緑 | • 音楽を再生／一時停止します。 |
| 黄 | • スライドショーの BGM にする音楽の選択／選択解除を行います。現在選択されている音楽に対してのみ有効です。 |

**4** 戻る を押す

### フォルダを選ぶ画面に戻る

**5** 戻る を押す

### サムネイル画面に戻る

**6** 青 を押す

### サムネイル選択画面でスライドショーを開始する

- スライドショーのあいだ、BGM が流れます。

◇おしらせ◇

- 初期設定では、すべての音楽ファイルが選ばれています。

## フォルダ内のすべての音楽をスライドショーのBGMに設定／解除する

**1** 赤 を押す

### サムネイル表示中に、USBメニュー画面を表示する

**2**

で選び

を押す

### 「スライドショーBGM選択へ」を選ぶ

- 音楽一覧画面が表示されます。
- 音楽一覧画面は、サムネイル選択画面で 緑 を押して表示することもできます。

**3**

で選び

を押す

### BGMにしたい音楽が入っているフォルダを選ぶ

## 4 任意の音楽を選んでいる状態で赤ボタンを押す

赤 を押す

## 5 「BGM全選択」または「BGM全解除」を選ぶ

で選び
決定 を押す

## 音楽再生中の操作について

### 音楽一覧画面の例

| ボタン | 説明 |
|---|---|
| 決定 | • 選んだ音楽を再生します。 |
| 決定（十字キー） | • 音楽を選びます。 |
| 戻る | • 一つ前の手順に戻ります。 |
| 青 | • 音楽の再生を停止します。 |
| 赤 | • USB メニュー画面を表示します。 |
| 緑 | • 音楽を再生／一時停止します。 |
| 黄 | • 自動再生をする音楽の選択／選択解除を行います。現在選択されている音楽に対してのみ有効です。チェックマークが付いていない音楽は、自動再生中にスキップされます。 |

◇おしらせ◇

- 無効な音楽ファイルがあると、そのファイルに対して×マークが表示されます。
- 可変ビットレートのファイルでは、表示される再生時間が実際の再生時間と異なることがあります。また、プログレスバーの表示が途中でも、再生が終わることがあります。

## フォルダ内の音楽の自動再生を設定／解除する

- 音楽の自動再生を設定または解除します。

## 1 音楽一覧表示中に、USBメニュー画面を表示する

赤 を押す

## 2 「自動再生全選択」または「自動再生全解除」を選ぶ

USBメニュー
自動再生全選択
自動再生全解除
で選択 決定 で決定　赤 :終了

で選び
決定 を押す
- 「自動再生全選択」を選ぶと、フォルダ内のすべての音楽ファイルにチェックマークが付きます。
- 「自動再生全解除」を選ぶと、フォルダ内のすべての音楽ファイルからチェックマークが外れます。

## 3 音楽を再生する

緑 を押す

# 故障かな？と思ったら

・次のような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。
なお、アフターサービスについては「保証とアフターサービス」（⇒ **209** ページ）をご覧ください。

## まず確認してください

### 電源が入らない

**電源ランプが点灯していないときは、電源コードのプラグを奥まで確実に差し込んでください
（⇒ 37 ページ）**

### TV 放送が見られない

**アンテナケーブルの端子を奥まで確実に差し込んでください
（⇒ 32 ～ 33 ページ）**

# 全般についての故障かな？と思ったら

| こんなときに | ここをお確かめください | ページ |
|---|---|---|
| ？<br>映像も音声も出ない | ・電源プラグがコンセントから抜けていませんか。<br>・電源ランプが緑色に点灯していますか。<br>・テレビの入力切換（外部入力）は正しく切り換えましたか。<br>テレビの入力を本機を接続した外部入力に切り換えてください。<br>・接続ケーブルが抜けていませんか。 | 37<br>21<br>－<br><br>－ |
| リモコンが動作しない | ・電源ランプが緑色に点灯していますか。<br>・乾電池の極性（⊕、⊖）が逆になっていませんか。<br>・リモコンの乾電池が消耗していませんか。<br>・リモコンはリモコン受光部に向けてお使いですか。<br>・リモコン番号が本体と一致していますか。画面左下に「リモコン番号の設定が異なります。」と表示されているときは、リモコン番号の設定が必要です。<br>以下の場合は、リモコンで動作しにくくなります。<br>・リモコンと本体のリモコン受光部との間に障害物がありませんか。<br>・リモコン受光部に直接日光や強い照明が当たっていると、リモコンが動作しにくくなります。<br>照明の向きを変えるなどしてみてください。<br>・蛍光灯などが近くにありませんか。<br>・受信設備の消耗減衰のために（映り等に影響する場合もあります）操作切換が遅くなることがあります。（天候等の環境で受信強度の数値が変動するとノイズの影響を受けます。）<br>・電池の端子が酸化（薄黒く）していませんか。室温が極端に低下していませんか。 | 21<br>20<br>20<br>20<br>202~203<br><br><br>－ |
| 映像は出るが音声が出ない | ・テレビの音量調整が最小になっていませんか。<br>・テレビが「消音」状態になっていませんか。<br>・D映像端子や映像端子を使用する場合、音声端子も接続していますか。 | 58<br>58<br>35 |
| 音声は出るが映像が出ない | ・映像ケーブルが抜けていませんか。 | 35 |
| 本機が熱い | ・内部の回路から発生する熱で本機が温かくなります。本体の温度が異常に上昇したときは画面右下に「温度」の文字が点滅し、その後、自動的に電源が切れます。 | － |
| 画面右下に「温度」の文字が点滅し、その後、自動的に電源が切れる | ・本機の温度が上昇したためです。温度が上昇した原因を取り除いてください。<br>・本機の設置状態や場所が、温度が上がりやすい状態にないかご確認ください。本機側面の通風孔がふさがらないように設置してください。<br>・本機の内部や通風孔にたまっているホコリで、外部から取り除けるものはこまめに取り除いてください。内部のホコリの除去については、お買いあげの販売店にご相談ください。 | －<br>－<br>－ |



次のページに続く

| こんなときに | ここをお確かめください | ページ |
|---|---|---|
| **リモコンボタンで操作ができない** | • テレビ／チューナー切換スイッチの位置は正しいですか？<br>• リモコンをテレビに向けてチューナーを操作しようとしていませんか？<br>テレビ／チューナー切換スイッチを「チューナーを使う」にしているときは、リモコンをテレビではなく本機に向けてください。<br>• 外部からの雑音や妨害ノイズが原因かもしれません。本体の電源スイッチで電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて約1分放置した後、再度差し込んで電源を入れてみてください。<br>• 本体とリモコンのリモコン番号を同じ番号に設定していますか。画面左下に「リモコン番号の設定が異なります。」と表示されているときは、リモコン番号の設定が必要です。 | **－**<br>**－**<br><br><br><br><br>**－**<br><br><br>**202~203** |
| **ときどき「ピシッ」と音がする** | • 温度の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。 | **－** |
| **リモコンで電源を切った後に、ときどき「カチ」と音がする（数回鳴る場合があります。）** | • 本機の電源が待機状態のときでも、次の場合は動作している音が鳴ることがあります。<br>• デジタル放送の録画予約を実行している場合<br>• ダウンロードをしている場合<br>• 有料放送の契約情報を取得している場合<br>• 地上デジタル放送の番組表の情報を取得している場合 | <br><br>**－**<br>**195~196**<br>**－**<br>**67•73** |
| **時刻表示が画面に出ない** | • 「時刻表示」の設定は「する」になっていますか。 | **63** |
| **時刻表示が消えない** | • リモコンの画面表示ボタンを繰り返し押してみてください。 | **63** |
| **チャンネル表示が画面に出ない** | • チャンネル表示は、ホームメニューで「時刻表示」の設定を「する」にしているときに表示できます。 | **63** |
| **字幕表示が画面に出ない** | • 「字幕表示」の設定は「常時表示」になっていますか。<br>• 「字幕表示」の設定は字幕アウトスクリーンになっていますか。<br>• 「字幕表示」の設定が「リモコン切換」の場合、字幕表示をする設定にしていますか。 | **79** |

# デジタル放送関係についての故障かな？と思ったら

| こんなときに | ここをお確かめください | ページ |
|---|---|---|
| 映像も音声も出ない | • 個人でBS･110度CSデジタル放送用アンテナを設置しているのに、アンテナ電源が｢切｣になっていませんか。<br>個人でBS･110度CSデジタル放送用アンテナを設置し、そのアンテナに複数の機器を接続している場合で、本機以外の機器の中にも必要に応じてアンテナへ電源を供給する設定がある場合、電源供給のタイミングによってはどちらからも電源供給されない状態になり、映像も音声も出なくなる場合があります。このときは、本機のアンテナ電源を｢入｣にしてください。<br>• その局が放送していない時間帯ではありませんか。<br>• B-CASカードは正しく挿入されていますか。 | 44<br>–<br>30 |
| • 映像にノイズ(モザイク状／ブロック状)や線が入ったり、ちらついたりする<br>• 音声が途切れる<br>• 映像が映らない／映らなくなる | • アンテナの向きがずれていませんか。<br>• 受信強度を確認してください。<br>• 受信状態を確認してください。<br>• アンテナの前方に障害物はありませんか。<br>• アンテナおよびアンテナケーブルは専用のものを使用していますか。 | –<br>44~45･54<br>44~45･54<br>–<br>32~33 |
| BSデジタル放送の一部が視聴できない | • B-CASカードは正しく挿入されていますか。<br>• 有料放送を視聴するための契約はしていますか。<br>• 地デジ難視対策衛星放送（BS291ch ～ BS298ch）については、地デジ難視対策衛星放送受付センターへお問い合わせください。（0570 － 08 － 2200） | 30<br>31<br>50 |
| 110度CSデジタル放送が受信できない | • アンテナおよびアンテナケーブルは専用のものを使用していますか。<br>• ブースターや分配器などをご使用になっている場合、110度CS帯域(2150MHz)まで対応した機器をお使いですか。 | 32~33<br>32~33 |
| BSデジタル･110度CSデジタル放送に雑音が出たり、まったく受信できなくなる | • 強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着していませんか。これは気象条件によるもので、アンテナや本機の故障ではありません。<br>• 春分や秋分の前後 20 日程度は人工衛星が地球の陰（食）になるため、深夜一時的に電波が止まる場合があります。これは故障ではありません。 | –<br>– |
| 地上デジタル放送が受信できない | • お住まいの地域で地上デジタル放送は開始されていますか。<br>• 地上デジタル放送の受信に必要なUHFアンテナが正しく設置されていますか。<br>• アンテナ線は正しく接続されていますか。<br>• お住まいの地域を地域選択で正しく設定していますか。<br>• チャンネル設定は正しくされていますか。 | –<br>–<br>32~33<br>46~47<br>48~49 |

次のページに続く

| こんなときに | ここをお確かめください | ページ |
|---|---|---|
| 画面にノイズが出る | • UHFのアンテナケーブルがBS･110度CSデジタルアンテナケーブルと接近していませんか。 | − |
| 特定のチャンネルだけ映らない | • 契約していない有料放送ではありませんか。<br>• 受信強度を確認してください。<br>• 地デジ難視対策衛星放送（BS291ch ～ BS298ch）については、地デジ難視対策衛星放送受付センターへお問い合わせください。（0570 − 08 − 2200） | 31<br>44~45<br>50 |
| 番組表が表示されない<br><br>番組表に表示されない番組がある | • 地上デジタル放送の場合、視聴していないチャンネルは、番組表に情報が表示されません。「番組表取得」を「する」に設定すると、リモコンで電源を切った（待機状態）ときに各放送チャンネルの番組表情報を取得します。<br>• 電源を入れた後、最初に番組表を表示するときは、番組表データの受信に時間がかかります。しばらくお待ちください。<br>• スキップを「する」に設定していませんか。 | 73<br><br>−<br><br>49~50 |
| 番組の予約をしても受信できない | • 契約していない有料放送、視聴年齢が制限されている番組などを予約していませんか。 | − |
| デジタル放送が受信できない | • 外部からの雑音や妨害ノイズが原因かもしれません。電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて約1分放置した後、再度差し込んで電源を入れてみてください。<br>• BSデジタル放送および110度CSデジタル放送を視聴するとき、BS･110度CS共用アンテナ（市販品）およびBS･110度CSデジタル用アンテナケーブル（市販品）を接続していますか。 | −<br><br>− |

# インターネット関係についての故障かな？と思ったら

| こんなときに | ここをお確かめください | ページ |
|---|---|---|
| AQUOS.jpのページが表示されなくなった | • ブロードバンドルーターや信号変換機器の電源が切れていませんか。<br>• LANケーブルがはずれていませんか。<br>•「ネットサービス制限設定」−「インターネット接続制限」を「禁止しない」に設定してください。<br>• ブロードバンド回線やプロバイダーのメンテナンスなどにより、接続できない期間ではありませんか。しばらく、時間をおいてからもう一度接続してください。 | −<br>121<br>126<br>− |
| 文字が読めない文字になった | • ブラウザメニューの文字コードを変更してください。 | 136•137 |
| カーソルボタンでページの続きを表示できない | • ページの読み込みが終わるまでお待ちください。 | − |
| インターネットに接続できない | •「双方向通信／インターネット／ホームネットワークの準備をする」をご覧いただき、接続･設定状況をご確認ください。<br>•【パソコンをお持ちの場合】<br>本機に差し込まれている LAN ケーブル (CAT5 以上 ) をパソコンに差し込み、パソコンでインターネットに接続できるかどうか試してください。<br>できる場合は、ブロードバンドルーターから LAN 側（本機側）の接続・設定を確認してください。できない場合は、ブロードバンドルーターから WAN 側（プロバイダー側）の接続・設定を確認してください。<br>•【停電などにより、モデムやケーブルモデム、ブロードバンドルーターの電源をいったん切った場合など】<br>電源が再投入されてから数分程度インターネットが復旧するまで時間がかかる場合があります。<br>• 外部からのノイズなどにより、通信機能に障害が発生した可能性があります。電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて約 1 分間放置した後、再度電源を入れてください。 | 118~123<br>−<br>−<br>− |
| ホームページの音声が聞こえない<br>ホームページの動画が再生できない | • 本機では、一部の形式の音声ファイル (WAV や AAC 形式の一部 ) については再生可能ですが、一般の Web ページで配信されている動画や音声はパソコン向けに作られており、特に本機の機種名が対応機種としてその Web ページに明記されていない限りは、基本的に再生できないとお考えください。 | − |
| パソコンのインターネット機能でできることが、本機ではできない | • 本機でインターネットを活用するときは、パソコンの一般的なブラウザと比べて以下のような点などが異なりますので、ご了承ください。<br>• ファイルのダウンロードはできません。<br>• PDF（電子文書）を読み込む機能はついておりません。<br>• メールの送受信機能はありません。 | − |

# USB ハードディスク関係についての故障かな？と思ったら

| こんなときに | ここをお確かめください | ページ |
|---|---|---|
| **USB 端子に接続した USB ハードディスクが動作しない** | • USB ハードディスクの電源が入っていますか。<br>• 本機で USB ハードディスクを使用するためには、事前に「機器の初期化」が必要です。「USB ハードディスクを初期化する」をご覧いただき、USB ハードディスクを初期化してください。<br>• USB ハードディスクが正しく接続・設定されていますか。 | **ー**<br>**92**<br><br><br>**90・91** |
| **USB ハードディスクに正しく録画できない** | • 上記の "USB 端子に接続した USB ハードディスクが動作しない " の内容をお確かめください。<br>• USB ハードディスクに十分な残量がありますか。残量が少ない場合は、不要な番組を削除するか、残量のある別の USB ハードディスクを接続してください。 | **ー**<br><br>**88** |
| **USB ハードディスクに録画したコンテンツが表示されない／再生できない** | • 本機に接続している USB ハードディスクは本機で録画したものですか。<br>本機以外の TV 受信機で録画された USB ハードディスクを本機でコンテンツリスト表示／再生することはできません。 | **88** |
| **USB ハードディスクが使用できない** | • 上記の "USB 端子に接続した USB ハードディスクが動作しない " の内容をお確かめください。<br>• それでも使用できない場合は以下の操作をしてください。<br>①電源プラグを抜く<br>② USB ハードディスクの電源を入れ直す<br>③本機の電源プラグを差し込んで電源を入れる | **ー**<br><br>**ー** |
| **USB ハードディスクに録画した番組が消えた** | • USB ハードディスク使用中に停電や雷などによる瞬間的な停電、USB ハードディスクの電源プラグを抜く、ブレーカーを落とすなどで電源が切れませんでしたか。<br>（上記の場合、録画した番組が消える場合があります。）<br>（録画した番組がすべて消えた場合や、USB ハードディスクが動作しない場合は、機器の初期化を行ってください。） | **ー** |

# アクトビラ関係についての故障かな？と思ったら

| こんなときに | ここをお確かめください | ページ |
| --- | --- | --- |
| 映像や音声がときどき停止する | • お使いのブロードバンド回線は光回線（FTTH）ですか。アクトビラ ビデオやアクトビラ ビデオ･フルをお楽しみになる場合は、光回線（FTTH）が必要です。 | 120 |
| | • ご家庭のブロードバンド環境に接続しているパソコンで、大容量のファイルをダウンロードしたり、動画をストリーミング再生したり、別のテレビでもアクトビラ ビデオの再生をしたりしていませんか。回線の使用状況によっては、映像や音声が停止します。他の機器の使用を中断したあと、もう一度アクトビラ ビデオ･フルを再生してみてください。 | − |
| | • 本機とブロードバンドルーターをLANケーブルで接続していますか。無線LANなどLANケーブル以外の通信機器を使用している場合は、通信機器の性能により一時的に停止する場合があります。本機とブロードバンドルーターをLANケーブルで接続してください。 | 121 |
| | • ブロードバンドルーターなどの機器の性能によっては、通信速度が足りない場合があります。回線事業者やプロバイダーから機器をレンタルしている場合は、ご加入の回線事業者やプロバイダーに確認してみてください。 | − |
| | • 光回線（FTTH）をご利用の場合でも、ご加入のプランによってはアクトビラ ビデオを再生するために十分な通信速度でない場合があります。ご加入の回線事業者やプロバイダーに確認してみてください。 | − |
| アクトビラの画質が悪い | • デジタル放送とは異なる方式で映像を配信しているため、デジタル放送のハイビジョン放送と画質が異なります。 | − |
| | • 映像の圧縮率が高いコンテンツの場合は、低画質になります。 | − |

# IPTV 関係についての故障かな？と思ったら

| こんなときに | ここをお確かめください | ページ |
| --- | --- | --- |
| ポータル情報が取得できない | • お使いのブロードバンドルーターはIPv6に対応していますか。本機とブロードバンドルーター間に、無線LANを使っていませんか。無線LANを使用していると、IPv6での接続が出来ない場合があります。LANケーブルで接続してください。 | − |
| チャンネル登録で失敗する | • IPTVのマルチキャスト開通処理が完了していない可能性があります。ポータル画面で回線番号の登録をしてください。 | − |
| テレビ放送やVODの映像が乱れる | • 使用している光回線をIPv4のインターネット接続と共用している場合は、家庭内の別の機器がインターネットに接続しているとテレビ放送やVODの映像が乱れることがあります。 | − |
| ライセンスが無いと表示される | • 追加契約が必要なチャンネルです。契約状況についてポータルで確認するか、サービス事業者にご確認ください。 | − |

# エラーメッセージが出たら

## B-CAS カードや放送の受信・視聴に関するエラーメッセージ

| 画面に表示されるエラーメッセージ例 | エラーコード | 対処のしかた | ページ |
|---|---|---|---|
| B-CASカードを正しく挿入してください。<br>B-CASカードを挿入していてもこのメッセージが表示される場合は、カードを差し直してください。 | ＊＊＊＊ | • B-CASカードを正しく挿入してください。挿入してある場合は、挿入をやり直してください。 | 30 |
| このB-CASカードは使用できません。<br>ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。 | ＊＊＊＊ | • B-CASカスタマーセンターおよびご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。 | 30 |
| このカードは使用できません。<br>正しいB-CASカードを装着してください。 | ＊＊＊＊ | • 本機に付属のB-CASカードを挿入してください。 | 30 |
| このチャンネルは契約されていません。<br>ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。 | ＊＊＊＊ | • ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。 | – |
| このB-CASカードには必要な情報が有りません。<br>ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。 | ＊＊＊＊ | • ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。 | – |
| 放送チャンネルではないため、視聴できません。 | E200 | • このチャンネル（番組）は視聴できません。 | – |
| 受信状態が悪くなっています。<br>この番組は降雨対応画面に切り換えることができます。 | E201 | • 降雨対応画面に切り換えて視聴していただくか、天気の回復をお待ちください。 | 29 |
| アンテナ信号レベルが強すぎて放送が受信できません。信号レベルを調整してください。 | ＊＊＊＊ | • アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しています。ブースターの調整や減衰器の挿入が必要です。販売店などにご相談ください。 | – |
| ○○ ○○○chが受信できません。<br>リモコンで放送切換や選局を確認ください。またはアンテナの調整・接続を確認ください。雨や雪などの影響で一時的に受信できない場合もあります。 | E202 | • アンテナ線を確認してください。<br>• 受信強度を確認してください。<br>• アンテナの設定が合っているか確かめてください。<br>• 雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。 | 32~33<br>44~45･54<br>44~45<br>– |

| 画面に表示されるエラーメッセージ例 | エラーコード | 対処のしかた | ページ |
|---|---|---|---|
| 現在放送されていません。番組表などで放送時間を確認してください。<br>雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。 | E203 | ・番組表などで放送時間を確かめてください。<br>・受信強度を確認してください。<br>・雨や雪などの天候の影響で一時的に受信できない場合もあります。 | ー<br>44~45・54<br>ー |
| ○○○チャンネルが見つかりません。番組表などでチャンネルを確認してください。 | E204 | ・番組表などでチャンネルを確かめてください。 | ー |
| アンテナ線の接続や設定に不具合がありますのでアンテナ電源を「切」にしました。<br>受信できない場合は、本体の電源を切ってから、アンテナとの接続を確認してください。 | ＊＊＊＊ | ・電源を入れ直してください。<br>・BSデジタル放送や110度CSデジタル放送が受信できない場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、アンテナとの接続を確認してから電源を入れ直してください。 | ー<br>32~33<br>44~45 |
| ○○○チャンネルのサービスは、この受信機では受信できません。 | E210 | ・選局されたチャンネルとは別のチャンネルを選局してください。 | ー |
| 契約期限が切れています。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。 | ＊＊＊＊ | ・ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。 | ー |
| このチャンネルは視聴条件により、ご覧いただけません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。 | ＊＊＊＊ | ・ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。 | ー |
| 受け付け時間を過ぎていますので購入できません。 | ＊＊＊＊ | ・番組の冒頭の限られた時間しか購入できない番組もあります。 | ー |
| データが受信できません。 | E400 | ・現在ご覧のチャンネルとは別のチャンネルをいったん選局した後、エラーが起こったデータ放送チャンネルを再度選局してください。 | ー |
| 対象地域外のため、データを表示できません。 | E401 | ・現在ご覧のデータ放送チャンネルを終了し、別のチャンネルを選局してください。 | ー |
| この受信機では、データを表示できません。 | E401 | ・現在ご覧のデータ放送チャンネルを終了し、別のチャンネルを選局してください。 | ー |
| データの表示に失敗しました。 | E402 | ・現在ご覧のチャンネルとは別のチャンネルをいったん選局した後、エラーが起こったデータ放送チャンネルを再度選局してください。 | ー |

# アンテナ受信強度に関するエラーメッセージ

| 画面に表示されるエラーメッセージ例 | 対処のしかた | ページ |
|---|---|---|
| **受信強度が60以下です。【B】** | ・受信強度が60以上になるようにアンテナの向きや接続を調整してください。 | **44~45** |
| **アンテナ信号が強すぎます。【C】** | ・アンテナ信号が強すぎるため、受信障害が発生しています。ブースターの調整や減衰器の取り付けが必要です。<br>販売店などにご相談ください。 | **ー** |
| **アンテナ信号が不足しています。【C】** | ・ブースターの調整や取り付けが必要です。<br>販売店などにご相談ください。 | **ー** |
| **アンテナ信号が良くありません。【D】** | ・受信強度が60以上で表示される場合、アンテナ信号が劣化しています。アンテナの設定が合っているか確認しても改善しない場合は、販売店などにご相談ください。 | **ー** |
| **受信できません。【E】** | ・アンテナが正しく設置されているか確認してください。<br>・アンテナ線を確認してください。<br>・アンテナの設定が合っているか確かめてください。 | **ー**<br>**32~33**<br>**44~45** |

# 双方向通信に関するエラーメッセージ

| 画面に表示されるエラーメッセージ例 | エラーコード | 対処のしかた | ページ |
|---|---|---|---|
| アクセスできませんでした。[C204] | **C204** | • ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。 | – |
| サーバー証明書※1が不正のため、アクセスを中断します。[C208] | **C208** | • ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。 | – |
| サーバー証明書※1に問題があり、アクセスを中断します。[C209] | **C209** | • ご覧のチャンネルのカスタマーセンターまで連絡してください。 | – |
| 双方向サービスを利用するには、デジタル放送接続制限を「禁止しない」に設定してください。 | ＊＊＊＊ | • 「ネットサービス制限設定」－「デジタル放送接続制限」で「しない」を選択してください。 | **126** |
| まだルート証明書※2を受信していません。<br>セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？ | ＊＊＊＊ | • アクセスしないことをお勧めします。 | – |
| サーバー証明書※1の信頼性が確認できません。<br>セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？ | ＊＊＊＊ | • アクセスしないことをお勧めします。 | – |
| まだ新しいルート証明※2を受信していません。<br>セキュリティの保障ができないため、アクセスしないことをお勧めします。アクセスしますか？ | ＊＊＊＊ | • アクセスしないことをお勧めします。 | – |

※1 サーバー証明書…暗号化通信に使われる暗号鍵。Webサーバーに保存される。
有効期限が記述されており、この期間を過ぎると使用できない。

※2 ルート証明書……暗号化通信に使われる復号鍵。放送波で伝送され、受信機に保存される。
有効期限が記述されており、この期間を過ぎると使用できない。

# ホームネットワーク利用時に関するエラーメッセージ

| 画面に表示されるエラーメッセージ例 | 対処のしかた |
|---|---|
| **この形式の写真データは表示できません。** | • 規格外の写真は表示できません。<br>なお、パソコンで写真を編集すると、本機で表示できない規格のデータ形式に変更される場合があります。 |
| **データの容量が大きすぎます。** | • データの容量が6MB以下のデータとしてください。<br>• デジタルカメラや携帯電話の撮影時の設定で画素サイズを小さくすると、6MB以下のデータで撮影できる場合があります。<br>例） 4300×3225 ⇒ 2048×1536<br>また撮影済みのデータではデジタルカメラや携帯電話のリサイズ機能を使うと変更できる場合があります。 |
| **写真のサイズが大きすぎます。** | • 画素サイズ4096×4096以下の写真にしてください。<br>• デジタルカメラや携帯電話の撮影時の設定で画素サイズは変更できる場合があります。<br>例） 4300×3225 ⇒ 2048×1536<br>また撮影済みの写真ではデジタルカメラや携帯電話のリサイズ機能を使うと変更できる場合があります。 |
| **このデータは表示できません。** | • 本機で表示可能な仕様のJPEG以外のデータや、壊れたデータは表示できません。 |
| **次の写真を取得できません。<br>接続機器の接続や設定を確認してください。** | • 写真取得時サーバー機器に接続できなくなっています。<br>ホームネットワーク機器の接続設定を確認してください。<br>またSDカードを持つサーバー機器ではSDカード挿入後ホームネットワークに公開するまで時間がかかる場合がありますので、しばらくお待ちください。 |
| **接続できません。<br>接続機器の接続や設定を確認してください。** | • サーバー機器の電源が入っているか、ホームネットワーク機器の接続設定を確認してください。<br>またSDカードを持つサーバー機器ではSDカード挿入後SDカードの内容をホームネットワークに公開するまで時間がかかる場合がありますので、しばらくお待ちください。 |
| **印刷設定<br>機器が見つかりません。<br>対応プリンタの電源、接続を確認ください。** | • プリンタの電源が入っていないか、プリンタがホームネットワークに接続されていないか、ホームネットワーク接続設定が正しくされていない可能性があります。<br>プリンタの電源、接続、設定を確認してください。 |
| **写真の印刷<br>印刷の準備をしています。** | • プリンタに印刷指示を行っていますので、しばらくお待ちください。 |
| **写真の印刷<br>この写真の印刷を受け付けました。** | • プリンタへの印刷指示を完了しました。<br>写真を表示することができます。 |
| **写真を表示できません。<br>フォルダが削除されたか、機器が再起動された可能性があります。** | • サーバー機器によっては、サーバー起動直後やデータの追加削除を行うと本メッセージが表示される場合があります。故障ではありません。 |

| 画面に表示されるエラーメッセージ例 | 対処のしかた |
|---|---|
| **接続できません。<br>接続機器から映像データを取得できません。** | • サーバーの設定を確認してください。サーバーによっては設定画面にしていると取得できない場合や、インターネットを利用中は取得できない場合があります。 |
| **再生できません。<br>この形式の映像データは再生できません。** | • 規格外の映像データは再生できません。<br>• 本機で再生できる映像データの形式か確認してください。 |
| **再生できません。<br>この形式の音楽データは再生できません。** | • 規格外の音楽データは再生できません。<br>• 本機で再生できる音楽データの形式か確認してください。 |
| **印刷できません。<br>プリンタが使用中の可能性があります。** | • プリンタが印刷実行中か使用中の場合にさらに印刷しようとすると、このメッセージが表示される場合があります。印刷完了または使用できるようになるまでお待ちください。 |
| **印刷を中断しました。<br>プリンタとの接続を確認してください。** | • プリンタが何らかの原因で印刷を中断しました。プリンタの状態または正常に接続できているか確認してください。 |
| **印刷できません。<br>プリンタを確認してください。** | • プリンタが何らかの原因で印刷できなくなりました。プリンタのインクや用紙が無くなっていないか、用紙が詰まっていないか、カバーが開いていないか、などを確認してください。 |
| **機器に接続できません。<br>接続機器選択へ移動します。** | • 前回接続したサーバー機器の電源が入っているか、ホームネットワーク機器の接続設定を確認してください。 |
| **フォルダにアクセスできません。<br>トップフォルダへ移動します。** | • サーバー機器によっては、サーバー起動直後やデータの追加削除を行うと本メッセージが表示される場合があります。故障ではありません。 |
| **データを取得できません。<br>フォルダが削除されたか再起動された可能性があります。<br>初期画面に戻ります。** | • メモリーモードを実行する際、前回再生したファイルが削除されたり、サーバーが再起動されたなどにより、データを取得できない場合に表示されます。初期画面よりご利用ください。 |
| **接続できません。<br>接続機器の接続や設定を確認してください。<br>初期画面に戻ります。** | • メモリーモードを実行する際、前回接続したサーバーが起動されていないなどにより、接続できない場合に表示されます。初期画面よりご利用ください。 |

# USB ハードディスク利用時に関するエラーメッセージ

| 画面に表示されるエラーメッセージ例 | 対処のしかた |
|---|---|
| **ハードディスクが接続されていない。もしくは電源が切れているため録画できません。** | • USB ハードディスクを本機に接続してください。また、USB ハードディスクの電源を入れてください。 |
| **ハードディスクが認識できないため、録画できません。ハードディスクを接続し直してください。** | • USB ハードディスクが認識できるまで接続し直してください。 |
| **タイトルが一杯です。これ以上録画できません。** | • 本機で録画できる USB ハードディスクのタイトル数は最大 999 タイトルです。不要なタイトルを消去してから録画してください。 |
| **ハードディスク準備中のため録画できません。** | • USB ハードディスクの準備が終わるまでお待ちください。 |
| **ハードディスクに異常があり録画を中断しました。** | • USB ハードディスクの故障の可能性があります。USB ハードディスクの状態をお確かめください。 |
| **ハードディスクの空き容量がなくなったため録画を中断しました。** | • 不要なタイトルを消去してください。 |
| **初期化中のため録画できません。** | • USB ハードディスクの初期化が終わるまでお待ちください。 |
| **まもなく録画予約の開始時間です。録画可能なハードディスクが接続されていません。** | • 録画可能な USB ハードディスクを本機に接続してください。 |
| **録画できる最大タイトル数を超えています。** | • 本機で録画できる USB ハードディスクのタイトル数は最大 999 タイトルです。不要なタイトルを消去してから録画してください。 |
| **予約可能時間を過ぎたので、リモコンの録画ボタンで直接録画してください。** | • リモコンの録画ボタンで、直接録画してください。 |
| **予約方法を選択してください。**<br>**（録画可能なハードディスクが見つかりません。）** | • 録画可能な USB ハードディスクを接続してください。 |
| **ハードディスクの容量が不足しています。** | • 不要なタイトルを消去してください。 |
| **予約できる番組数を超えているため、予約できません。** | • 予約できる番組は、最大 32 番組です。新しい予約を設定する場合は、どれか他の予約を消去してください。 |
| **ハードディスクが接続されていない。もしくは電源が切れていました。録画前にはハードディスクを接続し、電源を入れておいてください。** | • 録画する前に USB ハードディスクを本機に接続してください。また、USB ハードディスクの電源を入れてください。 |
| **ハードディスクが認識できないため、録画できませんでした。ハードディスクを接続し直してください。** | • USB ハードディスクが本機で認識できるまで接続し直してください。 |

| 画面に表示されるエラーメッセージ例 | 対処のしかた |
| --- | --- |
| **タイトル数の制限を超えたので録画できませんでした。別の録画用ハードディスクを使用してください。このハードディスクに録画を行う場合は、不要なタイトルを消去してください。** | • 本機で録画できる USB ハードディスクのタイトル数は最大 999 タイトルです。別の USB ハードディスクを本機に接続してください。もし、接続中の USB ハードディスクをご使用される場合、不要なタイトルを消去してから録画してください。 |
| **ハードディスクに空き容量がないため、録画できませんでした。別の録画用ハードディスクを使用してください。このハードディスクに録画を行う場合は、不要なタイトルを消去してください。** | • 録画する前に USB ハードディスクの空き容量をご確認ください。空き容量がない場合は別の USB ハードディスクを本機に接続してください。もし、接続中の USB ハードディスクをご使用される場合、不要なタイトルを消去してから録画してください。 |
| **ハードディスク初期化中のため、録画できませんでした。** | • USB ハードディスクの初期化が終わるまでお待ちください。 |
| **ハードディスクに異常があり、録画できませんでした。** | • USB ハードディスクの故障の可能性があります。USB ハードディスクの状態をお確かめください。 |
| **ハードディスクに空き容量がなくなったため、録画を停止しました。別の録画用ハードディスクを使用してください。このハードディスクに録画を行う場合には、不要なタイトルを消去してください。** | • 本機で録画できる USB ハードディスクのタイトル数は最大 999 タイトルです。別の USB ハードディスクを本機に接続してください。もし、接続中の USB ハードディスクをご使用される場合、不要なタイトルを消去してから録画してください。 |
| **ハードディスクに異常があり、録画を停止しました。** | • USB ハードディスクの故障の可能性があります。USB ハードディスクの状態をお確かめください。 |
| **1 タイトルの録画時間が 6 時間を超えたため、録画を停止しました。1 タイトルが 6 時間以上の連続録画はできません。** | • 1 タイトルの録画時間は最長 6 時間なので、6 時間単位で録画してください。 |
| **ハードディスクが接続されていない。もしくは電源が切れているため再生できません。** | • 本機に USB ハードディスクを接続してください。また、USB ハードディスクの電源を入れてください。 |
| **ハードディスクが認識できないため、再生できません。ハードディスクを接続し直してください。** | • USB ハードディスクが認識できるまで接続し直してください。 |
| **このタイトルは再生できません。** | • 再生できないタイトルである可能性があります。 |
| **再生できるタイトルがありません。** | • 本機に接続されている USB ハードディスクの中に再生できるタイトルがありません。再生できるタイトルが入っている別の USB ハードディスクを本機に接続してください。 |
| **記録長が短いため、再生できません。** | • 記録時間が 3 秒未満のタイトルは再生できません。 |
| **ハードディスク準備中のため、再生できません。** | • USB ハードディスクの準備が終わるまでお待ちください。 |



次のページに続く

| 画面に表示されるエラーメッセージ例 | 対処のしかた |
|---|---|
| **時刻が設定されていません。** | • 時計合わせを行ってください。 |
| **選局・再生に失敗しました。**<br>**チャンネルを切り換えてください。** | • 電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて約 1 分放置した後、再度電源を入れてください。状況が改善されない場合は、販売店またはシャープお客様相談センターにご相談ください。 |
| **この番組は録画できません。** | • 独立データ放送は録画できません。<br>• IPTV は録画できません。 |
| **録画禁止の番組です。**<br>**録画できません。** | •「録画禁止」の番組は録画できません。 |
| **番組の時間が未定のため、録画予約ができません。** | • 終了時刻が未定の番組、長さが 1 分未満の番組、長さが 48 時間超の番組は録画予約ができません。 |

## USB 利用時に関するエラーメッセージ

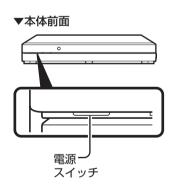
| 画面に表示されるエラーメッセージ例 | 対処のしかた |
|---|---|
| **接続しているUSB機器の電源容量が大きすぎます。**<br>**本体の電源を切ってから、必要なUSB機器のみを接続し直してください。** | • USB過電流が発生しました。USB機器を多く接続すると、発生する場合があります。<br>• 本体の電源を切ってから、使用しないUSB機器を取り外してください。 |

# こんなときは

## 本機の操作ができなくなったときは

- 強い外来ノイズ（過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けた場合や誤った操作をした場合などに、本機が操作できないなどの異常が発生することがあります。
  このときは、本体の電源スイッチを押して、一旦電源を切ったあと、再度電源を入れてから、操作をやり直してください。電源を入れ直してもまだ操作できないときは、本体の電源スイッチを5秒以上押し続けてください。本機の電源がいったん切れますので、約1分待ってから電源スイッチを押して電源を入れたあと、再び操作をやりなおしてください。この操作をしてもチャンネル設定やメニュー、予約などの設定項目は保持されます。

◇**おしらせ**◇

- 再度電源を入れた直後はデータ取り込みのため、画面表示には多少時間がかかります。

## 停電になったときは

### 停電時に設定が保持されている項目と設定が解除される項目があります

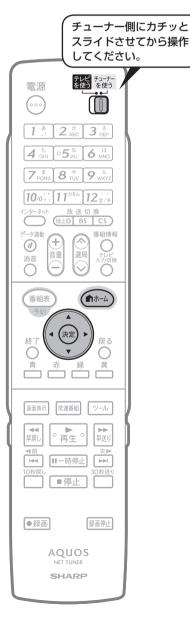
- 本機設定内容（ホームメニュー内設定項目）は保持されます。
- 録画予約が、予約動作開始時刻を経過しているときは消去されます。
- 時刻設定は消去されます。時刻の自動設定がされないときは、ホームメニューから「設定」－「（視聴準備）」－「各種設定」－「時計設定」－「時刻設定」で設定してください。（「時計を合わせる」⇒ **64** ページ）

# システム動作テスト

- 本機は、B-CAS カードが正しく挿入できているかをテストできます。

◇**おしらせ**◇

**システム動作テストに失敗したときは**

- B-CAS カードが正しく挿入されているか確認してください。

ビーキャス
B-CASカード
⇒**30**ページ

## 1 ホームメニューを表示して、「設定」－「(お知らせ)」－「システム動作テスト」を選ぶ

を押し
で選び
決定
を押す

選びかたは、**22**～**25** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

## 2 「テスト実行」で決定する

を押す

バージョン番号 ： 00000000 0000000
システム状態 ：
B−CASカード ：
DRM番号 ：
テスト実行

- 表示が「テスト実行中」に変わります。テストが終了すると「テスト終了」になります。

## 3 結果を確認し、「テスト終了」で決定する

を押す

バージョン番号 ： 00000000 0000000
システム状態 ： 0000−0000−0000−0000−
B−CASカード ： 0000−0000−0000−0000−
DRM番号 ： 0000−0000−0000−000
テスト終了

- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

# 本機のソフトウェアを更新する

- ソフトウェアの更新とは、本機内のソフトウェアを書き換えて、機能アップや機能改善などを行うためのものです。
- 本機のソフトウェア更新はダウンロードで行います。自動的に行う方法とお客様が必要に応じ、手動で行う方法があります。お買いあげ時は利便性を考えて「する」（自動）に設定されています。

**ダウンロードの可能な環境について**

- ダウンロードは BS デジタル放送および地上デジタル放送で実施されます。デジタル放送を直接受信できない環境ではダウンロードできません。

**ダウンロードについてのご注意**

- ソフトウェアの受信（ダウンロード）には、数分程度の時間がかかります。その間は、リセットの操作、電源プラグの抜き差しを行わないでください。ダウンロードが失敗する場合があります。
- ダウンロードによって、設定内容が工場出荷時の状態に戻ったり、予約設定がなくなる場合があります。その場合は、設定をやり直してください。
- ダウンロードは、本機の電源が待機状態（電源ランプが赤色点灯）のときに実行されます。リモコンの電源ボタンで、待機状態にしてください。
  電源コードをコンセントから抜いている場合、ダウンロードは実行されません。

## 自動ダウンロードを「しない」に設定する

- 自動的にダウンロードを行いたくない場合は、「しない」に設定します。

**1** ホームメニューを表示して、「設定」–「(視聴準備)」–「各種設定」を選ぶ

を押し
で選び
を押す

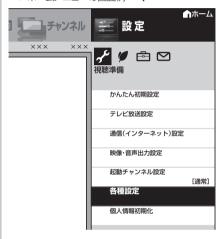
選びかたは、**22** ～ **25** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

**2** 「ダウンロード設定」を選ぶ

で選ぶ

**3** 「しない」を選ぶ

で選び
決定
を押す

各種設定
暗証番号設定
視聴年齢制限設定
ダウンロード設定
する　しない
時計設定

- 操作を終了する場合には、ホームボタンを押します。

## 手動でダウンロードを行う

- 自動ダウンロードを「しない」に設定した場合、放送局メッセージに「ダウンロードのお知らせ」が届いているときに、手動でダウンロードできます。

**1** ホームメニューを表示して、「設定」–「(お知らせ)」–「放送局メッセージ」を選ぶ

ホーム
を押し
で選び
を押す

▼ ホームメニューの画面例

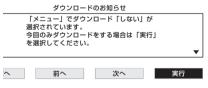
ホーム
チャンネル
設定
×××　×××
お知らせ
受信機レポート
放送局メッセージ

**2** 「ダウンロードのお知らせ」を選ぶ

で選び
を押す

| | 受信日時 | |
|---|---|---|
| 未読 | 2/26［月］ | ダウンロードのお知らせ |
| 未読 | 2/26［月］ | ●●●●●●● |
| 未読 | 2/26［月］ | ●●●●●●● |

**3** ①画面の表示内容を確認し、「実行」を選ぶ

で選び
を押す

②画面の表示内容を確認し、「する」を選ぶ

ダウンロードのお知らせ
今回のダウンロードを実行する事ができます。
「する」を選択し、リモコンの電源（受像）ボタンで「切」する事でダウンロードを実行します。
（ダウンロードは受信機が待機状態で実施されます）
ダウンロードしますか。
する　しない

- ダウンロードが成功すると、「お知らせ」の「放送局メッセージ」の中に、ダウンロードが成功した旨のメッセージが書き込まれます。（画面右上の「お知らせ」の内容やB-CASカードの番号を確認する⇒ **200** ページ）

# USB メモリーを使用して ソフトウェアを更新する

- USB メモリーを使用してソフトウェアの更新ができます。
- ソフトウェアの更新をするときは、パソコンを使用して、あらかじめ更新用ソフトウェアを USB メモリーに書き込んでおく必要があります。更新用ソフトウェアをパソコンから書き込むときは、USB メモリーが空の状態で書き込んでください。

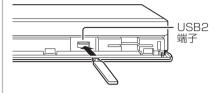
## ソフトウェアの更新情報について

- ソフトウェアの更新情報は、パソコンを使用してシャープホームページ内のサポートステーションでご確認ください。

**AQUOS サポートステーション**
http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html

- 更新用ソフトウェアが公開されているときは、パソコンにダウンロードした後、USB メモリーにコピーしてください。

◆ **重　要** ◆
- ソフトウェアの更新中は、USB メモリーを取り外さないでください。
- ソフトウェアの更新中は、電源プラグを抜かないでください。

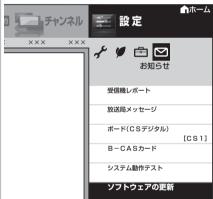
**1** 本機のUSB端子に、更新用ソフトウェアを書き込んだUSBメモリーを取り付ける

**2** ホームメニューを表示して、「設定」−「✉(お知らせ)」−「ソフトウェアの更新」を選ぶ

ホーム を押し

で選び

決定 を押す

選びかたは、**22** 〜 **25** ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

**3** 暗証番号を設定しているときは暗証番号(⇒**82**ページ)を入力する

**4** 画面に従って操作する

## 5 「はい」で決定する

- ソフトウェアの更新に失敗した場合は、USB メモリーのデータを確認し、もう一度ソフトウェアの更新を行ってください。
- ソフトウェアの更新が終了すると画面が数秒間消え、ソフトウェアの更新完了メッセージが表示されます。

**ソフトウェアの更新が正しくできないときは**

- USB メモリーが正しく取り付けられていないときや、正しい更新データが USB メモリーの中に見つからないときは、エラーメッセージが表示されます。
- 更新用ソフトウェアのデータが書き込まれている USB メモリーを取り付けてから、ソフトウェアの更新を行ってください。

## 6 アップデートが完了するまで待つ

## 7 USBメモリーを本機から取り外す

## 本機から個人情報をすべて消すには（本機を廃棄するときなど）

- 本機には、放送局とデータの送受信を行うために入力した個人情報と操作情報が記録されています。本機を譲渡したり廃棄したりする際には、個人情報の初期化を行いこれらの情報を消去してください。

◆ 重　要 ◆

- お客様が設定した情報内容（チャンネル設定、予約、各調整値、LAN 設定、暗証番号、IPTV の基本登録情報やアクトビラの購入情報、インターネット関連のデータなど）がすべて初期化されます。
- **この操作は元に戻せません。必要のない場合は、操作を行わないでください。**
  データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

◇おしらせ◇

**初期化すると**

- 本体のリモコン番号は 1 になります。リモコン番号を変更してお使いになっていた場合は、リモコンのリモコン番号を「1」にしてください。

### 1 ホームメニューを表示して、「設定」－「（視聴準備）」－「個人情報初期化」を選ぶ

を押し
で選び
を押す

### 2 「全ての情報を消去」または「USB-HDDの情報を残して消去」を選ぶ

で選び
を押す

個人情報の消去を行いますか？
この機能は、本体を廃棄したり
他人へ譲渡するときに実行してください。

全ての情報を消去
USB-HDDの情報を残して消去
しない

- USB ハードディスクに録画したコンテンツの情報を初期化したくないときは、「USB-HDD の情報を残して消去」を選んでください。
- 「全ての情報を消去」を選ぶと、USB ハードディスクに録画した番組も消去されます。

### 3 「する」を選ぶ

で選び
決定
を押す

- 表示が「初期化実行中」（点滅）に変わります。初期化には、しばらく時間がかかります。
- 初期化が終了すると、画面が数秒間消え、かんたん初期設定画面が表示されます。

# 画面右上の「お知らせ」の内容やB-CASカードの番号を確認する

- 予約の失敗・変更が生じたときや、放送局から視聴者に向けてメッセージが発信されたときなどは、画面右上に「お知らせ」が表示されます。
- 「お知らせ」の内容のほかに、B-CASカードの番号なども確認できます。

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| 受信機レポート | • 予約の失敗や変更に関するレポートやB-CASカードに関する情報など、受信機に関係したレポートを表示します。 |
| 放送局メッセージ | • 受信契約した放送局から発信されるメッセージを見ることができます。 |
| ボード（CSデジタル） | • 送られている、CS各ネットワークの掲示板（ボード情報）のタイトル一覧を表示して、ご覧になりたいタイトルを選び、メッセージを表示することができます。<br>• ボード情報は、そのとき放送で送られているものを表示しますので、消去はできません。<br>• 録画予約実行中は選べません。 |
| B-CASカード | • 受信機レポートで報告された不具合に関して、放送事業者のカスタマーセンターに連絡されるときに、お客様の契約確認のためB-CASカードの番号を表示するものです。<br>• カード識別…メーカー識別用のアルファベット1文字と3桁の数字からなります。<br>• カードID……カード固有の番号です。 |

◇**おしらせ**◇

- ホームメニューから「ツール」ー「お知らせ（受信機レポート）」を選んでも、受信機レポートを見ることができます。
- 未読の放送局メッセージがある場合は、画面右上のチャンネルサインに「お知らせ」と表示されます。未読の放送局メッセージをすべて表示すると、「お知らせ」の表示が消えます。
- 受信機レポートの表示中、左右カーソルボタンで「消す」を選んで決定ボタンを押すと、その受信機レポートが消去されます。

## 1 ホームメニューを表示して、「設定」ー「✉（お知らせ）」を選ぶ

ホームを押し

で選び

を押す

選びかたは、**22**～**25**ページをご覧ください。

▼ホームメニューの画面例

チャンネル　設定　ホーム
×××　×××
お知らせ

## 2 見たい項目を選ぶ

で選び　決定を押す

- 項目によっては、このあと「ネットワーク（放送の種類）」を選ぶ手順になります。

## 3 見たい情報を選ぶ

(例)「ダウンロード成功のお知らせ」を見る

で選び

を押す

| | 受信日時 | |
|---|---|---|
| 未読 | 2/26［月］ | ダウンロード成功のお知らせ |
| 未読 | 2/26［月］ | ●●●●●●● |
| 未読 | 2/26［月］ | ●●●●●●● |
| 未読 | 2/26［月］ | ●●●●●●● |
| 未読 | 2/26［月］ | ●●●●●●● |
| 未読 | 2/26［月］ | ●●●●●●● |
| 未読 | 2/26［月］ | ●●●●●●● |
| 未読 | 2/26［月］ | ●●●●●●● |

## 4 情報の内容を確認する

で選び

を押す

- ページを切り換えるときは「一覧へ」「前へ」「次へ」などを選び、決定ボタンを押します。
- 画面に従って操作してください。
- 操作を終了する場合は、ホームボタンを押します。

# 本機のリモコンでテレビを操作する

- 本機に付属のリモコンで、テレビを操作できます。

## 工場出荷時は

下記の表のように設定されています。

| メーカー | シャープ C1 |
|---|---|

## シャープ製テレビをお使いのときは

- 本機のリモコンは、工場出荷時「シャープ C1」に設定されています。そのまま操作できるかご確認ください。
- 操作できないときは、「シャープ C2」→「シャープ A」の順番に設定し、テレビが操作できるか確認します。

◆ 重 要 ◆

- テレビの種類や機種によっては、リモコンで操作できないものや、特定のボタンが操作できないものがあります。
- 本機のリモコンのテレビ操作は、メモリーできるマルチタイプのリモコンに転送できない場合があります。
- 長時間（約 1 日）リモコンに電池がない状態が続いたときは、メーカーの設定は「シャープ C1」に戻ります。メーカー指定をやり直してください。

◇**おしらせ**◇

- 「シャープ C1」または「シャープ C2」（デジタルチューナーを内蔵したシャープ製のテレビ「AQUOS」に対応）の場合は、リモコンのテレビ操作ボタンのすべてが操作できます。
- 「シャープ A」および手順 **1** で設定した他メーカーのテレビでは、「電源」、「音量」、「選局」、「入力切換」のみが操作できます。
- 「パナソニック 1」、「ソニー」、「東芝」の 3 社に設定したときは、上記のボタンにくわえ「地上 D」、「BS」、「CS」、「消音」の操作が行えます。

## 1 メーカー指定ボタンを押したまま、電源を6 秒以上押す

- メーカー指定ボタンについては、下記の表を参照してください。

| メーカー | 指定ボタン | メーカー | 指定ボタン |
|---|---|---|---|
| シャープ C1※ | 1＋電源 | 日立 | 9＋電源 |
| シャープ C2 | 2＋電源 | 東芝 | 10＋電源 |
| シャープ A | 3＋電源 | パイオニア | 11＋電源 |
| パナソニック 1 | 4＋電源 | 三洋 1 | 12＋電源 |
| パナソニック 2 | 5＋電源 | 三洋 2 | インターネット＋電源 |
| 日本ビクター | 6＋電源 | フナイ | 地上D＋電源 |
| ソニー | 7＋電源 | アイワ | BS＋電源 |
| 三菱 | 8＋電源 | | |

※工場出荷時

## 2 テレビ／レコーダー切換スイッチをテレビ側に切り換える

## 3 リモコンをテレビに向けて、テレビが操作できるか確認する

- 電源 … テレビの電源を入／切する
- テレビ入力切換 … テレビの入力を切り換える
- 選局 … テレビのチャンネルを選局する
-  音量 … テレビの音量を調整する

# 2 台のネットチューナーをそれぞれのリモコンで操作するには

・ 2 台のネットチューナーを近くに設置している場合に、リモコンの操作でネットチューナーが 2 台とも動作してしまうことがあります。このとき、リモコン番号の設定を変えると他のネットチューナーの動作を防ぐことができます。

## リモコン番号について

・ リモコン番号には「1」「2」があります。リモコン側と本体側の番号を合わせてください。
・ 2 台のネットチューナーを近くに設置している場合は、本機のリモコン番号を他のネットチューナーと異なる番号に設定してお使いください。例えば、他のネットチューナーが「1」なら本機は「2」にします。
・ 設定されている番号が本体とリモコンとで異なっていると、リモコンボタンを続けて押したとき、画面左下に「リモコン番号の設定が異なります」と表示されます。
・ 個人情報を初期化すると本体のリモコン番号は「1」に戻ります。

## 本体側とリモコン側のリモコン番号を設定する

◆ 重 要 ◆
・ 先にリモコン側の番号を変更すると、リモコンで本体側の設定が行えません。

### 本体側のリモコン番号を切り換える

**1** ホームメニューを表示して、「設定」–「(視聴準備)」–「各種設定」を選ぶ

を押し
で選び 決定 を押す

選びかたは、22 ～ 25 ページをご覧ください。

▼ ホームメニューの画面例

**2** 「リモコン番号設定」を選ぶ

で選び 決定 を押す

**3** 「リモコン番号 1」または「リモコン番号2」を選ぶ

で選び
を押す

本機のリモコン番号を切換えます。
本機：リモコン番号 1

リモコン番号 1　　リモコン番号2

**4** 「する」を選ぶ

で選び
を押す

本機のリモコン番号を2に変更します。
リモコン番号を変更しますか？

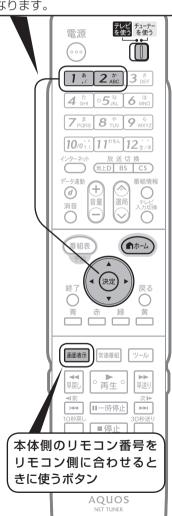
する　　しない

本機のリモコン番号を変更した後は、
リモコン側のリモコン番号も合わせてください。
（詳しい設定方法は、付属の「取扱説明書」をご覧ください。）

◇おしらせ◇
・ 工場出荷時の設定は、本体側・リモコン側ともリモコン番号「1」です。

## リモコン側のリモコン番号を切り換える

**5** **リモコンの「1」または「2」を押した状態で決定ボタンを約7秒間押す**

- **前**ページ手順 **3** で選んだリモコン番号と同じ番号にしてください。

## リモコン側と本体側でリモコン番号が異なるときは

- 本体側のリモコン番号を、リモコン側のリモコン番号に合わせます。

**1** **テレビ／チューナー切換スイッチをチューナー側に切り換える**

**2** **リモコン番号が異なるときに、画面表示ボタンを約7秒間押し続ける**

を押す

- 本体側のリモコン番号変更画面が表示されます。

**3** **メッセージを確認し、「する」を選ぶ**

で選び 決定 を押す

▼本体側のリモコン番号変更画面

リモコンと本機のリモコン番号が違います。
本機のリモコン番号を変更しますか？

本機　：リモコン番号1
リモコン　：リモコン番号2

する　しない

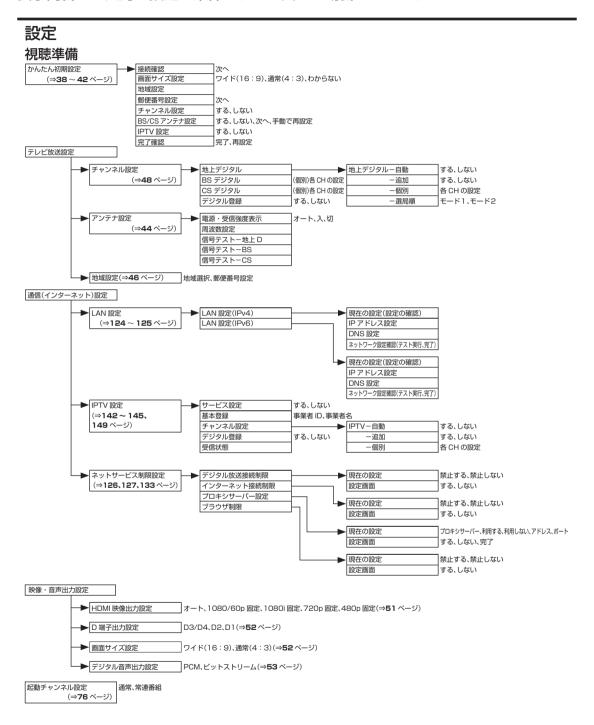
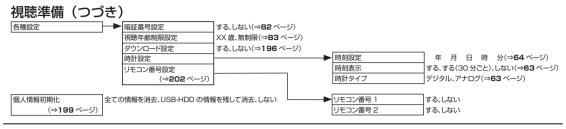
- リモコン番号切換メニューが表示され、番号切換ができます。
- 設定されているリモコン番号が本体側とリモコン側とで異なっている場合、リモコンのボタンを続けて押すと、画面左下に「リモコン番号の設定が異なります」と表示されます。

◇**おしらせ**◇

- 本体側のリモコン番号変更画面が表示されてから、約 20 秒以内に操作を行ってください。約 20 秒を経過すると、画面が消えます。
- 乾電池が消耗したり、乾電池を交換したときに、リモコン側のリモコン番号が「1」に戻ることがあります。

# ホームメニュー項目の一覧

## 表示内容は、入力や設定の条件によって異なる場合があります。

## 視聴準備（つづき）

## 安心・省エネ

| 無操作オフ | 30 分、3 時間、しない（⇒**81** ページ） |
|---|---|

## 機能切換

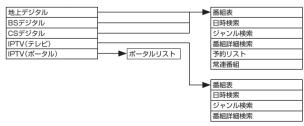
## お知らせ（⇒ 200 ページ）

| 受信機レポート | |
|---|---|
| 放送局メッセージ | |
| ボード（CS デジタル） | CS1、CS2 |
| B-CAS カード | 実行 |
| システム動作テスト | テスト実行（⇒**194** ページ） |
| ソフトウェアの更新 | 確認、戻る（⇒**197** ページ） |

## ツール

| 番組情報 | （⇒**62** ページ） |
|---|---|
| 視聴メニュー | （⇒**110** ページ） |
| お知らせ（受信機レポート） | ⇒**上記**「お知らせ」の「受信機レポート」 |

## 番組表（予約）（⇒ 68 ～ 70、77、104、149 ページ）

## チャンネル（⇒ 59 ページ）

# 本機で使用している特許など

## 本機で使用しているソフトウェアのライセンス情報

### ソフトウェア構成

本機に組み込まれているソフトウェアは、それぞれ当社または第三者の著作権が存在する、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成されています。

### 当社開発ソフトウェアとフリーソフトウェア

本機のソフトウェアコンポーネントのうち、当社が開発または作成したソフトウェアおよび付帯するドキュメント類には当社の著作権が存在し、著作権法、国際条約およびその他の関連する法律によって保護されています。
また本機は、第三者が著作権を所有しフリーソフトウェアとして配布されているソフトウェアコンポーネントを使用しています。それらの一部には、GNU General Public License（　以　下、GPL)、GNU Lesser General Public License（以下、LGPL)、またはその他のライセンス契約の適用を受けるソフトウェアコンポーネントが含まれています。

### ソースコードの入手方法

フリーソフトウェアには、実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、そのコンポーネントのソースコードの入手を可能にすることを求めるものがあります。GPL および LGPL も、同様の条件を定めています。こうしたフリーソフトウェアのソースコードの入手方法ならびに GPL、LGPL およびその他のライセンス契約の確認方法については、以下の WEB サイトをご覧ください。
http://www.sharp.co.jp/support/aquos/source/download/index.html（シャープ GPL 情報公開サイト）
なお、フリーソフトウェアのソースコードの内容に関するお問合わせはご遠慮ください。
また当社が所有権を持つソフトウェアコンポーネントについては、ソースコードの提供対象ではありません。

### 謝辞

本機には以下のフリーソフトウェアコンポーネントが組み込まれています。

- linux kernel
- module-init-tools
- glibc
- DirectFB
- OpenSSL
- zlib
- AGG(ver.2.3)
- NTP
- XMLRPC-EPI
- Expat
- DHCPv6
- Simple IPv4 Link-Local address
- dlmalloc
- util-linux
- coreutils
- jpeg
- libpng
- SQLite
- LVM2
- bash
- libncurses
- device-mapper
- xfsprogs
- parted

## 本機で使用しているソフトウェアのライセンス表示

### ライセンス表示の義務

本機に組み込まれているソフトウェアコンポーネントには、その著作権者がライセンス表示を義務付けているものがあります。そうしたソフトウェアコンポーネントのライセンス表示を、以下に掲示します。

### BSD License

This product includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors.
この製品にはカリフォルニア大学バークレイ校と、その寄与者によって開発されたソフトウェアが含まれています。

### OpenSSL License

Copyright (c) 1998-2008 The OpenSSL Project. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgment: "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)"
4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact openssl-core@openssl.org.
5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL" nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written permission of the OpenSSL Project.
6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following acknowledgment: "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (http://www.openssl.org/)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR

CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES;
LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).
This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

## SSLeay License



This package is an SSL implementation written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).
The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.

This library is free for commercial and non-commercial use as long as the following conditions are aheared to. The following conditions apply to all code found in this distribution, be it the RC4, RSA, lhash, DES, etc., code; not just the SSL code. The SSL documentation included with this distribution is covered by the same copyright terms except that the holder is Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in the code are not to be removed.
If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution as the author of the parts of the library used. This can be in the form of a textual message at program startup or in documentation (online or textual) provided with the package.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1.Redistributions of source code must retain the copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2.Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3.All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement: "This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)" The word 'cryptographic' can be left out if the rouines from the library being used are not cryptographic related :-).
4.If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from the apps directory (application code) you must include an acknowledgement: "This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The licence and distribution terms for any publically available version or derivative of this code cannot be changed. i.e. this code cannot simply be copied and put under another distribution licence
[including the GNU Public Licence.]

## XMLRPC-EPI


Subject to the following 3 conditions, Epinions, Inc. permits you, free of charge, to (a) use, copy, distribute, modify, perform and display this software and associated documentation files (the "Software"), and (b) permit others to whom the Software is furnished to do so as well.

1) The above copyright notice and this permission notice shall be included without modification in all copies or substantial portions of the Software.

2) THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT ANY WARRANTY OR CONDITION OF ANY KIND, EXPRESS, IMPLIED OR STATUTORY, INCLUDING WITHOUT LIMITATION ANY IMPLIED WARRANTIES OF ACCURACY, MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE OR NONINFRINGEMENT.

3) IN NO EVENT SHALL EPINIONS, INC. BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR LOST PROFITS ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE (HOWEVER ARISING, INCLUDING NEGLIGENCE), EVEN IF EPINIONS, INC. IS AWARE OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

### Expat

Copyright (c) 1998, 1999, 2000 Thai Open Source Software Center Ltd and Clark Cooper
Copyright (c) 2001, 2002, 2003 Expat maintainers.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT.
IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

### NTP

Copyright (c) David L. Mills 1992-2009
Permission to use, copy, modify, and distribute this software and its documentation for any purpose with or without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appears in all copies and that both the copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation, and that the name University of Delaware not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific, written prior permission. The University of Delaware makes no representations about the suitability this software for any purpose. It is provided "as is" without express or implied warranty.

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
この製品に搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Group のソフトウェアを一部利用しております。

MP3 は Fraunhofer IIS および Thomson からライセンスされた MPEG Layer-3 音声コーディング技術です。

Portions Copyright© 2004 Intel Corporation
この製品には Intel Corporation のソフトウェアを一部利用しております。

Ubiquitous SAFE DTCP-IP
Copyright© 2001-2010 Ubiquitous Corp
この製品には株式会社ユビキタスが開発した DTCP-IP 対応ソフトウェアを使用しております。

本機は、MPEG2 AAC/ ドルビーデジタルに関する下記番号の特許を使用しています。

**特許番号**

| 5,848,391 | 5,291,557 | 5,451,954 | 5,400,433 | 5,222,189 |
|---|---|---|---|---|
| 5,357,594 | 5,752,225 | 5,394,473 | 5,583,962 | 5,274,740 |
| 5,633,981 | 5,297,236 | 4,914,701 | 5,235,671 | 07/640,550 |
| 5,579,430 | 08/678,666 | 98/03037 | 97/02875 | 97/02874 |
| 98/03036 | 5,227,788 | 5,285,498 | 5,481,614 | 5,592,584 |
| 5,781,888 | 08/039,478 | 08/211,547 | 5,703,999 | 08/557,046 |
| 08/894,844 | 5,299,238 | 5,299,239 | 5,299,240 | 5,197,087 |
| 5,490,170 | 5,264,846 | 5,268,685 | 5,375,189 | 5,581,654 |
| 5,548,574 | 5,717,821 | | | |

この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、ロヴィ社の許可が必要です。また、その使用は、ロヴィ社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部のペイパービューでの使用に制限されています。この製品を分解したり、改造することは禁じられています。

この製品では、シャープ株式会社が表示画面で見やすく、読みやすくなるように設計した LC フォント（複製禁止）が搭載されております。LC フォント、LCFONT、エルシーフォント及び LC ロゴマークはシャープ株式会社の登録商標です。なお、一部 LC フォントでないものも使用しています。

## 商標・登録商標など

- 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- Dolby、ドルビーおよびダブルD（DD）記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- DLNA®, the DLNA Logo and DLNA CERTIFIED™ are trademarks, service marks, or certification marks of the Digital Living Network Alliance.

# 保証とアフターサービス

## よくお読みください

### 保証書（別添）

■ 保証書は、「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

■ **保証期間**
お買いあげの日から 1 年間です。
保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
※ 本機を分解すると、保証が無効になります。

### 使い方や修理のご相談など

■ 修理・使い方・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、及び万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。

**【お客様相談センター】**

**0120 - 001 - 251**
携帯·PHS OK
携帯電話·PHSからもご利用いただけます。

※詳細は、取扱説明書の裏表紙をご確認ください。

### 補修用性能部品の保有期間

■ 当社は、本機の補修用性能部品を、製品の製造打切後、8 年保有しています。
■ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 修理を依頼されるときは　出張修理

■ 「故障かな？と思ったら」「エラーメッセージが出たら」（⇒ **176 ～ 192** ページ）を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

### ご連絡していただきたい内容

- 品　　　名　：ネットチューナー
- 形　　　名　：AN-IP100
- お買いあげ日（年月日）
- 故障の状況（できるだけくわしく）
- ご　住　所
（付近の目印もあわせてお知らせください）
- お　名　前
- 電話番号
- ご訪問希望日

### 便利メモ

お客様へ…お買いあげ日·販売店名を記入されると便利です。

| お買いあげ日 | 販売店名 |
|---|---|
| 年　月　日 | 電話（　　）　― |

### 保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

### 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

### 修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

| | |
|---|---|
| 技術料 | 故障した製品を正常に修復するための料金です。 |
| 部品代 | 修理に使用した部品代金です。 |
| 出張料 | 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。 |

**愛情点検**

**●長年ご使用の製品の点検をぜひ！**
（熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。）

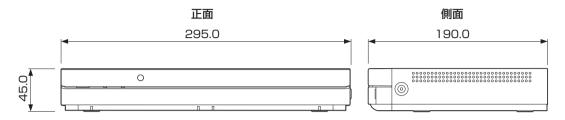
| このような症状はありませんか | ●電源コードやプラグが異常に熱い。<br>●映像が乱れたり、きれいに映らない。<br>●その他の異常や故障がある。 | ▶ | ご使用中止 | 故障や事故防止のため、スイッチを切りコンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。 |
|---|---|---|---|---|

# 寸法図

## AN-IP100

（単位：mm）

※ 突起部、ゴム足を除いた数値です。

# おもな仕様について

| 品名 | | ネットチューナー |
| --- | --- | --- |
| 形名 | | AN-IP100 |
| アンテナ入力 | | UHF 75Ω不平衡型(地上デジタル入力共用)、BS-IF 75Ω不平衡型 |
| 使用電源 | | AC100V·50/60Hz |
| 消費電力 | | 21W (待機時電力:0.5W) |
| 接続端子 | | HDMI出力1系統1端子、D映像(D4/D3/D2/D1)出力1系統1端子、<br>映像出力1系統1端子、音声出力1系統1端子、デジタル音声出力(光)1系統1端子、<br>アンテナ入力地上デジタル端子、アンテナ入力BS·110度CS端子、<br>LAN1系統1端子(10BASE-T/100BASE-TX)、USB2端子 |
| 受信チャンネル | | CATV13～63ch、BSデジタル001～999ch、110度CSデジタル000～999ch、<br>地上デジタル(ワンセグを除く)011～528ch (CATVパススルー対応) |
| BS·110度CSチャンネル受信仕様 | 変調 | 時分割多重mPSK |
| | トランスポート | MPEG2 システム |
| | 映像 | MPEG2 (MP@HL) |
| | 音声 | MPEG2 AAC |
| | 限定受信システム | ARIB CASシステム |
| | 受信周波数帯域 | 11.71GHz～12.75GHz |
| | IRD受信周波数帯域 | 1032MHz～2071MHz |
| 地上デジタルチャンネル受信仕様 | 変調 | 直交周波数分割多重(OFDM) |
| | トランスポート | MPEG2 システム |
| | 映像 | MPEG2 (MP@HL) |
| | 音声 | MPEG2 AAC |
| | 限定受信システム | ARIB CASシステム |
| | 受信周波数帯域 | 93MHz～767MHz |
| | CATVパススルー対応 | UHF帯、ミッドバンド(MID)帯、スーパーハイバンド(SHB)帯 |
| 外形寸法 | | 幅295.0×<br>奥行190.0×<br>高さ45.0(mm)<br>(突起部、ゴム足含まず) |
| 本体質量 | | 約1.2kg |
| 使用温度 | | 0℃～40℃ |

■ 製品改良のため仕様の一部を予告なく変更することがあります。

# 用語の解説

### 1080p、720p、1080i、480p、480i

| 映像の種類 | 画質（放送の種類） |
|---|---|
| 1080p | 走査線 1125 本（有効走査線 1080 本）、プログレッシブ方式。<br>デジタルハイビジョンの高画質です。 |
| 720p | 走査線 750 本(有効走査線 720 本)、プログレッシブ方式。<br>デジタルハイビジョンの高画質です。 |
| 1080i | 走査線 1125 本（有効走査線 1080 本）、インターレース方式。<br>デジタルハイビジョンの高画質です。 |
| 480p | 走査線 525 本(有効走査線 480 本)、プログレッシブ方式。<br>デジタルハイビジョンに近い画質です。 |
| 480i | 走査線 525 本(有効走査線 480 本)、インターレース方式。<br>地上アナログ放送（VHF/UHF）やBS アナログ放送と同等の画質です。 |

### 110度CSデジタル放送

BSデジタル放送の放送衛星(BS)と同じ東経110度に打ち上げられた通信衛星(CS)を利用したデジタル放送です。細かいジャンルに特化した多数の専門チャンネルの中から見たいチャンネルを購入して視聴するしくみになっています。一部、無料放送もあります。

### 16:9

デジタルハイビジョン放送の画面縦横比です。従来の4:3映像に比べ、視界の広い臨場感のある映像が楽しめます。

### AAC(Advanced Audio Coding)

デジタル放送は、限られた電波を有効利用するため、映像や音声などを圧縮してから送信されます。AACはデジタル放送で利用されている音声圧縮方式で、圧縮率が高いにもかかわらず、高音質で多チャンネル音声(5.1 チャンネルサラウンドなど)にも対応できる方式です。

### ADSL回線

ブロードバンド回線のひとつで、アナログ固定電話回線の音声通話に使用しない帯域を使った回線です。

### AQUOS.jp

AQUOSのお客様のためのメンバーズサイトです。AQUOSに関する情報を公開しています。

### AV

Audio Visual（またはAudio Video)の略で、音響と映像に関する技術や製品の総称です。
テレビやレコーダー、オーディオプレイヤーなどをAV機器と呼びます。

### B-CASカード(ビーキャスカード)

各ユーザー独自の番号などが記載されている、BS／110度CS／地上デジタル放送視聴用ICカードのことです。B-CASカードを受信機に挿入すると、接続されたデジタル放送の視聴が可能となります。また、有料放送の視聴を希望される場合は、放送局への申し込みが必要です。詳しくは、それぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。

### BSデジタル放送

2000年12月から本格サービスが開始された衛星放送で、BS（アナログ)放送に比べ、より高画質で多チャンネルの放送を楽しむことができます。さらに、BSデジタル放送では、ニュース･スポーツ･番組案内などの情報提供、オンラインショッピングやクイズ番組への参加が可能なデータ放送など、多彩なサービスを行います。

### CATV(ケーブルテレビ)

ケーブル(有線)テレビ放送のことです。放送サービスが実施されている地域で、ケーブルテレビ局と契約することによって、放送を受信できます。それぞれの地域に密着した情報を発信しているのが特徴です。最近では多数のチャンネルや自主放送を行う都市型のケーブルテレビ局も増えています。本機は「パススルー方式」のCATVに対応しています。

### CATV回線

ブロードバンド回線のひとつで、ケーブルテレビ網を使った回線です。

### Cookie

Webサイトから、ブラウザに対して一時的に書き込まれる情報です。
例えば、買い物ができるWebサイトでは、購入したい商品を選んだときに情報が書き込まれ、選んだ商品を確認するときや、商品の代金を計算するときに利用されます。

### DLNA(Digital Living Network Alliance)

デジタル機器の相互接続を実現させるための標準化活動を推進している団体です。
デジタルAV機器やPCなどがホームネットワーク内で画像や音楽などのデータをやり取りするためのガイドラインを定めています。

### D端子
高画質映像信号用コネクタの通称です。従来、輝度信号(Y)と色差信号($C_B/P_B$、$C_R/P_R$)を3本のケーブルで接続(コンポーネント接続)していたのを1本のケーブルで接続できるようにしたのがD端子ケーブルです。輝度･色差信号のほかにも、映像フォーマットを識別する制御信号を送ることができます。走査線数と走査方式によってD1 ～ D5の規格があり(本機はD4に対応)、数字が大きいほど、より高画質な映像に対応できます。

### EPG(Electronic Program Guide)
デジタル放送で送られてくる番組情報のデータを使って画面で見られるようにした番組表のことです。
本機では、番組表から番組を選んで選局や録画予約をすることができます。

### HDMI(High Definition Multimedia Interface)
ハイビジョン映像信号、マルチチャンネルオーディオ信号、双方向伝送対応のコントロール信号を1本のケーブルで接続できるAVインターフェースです。
高精細な映像入力に対応しています。

### HTML
インターネットのページを作るための記述ルールです。この記述ルールをブラウザが読み取って、ページが表示されます。

### IP(Internet Protocol)
インターネットでの通信に関する規約のことです。ネットワークに接続された機器はIPを利用して通信していて、機器ごとにIPアドレス(住所のようなもの)が割り振られています。

### LAN
Local Area Network (ローカル･エリア･ネットワーク)の略で、コンピューター･ネットワークの形式のひとつです。一般家庭や企業のオフィスなど、小さな規模で用いられています。

### MPEG(Moving Picture Experts Group)
デジタル放送の信号は大容量のため、圧縮技術が必要です。MPEGは、デジタル動画圧縮技術の符号化方式の1つです。一般に「エムペグ」と読みます。MPEG2は、「動き補償」「予測符号化」などの技術を使って画像データを圧縮するもので、圧縮レートは画像の内容により可変ですが、だいたい40分の1に圧縮することができます。

### NTSC(National Television System Committee)
日本のアナログ放送のカラーテレビ放送方式の標準規格です。この規格は、毎秒30フレーム(フィールド周波数60Hz)、有効走査線数480本のインターレース方式です。

### PCM(Pulse Code Modulation)
音楽CDやDVDビデオなどは、音声がデジタルデータで記録されています。音楽CDで利用されているPCMは、音声などを数値に変換してデジタルデータにする方式のひとつです。圧縮を行わないので、原音に近い高品質な音を再現できます。本機とオーディオ機器をデジタル音声(光)端子で接続すると、音声をPCMとAACのどちらで出力するか設定できます。

### WAN
Wide Area Network (ワイド･エリア･ネットワーク)の略で、コンピューター･ネットワークの形式のひとつです。広域通信網とも呼ばれ、大きな規模で用いられています。

### Webサイト
サーバーに保存されている、関連したページの集まりのことです。AQUOS.jpもひとつのWebサイトです。

### インターネット
世界中にある小さなコンピューター･ネットワークがお互いにつながりを持つようになってできた、世界規模のネットワークです。

### インターネットサービスプロバイダー
ご家庭のパソコンなどをインターネットに接続するためのサービスを提供している事業者のことです。プロバイダーと呼ばれたり、ISPと表記されることもあります。

### インターレース(飛び越し走査)
テレビやビデオの画像表示では、有効走査線のうち、まず奇数番めの有効走査線を描きます(この1画面を1フィールドといいます)。次に偶数番めの有効走査線を描きます。これで、1枚の完全な画像(フレーム)を作っていく方式です。「480i」「1080i」の「i」はインターレース(interlaced)を表します。

**お知らせ**

BS／110度CS／地上デジタル放送局から視聴者へメッセージを送るサービスです。

**キャッシュ**

ブラウザが、表示したページのデータを一時的に保管しておくところです。
ページのデータは、インターネットを通じて取り込まれています。いつもインターネットからデータを取り込んで表示させると、常にデータを取り込むための時間がかかってしまいます。このため、保管したデータを再利用し、データを取り込むための時間を節約しています。

**コンポジット接続**

通常の映像端子（ビデオ端子）を使って映像信号を伝送する接続方法です。映像端子は1つのみで、ふつう黄色で表示されており、形状は音声端子と同じです。コンポジット接続による映像・音声端子の接続では、黄・白・赤の3色に分かれたAVケーブルを使うのが一般的です。

**サーバー**

コンピューター・ネットワークでサービスや情報を提供するコンピューターのことです。
インターネットの世界では、Webページのデータを保存しているWWWサーバー、指定したURLがどこにあるかを探すDNSサーバー、企業などの内部ネットワークとインターネットの間で効率よくWebページを表示したり、内部ネットワークを保護したりするプロキシサーバーなど、いろいろなサーバーが無数にあります。

**スプリッター**

ADSL回線でインターネットに接続する際に、インターネット用のデータ信号と電話用の音声信号を分離する機器です。

**地上デジタル放送**

2003年12月から東京・大阪・名古屋の3大都市圏の一部地域で開始され、2006年12月に全国の都道府県庁所在地で開始されている放送です。ゴーストのない高品質映像、デジタルハイビジョン放送、データ放送や双方向サービス、多チャンネルといった、これまでの地上アナログ放送にはなかった特長をもっています。

**特徴検索**

デジタル放送の番組検索機能です。本機がご用意した検索条件からお好きなものを選択し、条件に当てはまる番組を検索することができます。

**ハイビジョン放送**

デジタルハイビジョンの高画質放送のことです。従来の地上アナログテレビ放送が480本の有効走査線で表示しているのに対し、デジタルハイビジョン放送は720本や1080本の有効走査線を使用しているため、より緻密で高画質な映像を楽しめます。BSデジタル放送では、番組によって「デジタルハイビジョン映像」と「デジタル標準映像」という異なる画質で放送されています。

**ハブ**

LANなどのネットワークのケーブルを分けたり、中継したりする機器です。

**光回線**

ブロードバンド回線のひとつで、光ファイバー網を使った回線です。
ADSL回線やCATV回線に比べてデータの転送スピードの速さが特長です。

**ブックマーク**

ページのURLを記憶する機能です。
ブックマークに登録することで、URLを入力したり、何度もリンクをたどったりする必要がなくなります。
「お気に入り」と呼ばれることもあります。

**ブラウザ**

インターネットのページを見るためのソフトウェアです。Webブラウザ、インターネットブラウザなどと呼ばれることもあります。

**ブロードバンド回線**

一度に大量のデータをやりとりすることができるインターネットに接続するための回線のことです。
光回線、CATV回線、ADSL回線などがあります。

**プログレッシブ（順次走査）**

飛び越し走査（「インターレース」の項を参照）をしないで、すべての走査線を順番どおりに描く方法です。480pの場合、480本の有効走査線を順番どおりに描きます。インターレース方式に比べ、チラツキのないことが特徴で、文字や静止画を表示するときなどに適しています。「480p」「720p」の「p」はプログレッシブ（progressive）を表します。

## 文字コード

コンピューターの内部は、すべて0と1の組み合わせで成り立っています。画面に表示される文字も0と1の組み合わせになります。この0と1の組み合わせをどの文字にするかを取り決めたものが文字コードです。
世界中にはさまざまな文字があり、その文字に合わせて各地域で標準となっている文字コードがあります。このため、インターネットのページを作成するために使われた文字コードとブラウザの文字コードが異なる場合もあり、この場合、文字が正しく表示されなくなることがあります。

## リンク

複数のものをつなぐことで、シャープ製の液晶テレビやレコーダー、AVアンプをつなぐ「ファミリンク」や、インターネット上で他のWebページをつなぐリンク機能などがあります。

# 索引

- 本体およびリモコンの「各部のなまえ」については、⇒ **15** ～ **19** ページをご覧ください。
- 用語については、⇒ **212** ～ **215** ページをご覧ください。

## 英数字・記号



## あ行



## か行



## さ行

## た行



## な行



## は行



## ま行



次のページに続く

## や行



## ら行

エコロジークラスでいきましょう。シャープ。

ネットチューナー　AN-IP100

上手に使って、もっともっとエコロジークラス。

◎自動的に電源を切る設定を!

電源が入ったままの状態で、約 30 分間または約 3 時間何も操作されないと自動的に電源をオフする機能を採用しています。

■ よくあるご質問などは
パソコンから検索できます

▶▶▶ パソコン

http://www.sharp.co.jp/support/

シャープ　お問い合わせ　検索

## 使い方や修理のご相談など


【お客様相談センター】

0120 - 001 - 251

携帯・PHS OK

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

■IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

| 電話：043 - 331 - 1626 | FAX：043 - 297 - 2696 |
|---|---|
| 〒261-8520　千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2 | |

受付時間 ●月曜～土曜:9:00～20:00　●日曜・祝日:9:00～17:00　（年末年始を除く）


●電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。
●電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2010.8)


# シャープ株式会社

本　　　　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号
AVシステム事業本部　〒329-2193　栃木県矢板市早川町174番地


アメリカ大豆協会認定の大豆油インキを使用しています。
この取扱説明書は再生紙を使用しています。


TINSJ2187YAPZ
10P8-JA-NS